	事務事業名			担当					
	*****			部	学校教育		柳 雅司		
基	教育委員会運営事務	j		課	庶務課	担当	近藤 俊哉		
本デ	 第5次総合基本計画に	おける位置付け		係	庶務係	電話		华丶	
デ	政策項目 03 未来を		教育• 文化	・フボ	ペーツの充実)		一次で、 安神 一分で 大力 できまる かんしょう かんしょう かんしょ ひんしょ ひんしょ ひんしゅう はんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう しゅう しゅう かんしょう かんしょう しゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゅう かんしょう しゅうしゅう しゅう		
		すむ めとしな (育む(学校教育の) - \//		に関する		连占	
タ	中項目 02 学校教育		, , ,				よる事業実施義	務	
		市教育振興基本計					(市上乗せあり)		
	予算科目コード 款	10 項 01	目 01	細目	001 細々目	O1 ☐ 任意	(都補助等あり)		
	目的			/ \	うたどの知度の	いけ能にオスー	とを意図している	<i>t</i> 1/	
	< 対象は誰、何か> 教育委員会及び教育委員	全 車 終 目							
	教育女気公及し教育女気	公争切问					委員公を文件は、 委員会事務局の		
					骨にする。	, 0,000	22123 327 3 3 3	, 3,3	
	実施内容			実績	• 成果				
	教育委員会定例会の開催						6回開催。東京都		
	給。教育委員、教育長、東教民東教界の選						出席。東京都市田東四路会の同一総		
	事務局事務用品の購入。 の発行。事務局の車両の	仏報紙(めさしa 維持管理 教育者	「の教育) ミ昌会議事				事研修会2回·総 静市町村教育委員		
車	録の作成。教育委員会表						報紙(あきしまの		
事務	教育長会等の各種負担金			育)4	4回発行。教育	音委員会定例会	議事録12回作風	戉。	
事						記童・生徒表彰	22名、6団体、	職	
事業				貝表草	彰19名)。				
概	コスト	(単位) 25決算			26決算	27当初予算	備考<特財名称	等>	
要	直接事業費	千円 9,31	1 10	,095	9,519	10,590	-		
	国庫支出金 対 都支出金	千円							
	源。	千円					-		
	内である。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	千円							
	一般財源	千円 9,31	1 10	,095	9,519	10,590	-		
	一般職員人件費	千円 5,74		,712	5,677	5,740			
	人工数	人 0.7	0	0.70	0.70	0.70	-		
	再任用職員人件費 人工数	千円 人							
	八工奴 総事業費	千円 15,05	15	,807	15,196	16,330			
		「事務事業評価			10,100	10,000			
	①優先度(どの程度優先		3	_	当性 <i>(</i> 宇施方:	法は妥当である	371)	3	
			_						
	地方教育行政の組織及 義務付けられた事業の		去律により)方法が最も適切 ^っ	であ	
事務	断	ノ/∟⟨ ⟨ ⟩。		判 ると判断し、前年度の方法を踏襲した。 断					
務	理			理					
事業	曲			由					
悪評	③達成度(成果はどの科	早度あるか)	4	④	來性 (动來的	に実施できたが	『施できたか) 3		
一価									
	教育委員会を支障なく	、連宮でさた。				實か少ないにぬ んど変わらない		人重	
	断								
	理由			理					
				曲					
鲤		現状におり					こおける具体的な		
語	今後の方向性		域に対して、	対応で			1ては、少しでも問		
ع	(以下より選択)	る項目が少	かない。		9 5 5 2	5努力する。			
課題と今後									
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し							
の	B コスト改善に向けて実施方法を								
方向	C 抜本的な見直し								
性	D 縮小・廃止								
I I	E 現状を維持								

				1.0.14				
	事務事業名			担当				
				部	学校教育			值司
₩	英語チャレンジ体験	事業		課	庶務課	担当	米田	多恵
基				係	庶務係	電話	内線22	
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け	•	1713	און ככניאוויי		拠く法令、	
デ				7+	・ハクを申)			
1	政策項目 03 未来を育			· 人小	パーツの充実)		小学生英語チャ	-ヤレンン
タ		育む(学校教育σ)允美)				業実施要綱	
	中項目 O2 学校教育	育				法令に	よる事業実	施義務
	個別計画(年度) 昭島	市教育振興基本語	十画			□義務	(市上乗せる	あり)
	予算科目コード 款	10 項 01	目 01	細目	005 細々目	01 1 任意	_	
	目的			11-W C		9 : 12/6/	(
	<対象は誰、何か>			/ ☆☆€	象をどの程度の	い比能にオスニ	とな音回し7	こハスかく
	・市内の小学校に在籍す	フル労の年出			人リーダーと			
			40					
	・市内在住で市外の小学	校に仕結りる小	子〇千王		こ感じ興味を持			
					てもらうととも	うに、国際的は	税野を養り	0
	実施内容			実績	• 成果			
	多摩島しょ広域連携活	動助成金対象事	業で、国分	英	語を母国語とす	「るアメリカ人	学生と生活	すること
	寺市教育委員会との共催				り、「生きたす			
	小学6年生が夏休みに		国人のリー		見童の英語に対			
	ダーに対し、6人程度の			た。	, <u>u</u> = • > > < <u>u</u> = · · · ·	3 3 3 7 4 7 6 7 7		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
=	この外国人リーダーを中				た、外国人との)コミューケー	ションのみ	たらず
事	を使った遊びやゲーム、				他市の児童と			
務	英語でのグループ発表会				ニケーション能			
事業	失品でのグルーク光衣会 体験事業。	(ACZ1) JZ/a	3 0 0 1 1 1 1 1		ニノーノョノ® 或26年度は45			0
業	1			11′ /-	3/20年度は40	0台の児里か多	ルルした。	
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	刀予質	26決算	27当初予算	備考く特則	は名称等>
要	直接事業費	千円 2,75		840	2,720	2,943	Ma C Tax	101307
SZ.	国庫支出金	千円	50 2	,040	2,120	2,340	-	
							-	
		千円						
	内地刀頂	千円						
	訳るの他特定財源	千円 2,70		,315	2,315	2,315		
	一般財源	千円 5	57	525	405	628		
	一般職員人件費	千円 82		816	811	820	1	
	人工数	人 0.1		0.10	0.10	0.10	=	
	再任用職員人件費	千円		0.10	0.10	0.10	-	
	人工数						-	
		人	70 0	CEC	0.504	0.700	-	
	総事業費	千円 3,5		,656	3,531	3,763		
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準] によ	(d)				
	 ①優先度(どの程度優先	よされるべきか)	3	2\	当性 (実施方)	法は妥当である	ろか)	3
			J					
	6事業中5番目の優先				育委員会が実施す			
毒	判事業の達成度や妥当性				参加することがで			
事務	断急性もなく法令による	る義務もないため	、優先度は		舌用する現在の方 方法は、専門性の	法が取り適切でめ ある団体への委託	つと刊断した。で宝施している	三年的な夫 ろが 直接宝
一務	理低いと考える。			1± +1-	よりも、費用、効			
事	由といこうだる。			由の。	実施方法は妥当	であると判断した	.0	25 (05
事業								_
評	③達成度(成果はどの科	呈度あるか)	4	4 効	率性(効率的	に実施できただ	(יכ	3
価		ローナビーかった	ナーシンツ	TI.	せつことは とい	· ^ ¬ ¬ + T	ば恋わらま	公 加 1 号
	アンケート結果(参加) しかった・・・80%				成25年度と比		は変わらず、	
	WE 0/3 2/C 00/0,			断	同じであった。			
	冊 日、いふめい同みり、			理				
		より国際的な視	野か広まっ	由				
	世たと思われる。			Ш				
		現状にお	ける課題		平成28	年度予算編成	こおける具体	本的な取組
課	今後の方向性		なる児童数な	が限られ		D英語教育の推		
題		- - - いる。	ひりし主奴人			 実であり、平		
ے	(以下より選択)		より温度差だ	バカハ		3年生を対象と		
と今				עינטיו.				
後			扁りがある。	いばつい		は28年度につい		_19体の大
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	元旦し	申込が少ない	いはこれ		美を実施する予	たである。	
	B コスト改善に向けて実施方法を	_{・見直し} る。						
方	C 抜本的な見直し							
白	D 縮小・廃止							
性	F 現状を維持							

	事務事業 名	務事業名				担当部署					
	学奶学术 1		部	学校教育部	部課長	柳雅	包				
	英語キャンプ事業		課	庶務課	担当		多恵 多恵				
基	矢山イヤノノ事未		係								
本	笠にお炒入甘土 1 声における	가는 모나나	1余	庶務係	電話	内線22					
デ	第5次総合基本計画における			10		拠く法令、					
Ιí		あきしま(教育・文化	じ・スァ	ドーツの充実)		小学生英語チ	「ャレンジ				
タ		学校教育の充実)				業実施要綱					
)	中項目 O2 学校教育				法令に	よる事業実	施義務				
	個別計画(年度) 昭島市教育	振興基本計画			義務						
	予算科目コード 款 10	項 01 目 01	細目	006 細々目			5り)				
	目的					<u> </u>					
	<対象は誰、何か>		< \$115	象をどの程度の	対能にするこ	とを意図して	ているか>				
	・市内の中学校に在籍する中学	69 • 3年生		市の中学生がタ							
	・市内在住で市外の中学校に在			とり、広い視里							
	生			と協調して生き							
						20100	0				
	実施内容	*^+		• 成果		- ** /\					
	多摩島しょ広域連携活動助成			加した全ての生							
	寺市教育委員会及び東大和市教	(育委員会との共催事		かった」、96							
	業である。				を勉強する気持						
	中学2・3年生が6人程度の			おり、生徒が導		語义は異义	化を字の				
事	メリカ人のリーダーを中心とし			を提供すること		10 25 77	88 - \				
務	語ドリル、キャンプファイアー			た、英会話を集		-より、発音	、闻さ取				
事	どのプログラムを実施する夏季	*休暇中2治3日の信		の向上につなた		>+n1 +					
事務事業	泊体験事業。		4/)	成26年度は29	3名の生徒か多	別した。					
概	コスト (単位)	25決算 26当	初予算	26決算	27当初予算	備考く特則	才 名称等>				
要	直接事業費		,990	1,840	2,073	M D / 10 K					
女	」国庫支出金 千円	<u>'</u>	,990	1,040	2,013	-					
						-					
						-					
				. =	. = . =						
		1	,543	1,536	1,543						
	一般財源 干円		447	304	530						
	一般職員人件費 千円		816	811	820						
	人工数 人		0.10	0.10	0.10						
	再任用職員人件費 千円										
	人工数 人										
	総事業費 千円	2	2,806	2,651	2,893						
	個別評価 ※ 別紙「事務	事業評価基準」に	よる								
				业性(中华生	ナルのサブキュ	フカ\)	2				
	①優先度(どの程度優先される	るべきか) 3	②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3								
	6事業中5番目の優先度である。	5る 。		育委員会が実施す							
_	判事業の達成度の妥当性は高い		判に	参加することがで	きる。また、他の	方法も検討し	たが、助成金				
事	断 急性もなく法令による義務も		+ 断(を)	活用する現在の方 方法は、専門性の	法か最も適切であ ある団体∧の季訊)ると判断した。 で宝飾してい	。 具体的な実				
務	理低いと考える。		1± ++-	よりも、費用、効	める団体への安記 果面ともに、委託	(実施のほうが	効率的であ				
事	由してもたる。		由がり、	、実施方法は妥当	であると判断した	=-0	,,5 15 (0)				
業											
評	③達成度(成果はどの程度ある	るか) 4	4 効	率性(効率的	に実施できたス	か)	3				
価	この事業について参加した全ての気		. 17	成26年度から	の新田卓業で	ちったが	小学生就				
	判 た」、96%の生徒が「英語の関心	がとても高まった」、	MAIL .	成26年度からの英語チャレン							
	断「英語を勉強する気持ちになった」	と回答しており、英語学	断娃	、事業を実施し							
		コミュニケーションを図っ		、 事業で失過し 率的に遂行する			屋でなく				
	理 習べの意欲が高まり、外国人とのこたことにより国際的な視野が広まった	ったと思われる。		年明に座门り	9CCN, CG1	_ 0					
課		現状における課題			年度予算編成						
題	今後の方向性	・対象となる生徒数	が限ら		D英語教育の推						
起し	(以下より選択)	いる。		有効な事	『業であり、中	『学生海外交	流事業の				
۲		・夏季休暇中のため			りともなる。平						
今		合と重なり、不参加	となった		目様の規模で事	業を実施す	る予定で				
後	A 成果拡大に向けて実施方法を見直し	徒がいた。	= :	ある。							
の	B コスト改善に向けて実施方法を見直し	・男子の申込が少な	い傾向	こあ							
方	C 抜本的な見直し	る。									
白		・ 小学生と同日程の	ため、	施設							
性	D 縮小・廃止 F 現状を維持	が狭い。									

	1/2/21 1/文 子3/3-								
	事務事業名				担当				
					部	学校教育	部課長	栁 雅司	
→	中学生海外交流事業				課	庶務課	担当	添島美穂	
基					係	庶務係	電話	内線2213	
本デ	第5次総合基本計画に	おける	る位置付け		1713	און ככניאווי		拠く法令、要綱等>	
ーデ				ち・サル	. 	ピールの方中)			
1	政策項目 03 未来を育		あきしま(教育		• 人/	ハーツの元夫)		中学生海外交流事業実	
タ	大項目 01 ともに		学校教育の充実	美)			施要綱		
	中項目 02 学校教育	_					法令に	よる事業実施義務	
	, , , , , , , , , , , , , , , , ,	市教育	振興基本計画				□義務	(市上乗せあり)	
	予算科目コード 款	10	項 O1 E	01	細目	007 細々目	O1 ☑ 任意	(都補助等あり)	
	目的			·			,		
	<対象は誰、何か>				<対	象をどの程度σ)状態にするこ	とを意図しているか>	
	(1) 市内の中学校に在	籍する	生徒					る人材の育成を図るこ	
	(2) 市内在住で市外の			徒	الأرق			7,113,2713,770	
	上記の生徒のうち、第2				_				
	· · ·	J 7/		, 00)	⇔ 4≢	+ =			
	実施内容	中土っ		+2+		• 成果	30000		
	昭島市の中学生を海外に派 る青少年の派遣を昭島市の							6日までの9日間にかけ	
	る自少年の派遣を暗島中のとにより、生徒がその国の							団をパース・モダン・ス 遣生たちが現地におい	
	伝統等を体験し、生徒間の			₩O1C				追主にろが現地におい 並びに伝統等を体験し	
	当市中学生をオーストラ			July 1 % —	た。				
事	スに所在するパース・モダ	ン・ス	クールへ派遣し	, /°—		き、10月3日か	ら同日9日まで	での7日間にかけてパー	
事務	ス・モダン・スクールより							が市内清泉中学校を訪	
重	受け入れた。	/II-20\ I	3 KIC000.CB	3 1 0				文化等を学んだ。	
事業	2.77 (1.070)						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7100000	
未		/ } 	0月油祭	OC 1/ 51	124	OC:由答	ロフルカマ笠		
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算		
要	直接事業費	千円	5,574	6,2	294	5,454	6,286	中学生海外交流事業	
	国庫支出金財が支出会	十円						参加者負担金参加者	
	海山文山立	千円						負担金 数容据图其介绍3	
	地方債	十円						教育振興基金繰入	
	その他特定財源	千円	5,500	5,0	000	5,000	5,000	1	
	一般財源	千円	74		294	454	1,286	1	
	一般職員人件費	千円	4,100		080	4,055	4,100	- I	
	人工数	人	0.50		0.50	0.50	0.50	-	
	/八工数 再任用職員人件費	刊	0.50		7.00	0.50	0.50	-	
	人工数							-	
						0.500	40.000	-	
						9,509	10,386		
	個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」に。								
	①優先度(どの程度優先	たされ	るべきか)	4	② ¥	当性(実施方	法は妥当である	るか) 3	
				•					
	6事業中2番目の優先度で 判 国際的視野に立って活躍す	ある。ス	本事業の目的であ	る「将来				もあり他の方法も検討	
車	国際的税野に立って活躍9				判し	たか、シェント	ン・刀レッシメ	はパース・モダンス	
	理は、生徒間が実際に触れ合理は、生徒間が実際に触れ合	える交流	たによって大きな	成果が実	圏の	ールとの相互父	流事業といつ形 ハて田継がなり	での実施は、実施内容	
務		進む社会	会において、生徒	に世界に			いて困難がめり)、現在の方法が適切で	
事業	田 目を向ける足ががりをつけ	るため	こ必要である。		由 あると判断した。				
美				4	O-44				
評	③達成度(成果はどの私	呈度あ	るか)	4	(4)刻	率性(効率的	に実施できた	か) 3	
価	過去の派遣生又は留学生受	入れ家園	定となった生徒の	話から派	魚 亢:	空運賃等の渡航委	託事業については	は、競争入札を行ったことに	
	判遣生に応募する生徒も出て	きてお	2、派遣生でない	生徒にも	判よ	り契約金額を下げ	ることができ、こ	コストを削減できた。また、	
	断 一定の効果を与えている。					じ人数で実施もで	きた。しかしなか	がら外国為替相場や原油価格	
	理たことにより、派遣生以外	でも、	受入校の中学生は	異文化交				が存在することは事実であ	
	(油) 流を深めることができた。					、各実施年度にお	ける比較の困難性	Eldめる。	
課			現状における					における具体的な取組	
四	今後の方向性	-	派遣できる生					そ行うなど、経費の削	
起し	(以下より選択)	_	れているため					-ストラリアから来日	
<u> </u>			加することの	できない	1生徒			E徒がより触れ合える	
題と今後			る。			機会を増	曽やすことによ	にって、交流事業の成	
	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直した	受入れ家庭(ホームス	スティ	先) 果を大き	きいものにする	る。また、事前研修等	
の			が見つかりに			は英語語	構師に加え、派	・ Cale Cale Cale Cale Cale Cale Cale Cale	
方	B コスト改善に向けて実施方法を	兄担し	-)効果を高める。	
白	C 抜本的な見直し						_	•	
性	D 縮小・廃止								
1	E 現状を維持								

	事務事業名				担当	部署					
					部	学校教育		柳雅			
基	教育指導等事業				課	庶務課	担当	大澤 正			
本					係	庶務係	電話	内線22			
デデ	第5次総合基本計画に	おける	る位置付け				実施根	拠く法令、	要綱等>		
ノ	政策項目 03 未来を育	うむ	あきしま(教	育・文化	・スフ	パーツの充実)					
	大項目 01 ともに育	うむ (:	学校教育の充	実)							
タ	中項目 02 学校教育	育					法令に	よる事業実施	拖義務		
			振興基本計画	Ī			義務				
	予算科目コード 款	10		a 02	細目	003 細々目					
	目的		Д С.		,, <u></u>	112 112		(
	<対象は誰、何か>				< 対t	象をどの程度の	O状態にするこ	とを意図して	いるか>		
	市内小中学校の教職員						用を定着させる。				
							こかかる負担が				
					的な影	業務に携わる時間	間を充実させ、	教育の質を向上	こさせる。		
	実施内容				宇結	• 成果					
	ICT機器の維持管理(教)	職員及	7岁是畜生徒田/	۲۱/٦١/			る学校からの	作業依頓•更	遠笙が /		
	の管理、教育委員会及び学						る手校なるの				
	ワーク機器の運用管理、各	種サー	バの運用管理、	インス			別できるよう				
	トール作業、教職員数の増				がで				&CC		
<u> </u>	整、教職員アカウントの管理	理、一	CT機器に関す	「る障害	,5 (C/C°					
事	や故障等の初期対応及びへ										
務	対応) やソフトウェアの操作 キルを有する支援員を配置			専門人							
事	一十かな有する文族貝を配置		inin 9 る。								
業											
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	備考く特財	名称等 >		
要	直接事業費	千円	3,314	3,8	326	3,493	3,992				
	国庫支出金財が支出会	千円									
	海山文田亚	千円									
		千円									
		千円									
	一般財源	千円	3,314	3,8	326	3,493	3,992				
	一般職員人件費	千円	1,640	1,6	632	1,622	1,640				
	人工数	人	0.20	().20	0.20	0.20]			
	再任用職員人件費	千円]			
	人工数	人]			
	総事業費	4,954		458	5,115	5,632]				
	個別評価 ※ 別紙	「事務	事業評価基	準」によ	る						
	①優先度(どの程度優先	++h	マベキか)	3	(Q) W	业州 (中华古	ナけの坐です	マカ)	2		
	① 愛儿皮(この性皮愛だ	TC11	9, (Gn.)	3	②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3						
	6事業中4番目の優先度で	平成22年3月に	教員一人	職員ではなく専門知識のあるICT支援員によって教職員のサ 判ポートをすることにより、高度でスピーディなサポートが可能と							
+	判 一台のパソコン環境が整っ断 管理するパソコンの台数は	た。その t単hnすえ	か後も教員の増員 スーちである。 ヨ	もに伴い、 Fた パリ	刊 ホートをすることにより、高度でスピーティなサホートか可能と 						
事	理コン・周辺機器の運用・管	理につい	いては専門的なス	スキルが必	団は、	ం					
務事	須であるため、これらのパ	ソコン・	・ 周辺機器の運用	・管理を							
事業	一 庶務課の担当職員では対応	しきれな	よいため必要であ	5る。							
未		フカン	1								
評価	③達成度(成果はどの科	る か)	4	④効率性(効率的に実施できたか) 2							
価	この事業による支援員の	より、学校か	らの作業	業 平成25年度とコスト比はほぼ変わらない。							
	判要望や機器の故障に対し	迅速に	対応できてお	り、IC			・要望等による作				
	断 機器等の維持管埋も順	調に行	がわれた。			貝一人一合のハソ 等のインストール	コン導入から5年 等の要望が落ち着	-か絟ク、機奇に シンカラン - かんとそう	.刈りるソノ る.		
	理				土土	00012711 70	300 <u>2</u> 20 10 0 E	10 1/C/C05C 3/C	. 🗸 0		
	=				由						
=60			現状におけ	る課題		平成28	年度予算編成	における具体	的な取組		
課	今後の方向性	-	ICT機器や		が増加		分以上の校務用				
題	(以下より選択)	-	る中、指導課に			CT支 サーバの	の入れ替え、タ				
ک	.50.1 0. 5 25.10	_	援員が減員したの作業量が増加	にめ、IC L,各ਸが亨	支援!	負1名 女マ中」	しているため、				
今			いた木里が沿川	くさにい 回	ひりし		ICT支援員力				
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	・平成28年か								
の	B コスト改善に向けて実施方法を	·	コンの大幅な入								
方	C 抜本的な見直し	-,0=0	築等、大きな事 丁支援員1名の								
白	D 縮小・廃止		想定される。	^=/2 14	J W						
性	E 現状を維持										

	事務事業名			担当部署					
				部	学校教育			雅司	
基	学校管理運営事業(リ	/学校)		課	庶務課	担当	長田 7		
土				係	庶務係・施		内線2		
本デ	第5次総合基本計画に							要綱等>	
)	政策項目 03 未来を表 大項目 01 ともに	育む あきしま(育む(学校教育の		・スポ	パーツの充実)	学校教育 学校教育	育法 育法施行規則	₹IJ	
タ	中項目 02 学校教育					法令に	よる事業乳	実施義務	
	個別計画(年度)					☑ 義務			
	予算科目コード 款	10 項 02	目 01	細目	002 細々目	○1 □ 任意	□ 都補助等	あり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>)状態にするこ			
	市立小学校			け、す		こ応じて、体系 戏されるよう、			
	実施内容				成果				
	学校運営のための施設					こめに必要な学	校施設及び環	環境の整備に	
	学校運営のための消耗		前の充実	経常的	に努めた。また	こ、平成26年度			
	・学校運営を支障のない			を実施					
	時職員の雇用				望樹木の計画的な リーンカーテン	よ男定(15枚 <i>)</i> ミストシャワ・	一の沙墨など	N.	
事	学校運営に必要な連合		負担金支出		ーフカーテン、	ミストシャラ	一の改画なり	-	
事務	・校庭芝生化の維持管理	<u> </u>							
事									
事業									
概	コスト	(単位) 25決算	26当初]予算	26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円 427,11	3 425,	363	368,193	417,061		美関連維持	
	国庫支出金	千円		655		13,547	事業補助金		
	財都支出金	千円	1,	120		1,741		新施設周辺 15/14/20	
		千円				0	整備調整る		
	記しての心特定的源	千円		349		1,171		交運動場芝 管理経費補	
	[□□□□─────────────────────────────────	千円	406,			400,602	助金	5 坯性貝間	
	一般職員人件費	千円 32,80	·	640	32,440	32,800	<i>9</i> 3 <u>117</u>		
	人工数	人 4.0	O 2	4.00	4.00	4.00			
	再任用職員人件費	千円			1,664	1,780			
	人工数	人 45004	0 450	000	0.40	0.40			
	総事業費 個別評価 ※ 別紙	千円 459,91 「事務事業評価			402,297	451,641			
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3			法は妥当である		3	
	法令による義務。					環境で普通教育 ている。他の7			
事	迷 斤			断左		でいる。 他のが 適切であると*		ひにが、玩	
事務	理			埋	07/3/2/3 BX 0/		лын О/С°		
事業	曲			由					
評	 ③達成度(成果はどの和	程度あるか)	4	4 効	率性(効率的	に実施できた	か)	3	
価	児童が普通教育を受け	ナスための学校施	以及7 K語培		フト乃びサー	ビス量は25年	(世と恋わら	ない各	
	判 を整え 教育の日標か			判	グースしょ 校へ、25年度	と同様に光熱	水費の削減	を呼びか	
	断 ける者の心身の発達に	こ応じて、体系的	な教育を受	断理	、一定の効果		(.2 .) (- 2 133#)	, = 3 = 73	
	理けさせる目的は概ね道由	崖成した。							
	Ш			由					
=⊞		ける課題		平成28	年度予算編成	における具	体的な取組		
課題と今後	今後の方向性		里にかかる紹	Y 学 経 業		k費等の削減に			
足上	(以下より選択)	_ 多大である		~ 1 - 11 ·		隆単価が上昇傾		きめ予算は	
			受備ともにも			よる可能性もあ		±=1.±45	
後			設備(備品			とした学校設備 キス	明(順品等)	を計画的	
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	兄旦し	ご対応が必要	としめる		する。 効率を高めるた	- め	- 雷子里版	
方	B コスト改善に向けて実施方法を	 見直し				プロジェクタを		一电 」 赤似	
向	C 抜本的な見直し				PT-12-2		-u^= / W°		
性	D 縮小・廃止								
1-1	E 現状を維持								

	事務事業名					担当	部署					
						部	学校	教育	部課長	柳	雅司	
	学校施設営繕事業(小学:	校)			課		務課	担当		広之	
基						係		設係	電話	内線 2		
本	第5次総合基本計画に	おける	る位置付け	•		IVIN	130	און צענ		拠く法令、		
本デ	政策項目 03 未来を確				きょサル	, 7 .	₽_\V\ D :	女事)			女們女/	
)		_			_	• 🗸	ハーンの	儿天儿	学校教育	ョ运 育法施行規則	311	
タ			学校教育の	九	夫)							
	中項目 02 学校教育	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1								よる事業別		
	個別計画(年度)								🗹 義務	_		
	予算科目コード 款	10	項 02	E	01	細目	003 組	17目	○1 □ 任意	□ 都補助等	あり)	
	目的											
	<対象は誰、何か>					<対	象をどの	程度の)状態にするこ	とを意図し	ているか>	
	市立小学校の施設(校舎	、体育	育館、プー/	レ及	び校庭	1	児童が安	全でを	と心して過ごも	さる教育環境	能にする。	
	等)						設備の故	障時に	こ速やかに復旧	3する。		
						3	校舎・体	育館等	等の施設の健全	こな維持管理	₽	
	実施内容					宝績	• 成果					
	① 門扉、床、壁、漏水	. 西尼管	5等の修繕					全な糸	推持管理と安全	≧の確保がで	できた	
	②消防設備、ガス漏れ	警報是	5年のほに						いる環境を総合の		. C/C°	
	③ 空調機器、昇降機等								こ使用でき、教 と		#持でき	
	② ・	総				きた。	以州刀	шп		人日塚光で川	±10 CG	
	⑤ 放送設備、照明設備		記記借等修約	盖		56	児帝の	学校设	5動が支障な<	(宝施できた	=	
事務	6 体育館、校庭等の運			0					1動の文件なり 捕修に対応でき		-0	
務	⑦ 原材料、消耗品等を			诉等	の補修				情を、快適かっ		いに過ごせ	
事		ボサノくし		ט וע	·VJImile		習環境を			文王 文化		
事業						97	日塚児と	正へ、	J1 6/Co			
概	コスト	(単位)	25決算		26当初	予算	26決	ļ算	27当初予算	備考く特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円	53,73	8	70.3	350	67,4	439	67,147			
	国庫支出金	千円	7,30		23,3			782	21,200	_		
		千円	7,10			317 317	,		21,230			
		千円	1,10			711				1		
		千円	2	2		26				_		
	訳	千円			16		42,6	257	45047	<u> </u> 		
			39,30		46,4				45,947			
	一般職員人件費	千円	27,06		26,9			952	26,240			
	人工数	人	3.3	U	ت	3.30		3.20	3.20			
	再任用職員人件費	千円						416	445			
	人工数	人).10	0.10			
	総事業費	千円	80,79		97,2		93,8	307	93,832			
	個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準					る						
	 ①優先度(どの程度優先	ヒ士わ	スベキか)		3	(D) 157	坐性 (≡	巨体节	注け页当でお	スか)	2	
	① 愛儿及(この性反愛) 	LC1 1	a, (Gn.)		S	②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3						
	建物全体の老朽化が進								しながら実施し			
_	判 も同様な状態のため、1	80件	‡を超える修	繕を	実施し	川 する事や事前に把握できない修繕が多いため、現在の方 断 法が妥当である。原材料や消耗品は大量に購入すれば安						
事	断た。また、原材料や消耗											
務	理修も緊急時の対応には必	要不可	リ欠であり、 たちろ声業で	いす	がれも児	理価	になるが、	、また	いつ使用するか	予定の立た	ない在庫を	
事	由 童の安全に直接関わり、	懓允 C	される事業で	める	O ₀		えるには、 い。	、製品	の状態も悪くな	り保官場所で	も雄保 ぐさ	
業						ر ا	V I _o					
評	③達成度(成果はどの私	③達成度(成果はどの程度あるか) 4					率性(效	加率的	に実施できた	か)	4	
価	・						年月梅野	∿∽≠t	ケルナギャクラ	で収集コフ		
		一の大元は白紅にのる。水へな塔がってする中に糸										
	^里 急性に順応した修繕は成果を上げているし、学校 →の評価も得ている。					型 (本) に 他設の対心、 地震に 対 9 る 偏えな C 学校から評価 由 を 得て いる。						
	くらっていけっている。		TO 151.		3 = m = -	-2						
運			現状にお	ける	5課題				年度予算編成			
課題	今後の方向性	-							の老朽化の状況			
起上	(以下より選択)	-	施設の老枠	5化	による修	(繕の)			修繕については			
と今後			., ,,, :-						うにまとめて針			
フル			修繕を行え	てる	業者の洞	少			十分な検討をす いく。各学校σ			
	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し							で、消耗品や原			
の	B コスト改善に向けて実施方法を								して作業を進め			
方	C 抜本的な見直し								いく。以上のこ			
白	D 縮小・廃止						中	でも予	算執行の上昇を			
性	E 現状を維持						<	0				
	L 近八乙間17											

	事務事業名				担当				
					部	学校教育		柳雅司	
基	学校周年記念事業(小学校	交)		課	庶務課	担当	長田 有美子	
全					係	庶務係	電話	内線2215	
本 デ	第5次総合基本計画に	おける	が位置付け				実施根	拠く法令、要綱等>	
	政策項目 03 未来を育	うむ で	あきしま(教	育・文化	ス7	パーツの充実)			
- タ	大項目 01 ともに育	うむ(学校教育の充	実)					
9	中項目 02 学校教育	育					法令に	よる事業実施義務	
	個別計画(年度)						□義務	□ 市上乗せあり)	
	予算科目コード 款	10	項 02	目 01	細目	004 細々目	○1 ☑ 任意	◯ 都補助等あり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>							とを意図しているか>	
	児童、保護者、先生、そ	の他学	や校関係者及で	グ地域住				[回顧し、将来への発	
	民				展を	ともに考える場	易とする。		
	実施内容					成果			
	学校行事として、開校後							実施し、式典の開催と	
	A・地域が一体となって			式典の		誌の発行等に。	より、学校とσ)連携と理解度を高め	
	他、10年を振返り、記			~ 1	た。			\F.I.+' (4 4 0 1 \	
	周年記念式典に関しては							隊列者(412人)、 │	
事	とではなく、実施年度を				心心	誌発行(419	がり		
事務	70、100、130、150 行することに変更した。	J, 17	0, 20046	.こに手	(1:		かれの用年 ヨ	【典参列者(404	
事業	リッることに友史した。					或对小子放用:: . 記念誌発行		1.共多列首(404	
業									
概	コスト	(単位)	25決算	26当初			27当初予算	備考く特財名称等>	
要	直接事業費	千円	378	(937	771	613		
	国庫支出金財がおり	千円							
		千円							
	内地刀頂	千円							
		千円							
	一般財源	千円	378		937	771	613		
	一般職員人件費	千円	820		316	811	820		
	人工数	人	0.10).10	0.10	0.10		
	再任用職員人件費	千円						-	
	人工数	人	4.400	<u> </u>	750	4.500	4.400	_	
	総事業費 個別評価 ※ 別紙	千円	1,198 事業評価基		753 - Z	1,582	1,433		
		十尹仂	争未评心至						
	(1)優先度(どの程度優先	たされる	るべきか)	2	2)妥	当性(実施方	法は妥当である	るか) 3	
	庶務課に属する6事業	5、当該事業(の優先度	判 平	成25年度か	ら式典の間隔の	の見直しを行った。		
_	判けら番目である							検討したが、現在の	
事	断				断方法が最も適切であると判断し実施した。理				
務	理由				由				
事業					Ш				
来評	③達成度(成果はどの種	中田本	スカ()	4	金		に実施できただ	b) 3	
価			·	<u> </u>					
ІШ								の効果はあり、実施す	
		きついた	二美績、	を得られ				事業を実施するにあた 成・式典実施等すべて	
	断 理							きい。コストは1校当た	
	<u></u>				曲り	の規模により変		の単純比較はできな	
			ロルクナバナ	フ = 田日本	(1)		左连又然后去		
課	今 終の 亡 白世	<u></u>	現状における		<u>- ту</u>			における具体的な取組	
題	今後の方向性		25年度から10・30・5					校40周年の共成小学 こ記念誌の作成につい	
٢	(以下より選択)		150 • 200				てある。 お異じ 十上する。	- D/区 D/ID/D/IC フV 1	
今			し、それ以外				0		
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	目直し	ては、式典等	を実施す	るかの	どう			
の	B コスト改善に向けて実施方法を	目直1.	かを学校主導						
方向	C 抜本的な見直し		の作成予算の						
Ó	D 縮小・廃止		わる形態にし	たため特	に課題	想は			
性	E 現状を維持		無い。						

	事務事業名	事業名					担当部署					
					部	学村	交教育語		栁	雅司		
基	教育教材等事務(月	\学校)			課		庶務課	担当	長田	有美子		
至					係	J,	庶務係	電話		2215		
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付	tt					実施机	見拠く法令.	、要綱等>		
ア 1	政策項目 03 未来を	育む あきしき	ŧ (教 [·]	育・文化	・スポ	ペーツの	充実)	学校教	育法			
タ		育む(学校教育	うの充!	実)					マラス あんだい でんしゅう マスティス マスティス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイ			
	中項目 02 学校教		+=⊥ਜ਼	;					こよる事業			
		島市教育振興基準			4 m□	004 4	m					
	予算科目コード 款	10 項 0)2 [3 02	細目	001 編	産く口	01 □任意	意(都補助等	手めり)		
	目的				∠ ±+≠	スナ じょ	の中の	小小台にナファ	+	ア ハフかく		
	<対象は誰、何か>	カナゼロ辛						状態にするこ				
	市立小学校(15校)(り往攸児里			パ里/	い我務名 ムロータ	以用に左とばかれ	基づく教育目 が配当された	惊ど効果的 3色もちか	に達成でる		
								対製を購入		に連用し、		
	中华中郊							1 秋呉で賜八	9 0 0.			
	実施内容	こみに心声な数	++ (:)	K## 🗆 \		• 成果 55数套数		るために必要	た お けせれ 日	の雌ュにょ		
	○児童が教育を受ける/ と教材備品	このに必要は叙	14) (注	批画ノ				なお備品に関				
	○児童用机・椅子等購え ○児童用机・椅子等購え	λ 彗						が開品に関いた。				
	○教材に関する印刷製え					元 並 2 18 全は 2 18			UJ ー末 アル	八口下戍貝		
=	〇楽器修繕	T'A			Impy	WIO 2 12	XIC 13 -	<i>ا</i> رد،				
事務	○小規模校への卒業アル	レバム作成費補	助金									
扮			-/3									
事業概												
美		(** (+) OE'	h <u>/</u>	001/5	7 2 25	00	+ <i>55</i>	07W4m2#	5 / ** / #+			
燃	コスト	(単位) 25%		26当初		26		27当初予算		財名称等>		
要	直接事業費		859	50,		49,	,171	45,153		総合交付金		
	国庫支出金財が支出金		099		249			217		育等設備整 全		
		千円		33,0	000			35,000) 開貝領功	<u> </u>		
	内地方便	千円										
		千円 40	700	47/	200	40	171	0.000				
	一般財源		760		302		,171	9,936				
	一般職員人件費		100	· ·	080		,055	4,100				
	人工数 再任用職員人件費	人 (千円	0.50	(0.50		0.50	0.50	<u>'</u>			
	中世用嶼東大計算 人工数	人										
	ハエ <u>級 </u>		959	54,6	331	53	.226	49,253	,			
						55,	,220	49,200)			
	a			_		N/ 144 /		\				
	①優先度(どの程度優			3				法は妥当であ		3		
	児童がより良い教育 備品の購入により環							したが、現在				
事		境を整えるべき	きものと	として、	111/2			よりよい教育	への教材購	人に関して		
事務	断 優先度は高い。 理				理しる	適切でな	めつに。					
事	由				由							
事業												
評	③達成度(成果はどの	程度あるか)		4	4効	率性(効率的	に実施できた	こか)	3		
価	教育振興基本計画に	动里的	ואוו	亜粉オオス	を選定し	した上で、価		ス滴正な膳				
	判に達成するための環		半 ス・			さるなど効果						
	断き達成度は高い	30III			附加田井	入した。				,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	理由		理									
	曲		由									
=⊞		る課題		1	7成28	年度予算編成	以における具	具体的な取組				
課題と今後	今後の方向性	の変更に				Y費は、学校						
足上	(以下より選択)			必要性な				り現状維持と				
		高額なた			意慮して	て予算編成を	する必要が	める。				
半				確保でき	まないは	人况						
の	A 成果拡大に向けて実施方法:	_{を見直し} がある。										
方	B コスト改善に向けて実施方法	を見直し										
向	C 抜本的な見直し											
性	D 縮小・廃止											
一工	E 現状を維持											

	事務事業名			担当	部署				
				部	学校教育		柳		
l Ħ	学校図書購入事務(小学校)		課	庶務課	担当	長田	有美子	
基本				係	庶務係	電話	内線2	215	
本一デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け	t	•		実施根	拠く法令、	要綱等>	
	政策項目 03 未来を育			・スカ	ペーツの充実)	学校教			
		うむ (学校教育の			2 27 22 47		育法施行規	則	
タ	中項目 02 学校教育		, , , ,				よる事業		
		。 市教育振興基本記	+画			▽義務			
	予算科目コード 款	10 項 02	B 02	细口	001 細々目				
	17 算得日コード 	10 項 02	6 02	WM 🗀				· & J·J/	
	<対象は誰、何か>			∕ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	象をどの程度 <i>の</i>	い比能にオスこ	・レた音回し	アハスかく	
	市立小学校(15校)								
	111円小子校(1.21枚)				図書館の図書を ために、必要な			白勁で増進	
				9 01	このに、必女な	は現場で置んる	ى0		
					- h . T				
	実施内容				成果				
	教育委員会が各学校に予				26年度は普遍				
	し、各学校は配当された		員で協議		合計8,144冊				
	し、必要な図書を購入す	る。			書館を利用する				
					理解する学習の	D手助けともな	まり、児童(か資質の向	
事				上に真	貢献した。				
事務									
事									
事業概									
大畑	コスト	(単位) 25決算	26当初	1	26決算	27当初予算	構老/特	財名称等>	
要	直接事業費	千円 12,64		773	12,748	12,086	用らくは	としから	
安		千円 12,04	-3 12,	113	12,140	12,000	_		
	国庫支出金						_		
	財都支出金	千円							
	広 地刀頂	千円							
		千円							
	一一般財源	千円 12,64		773	12,748	12,086			
	一般職員人件費	千円 82	20	816	811	820			
	人工数	人 0.1	0 (0.10	0.10	0.10			
	再任用職員人件費	千円					1		
	人工数	人					1		
	総事業費	千円 13,46	3 13,	589	13,559	12,906	1		
		「事務事業評価			·				
	_			_	11.ht /	+	フムン	2	
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	$2 \times$	当性(実施方	法は妥当でめ	るか)	3	
	子供時代の読書は、学業	美の基礎となる国語	力や考える	他	の方法も検討し	たが、学校図書	まについては	、文部科学	
	判力を養う上で重要な役害	りを果す。また、そ	れとともに	判省	により学校図書	館図書標準とし	ノて学級数に	よって蔵書	
事務	断 豊かな情操と、自由な想	!像力を養うことも	この時期に						
務	理大切なことであり、読書	書活動を推進するたるがある。	め、図書の				₫する現在の	方法が最も	
事	由有効な購入を進める必要	とかめる。		曲適切であると判断した。					
事業								3	
評	③達成度(成果はどの種	呈度あるか)	4	④効率性(効率的に実施できたか)					
価	小学校では、読み聞かも	+の時間が胡詰聿の	時間を設	と 25年度とコストもサービス量も変わらない。図書購入し					
	判け、積極的に読書活動を	となる はんしん はんしん はんしん こうしん はんしん はんしん はんしん しんしん しんしん しんしん しんしん し	竜の詩書時						
	断間が増えており、概ね目	別に達じている。元目的は達成した。	主の明白的	時 判 関しては毎年価格競争による適正な購入業者の選定を行 断 い、また受益者負担は事実上困難と考えられるため現状					
	理	33.0,2,2,70,0			運営が妥当であ		103/03/0	0,000000	
	曲			由					
		TO LINE A	<u> </u>			左供った/=_^	10 +V14 -2 -	1445+ F- 15	
課	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	現状にお				年度予算編成			
題	今後の方向性		で実は図られ			D有効利用を図			
کے کے	(以下より選択)		ま児童がどの			に努める。。			
題と今後			きるかが課題	思じめる		人を促すよう、			
必						書教諭を中心 る	_して快討!	するよつ労	
1友 の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し			める。				
方	B コスト改善に向けて実施方法を	見直し							
	C 抜本的な見直し								
白	D 縮小·廃止								
性	E現状を維持								

	表別の	接換	特別支援教育教材等 (小学校) 課 庶務課 担当 長田 有美子 第5次総合基本計画における位置付け 東施根拠 < 法令、要綱等 > 政策員目 (02 東藤根拠 < 法令、要綱等 > 政策員目 (02 東藤根拠 < 法令、要綱等 > 政策員目 (02 東藤根拠 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤根拠 < 法令 大項目 (01 左毛で育の (学校教育) 東東 東藤根拠 東藤田根地 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤根拠 東藤田根地 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤田根地 < 法令 東藤根拠 < 法令 東藤田根地 < 法令 東藤根地	特別支援教育教材等 (小学校) 課		事務事業名			担当部署				
接換	表別の	接触 接脚 接脚 接脚 接脚 接脚 接脚 接脚	特別支援教育教材等 (小学校) 課	特別支援教育教材等 (小学校) 課							部課長	栁 雅司	
## 第5次総合基本計画における位置付け 要施規拠く法令、要網等>	##	### 第5次総合基本計画における他圏付け 要施根拠く法令、要網等) 要施根拠 (法令、要網等) で	### 第5次総合基本計画における位置付け			特別支援教育教材等	(小学校)						
季52次総合基本計画における位置付け 実施根拠く法令、要網等> 変乗員目 03 未来を育む あきしま(教育・文化・スポーツの充実) 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施行令 学校教育法施持令 送令による事業未能養務 図書が 10 項 02 目 02 細目 02 細々目 01 □ 任意 □ 部議務 □ 上単せあり 予算科目コード 数 10 項 02 目 02 細目 02 細々目 01 □ 任意 □ 部議務 □ 上単せあり 予算科目コード 数 10 項 02 目 02 細目 02 細々目 01 □ 任意 □ 部議務 □ 日的 ○ 対象と述 02 細子 02 細目 02 細子 03 □ 日 03 細小す 03 03 03 03 03 03 03 0	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	季5欠端合基本計画における位置付け	# 55次総合基本計画における位置付け	# \$5欠総合基本計画における位置付け	基		(11)						
大項目 O1 本名も自	大項目 01 左右に育む (学校教育の大実)	大坂田 10 10 10 10 10 10 10 1	大久 大久 大久 大久 大久 大久 大久 大久	大震日 01 ともに育り (学校教育の充実)	本	第5次総合甘木計画に	おける点架付け	+	MX	机优加机			
大項目 O1 本名も自	大項目 01 左右に育む (学校教育の大実)	大坂田 10 10 10 10 10 10 10 1	大久 大久 大久 大久 大久 大久 大久 大久	大震日 01 ともに育り (学校教育の充実)	デ				, 71	ピールの大曲)			
中項目 02 学校教育	中項目 02 学校教育 法令による事業実施義務 国別計画 (年度) 昭島市教育振興基本計画 回動画 (年度) 昭島市教育振興基本計画 回動画 三面 三面 回動画 三面 回面 回面 回面 回面 回面 回面 回面	□ 中項目 ○ 2 学校教育	中項目 02 学校教育	中項目 02 学校教育 法令による事業実施義務 優別計画 年度 昭島市教育振興基本計画 7学科目コード 数 10 項 02 目 02 細目 002 細7目 01 日本 10	1				・ 人川	ハーツの允美力			
中国	中国	田川田	田川田 102 字化教育	中国日 102 字化教育	Q			り允実)					
予算科目コード 款 10 項 02 目 02 細目 002 縄戌目 01 □任意(□ 部補助等あの) 目的 2 2 2 2 2 2 2 2 2	予算科目コード 款 10 項 02 目 02 細目 002 細尺目 01 □任意(□ 部補助等あの) 目的 ○対象は随、何か ○対象は随、何か ○対象は随、何か ○対象は随、何か ○対象は随、何か ○対象は随、何か ○対象は随、何か ○対象は ○対	予算科目コード 款 10 項 02 目 02 細目 002 細四目 01 □任意(□ 部補助等あの) 目的 < 対象は離、何か > 市立小学校 (知的、言語、情緒等6校設置) の特別 の支援を必要とする児童が、その持てる力を高 の、生活や学習上の困難を改善文に表記していけるようにっすること。	野科和コード 駅 10 頂 02 目 02 細目 002 細尺目 01 □任意(□ 新輔助等あか) 目的 (対象は誰、何か) 市立小学校 (知的、言語、情緒等6枚設置) の特別 の支援を必要とする児童が、その持てる力を高 か、生活や学習上の困難を改善又は克服していけるようにすること。 実施内容 (個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特性を充分に理解し、教育のコーズを把握した、きめ 場合では関係し、教育のエーズを把握した、きめ 場合では関係し、教育のエーズを把握した、きめ 場合では関係し、教育のエーズを把握した、きめ 場合では関係を変更しているの教育を実施するための別半様品、偏品などの教育を実施するための別半様品、偏品などの教育を実施するための別半様品、偏品などの教育を実施するための別半様品、偏品などの教育を実施するための別半様品、偏品などの教育を提供することにより、特別な支援を必要とする児童を行う特別支援教育を実施するための別半様品、偏品などの教育を提供するまと、適か、生活や学習上の困難を改善を行う特別支援教育を実施するための別半様品、偏高を立たの教育を提供するようになった。 本の教育を実施するための別半様品、偏高を対し、中間 財 都支出金 中間 日間を出出金 中間 財 都支出金 中間 日間を出出金 日間を出出金 日間を出出金 日間を出出金 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日	予算科目コード 数 10 項 02 目 02 細目 002 細尺目 01 □任意(□ 砂補助等かり)							法令に	よる事業実施義務	
自的	目的 <対象は誰、何か> 「一般 一般 一般 一般 一日 一般 一日 一日	目的	目的	自的		個別計画(年度) 昭島7	市教育振興基本	計画			▽義務	(
大学校(知的、言語、情緒等6校設置)の特別	マガ象は悪・何か マガ像をどの程度の状態にすることを意図しているか 市立小学校(知的、言語、情緒等6枚設置)の特別		大型なは離、何か 大型が表で、の特別の支援を必要とする児童が、その持てる力を高か、生活や学習上の困難を改善又は完服しているか 大型が表した。			予算科目コード 款	10 項 02	2 🗏 02	細目	002 細々目	○1 □任意	(都補助等あり)	
大学校(知的、言語、情緒等6校設置)の特別。	マガ象は悪・何か>	大力・	大型なは離、何か 大型が 大型を	大型なは離、何か		目的			1			<u> </u>	
市立小学校 (知的、言語、情緒等 6 校設置) の特別 特別	市立小学校(知的、言語、情緒等6校設置)の特別 特別な支援を必要とする児童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服していけるようにすること。 実施内容 個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特 特別支援教育を実施するための消耗品、偏品などの教 特別支援教育を実施するための消耗品、偏品などの教 特別支援教育を実施するための消耗品、偏品などの教 を提供するごとにより、特別な支援を必要とする児 細やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導 変 が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 を行う特別支援教育を実施するための消耗品、偏品などの教材を提供する事業。 事務	市立小学校 (知的、言語、情絲等6校設置)の特別 特別な支援を必要とする児童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服していけるようにすることと。 実施内容 実施内容 実施の指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ紛やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供する事業。	市立小学校(知的、言語、情緒等6校設置)の特別 内支援を必要とする児童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服していけるようにすること。 実績・成果 無限の習 個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特性を発力に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ 機やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導 室が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供する主業。	市立小学校(知的、言語、情緒等6校設置)の特別 特別な支援を必要とする児童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服していけるようにすること。 実施人容 個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、さめ 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供する事業。					< \$tt\$	象をどの程度σ)状態にするこ	とを意図しているか>	
東施内容 東藤・成果 東海・成果 東海・成果 東京の本語を必要とする児童 東海・成果 東京の本語の 東京の本語の	東施内容	東施内容 一次	変換を必要とする児童	の支援を必要とする児童				選)の特別					
実施内容	実施内容 一切	実施内容	実施内容 個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特性を充分に理解し、教育的ニースを把握した、きめ 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善さくう物別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供する事業。 事務事業機 要 「大きなの教材を提供する事業。 「大きなの教材を提供する。「大きなの教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供することは、特別を教育を実施するための能力や特性を対し、対象の上、対象の表別の表別を提供することは、義務と関連の維持状況に伴い、児童の自立のための教材を優先を関するのは必須であり、現在の方面とが最終が、児童人ひとりの能力や特性を判する。「大きなの教材を優先を関する。」 「大きなの心心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の維持状況に伴い、児童の自立のための教材を優先を関するによる義務と関連を対して提供していくことが望まれる。 「大きなの心心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の維持状況に伴い、児童の自立のための教材を優先を関する。」 「大きなの心心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の維持状況に伴い、児童の自立のための教材を優先を表し、特別支援教育を実施するための教材を優先を表し、対象のかった、市が実施するのは必須であり、現在の方面はが最も適切であると判断した。 「特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供することから、一般主徒を必要とする児間で教材提供を行うことから、一般主徒を必要とする児間で表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供を行うことから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を提供することから、「一般主徒の表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表別を表	実施内容				に回りくりない。					
実施内容 実績・成果	実施内容	実施内容	実施内容	実施内容		の文派で必安にする元皇						には光成していけるの	
個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教神を提供することにより、特別が支援を必要とする児識が力な個別指導など、適切な指導及び必要な指導	個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供することにより、特別な支援を必要とするための消耗品、備品などの教材を提供することにより、特別な支援を必要とするための消耗品、備品などの教材を提供する事業。 事務 事業 概要 国庫支出金 千円 3,973 3,309 3,164 2,924 財産	個別指導計画に基づき、児童一人ひとりの能力や特性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ細やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供することにより、特別な支援を必要とする児童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善さ行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供する事業。 コスト	個別指導計画に基づき、児童一人ひとの能力や特性を充分に理解し、教育的二一ズを把握した、含め 細やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供する事業。 20	個別指導計画に基づき、児童一人ひとの能力や特性を充分に理解し、教育的二一ズを把握した、きめ 細やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品 などの教材を提供する三を吹放する。									
性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ	性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ	性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ 神やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導 を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品 素というなどの教材を提供する事業。 「国権事業費」	性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ 場やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導 を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品 家との教材を提供する事業。 第	性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ 場で行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品 変が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 著文との教材を提供する事業。 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考〈特財名称等〉 直接事業費 千円 3.973 3.309 3.164 2.924 1.25 2.924 1.25 3.975 3.744 1.25									
細やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導 を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品 素子 事務 事業 概 要 世 一 世 一 し で の の の の の の の の の の の の の	細やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導	##やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行うになった。 **** *** *** *** *** *** ***	##やかな個別指導など、適切な指導及び必要な指導を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品を行うになった。 ***********************************	### ### ### ### ### ### ### ### ### ##									
# を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品	を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品	を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品	事務	を行う特別支援教育を実施するための消耗品、備品		性を充分に理解し、教育	的ニーズを把握	した、きめ	材を				
本学の教材を提供する事業。 本学の教材を提供する事業。 本学の教材を提供する事業。 本学の機能を提供する主義を必要とする内閣・	本学の教材を提供する事業。 1	Table Ta	下の数材を提供する事業。 日本の数材を提供する事業。 日本の数材を提供する主業。 日本の数材を提供する主業。 日本の数材を提供することによめ、特別な接触を対した。 日本の数が提供に比し、極少数の児童に対して置め、質的を提供することによめ、特別な接触を対した。 日本の数に表して、中の数は見に対して、一般ないでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないのでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないでは、一般ないのでは、一般ないないでは、一般な	下の数材を提供する事業。 日本の		細やかな個別指導など、	適切な指導及び	必要な指導	童が、	、その持てるフ	力を高め、生活	5や学習上の困難を改	
フスト	プスト	フスト	フスト	フスト		を行う特別支援教育を実	施するための消	i耗品、備品	善又	は克服できる。	ようになった。		
 (根) コスト	選択	 務事業機概 コスト (単位) 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考<特財名称等> 直接事業費 千円 3.973 3.309 3.164 2.924 財 国車支出金 千円 別源 地方債 千円 内型 その他特定財源 千円 3.973 3.309 3.164 2.924 一般財源 千円 820 816 811 820 人工数 人 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 月田田職員人件費 千円 820 816 811 820 人工数 人 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 0.10 0.	フスト	###	+	などの教材を提供する事	業。						
フスト 単位 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考<特財名称等> 直接事業費 千円 3,973 3,309 3,164 2,924 1 1 1 1 1 1 1 1 1	フト	フスト	要	### 第	→								
では、	選集	では、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対しては、対して	フト 単向 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備者	選集 1	務								
田田 コスト 単位 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考<特財名称等> 直接事業費 千円 3,973 3,309 3,164 2,924 財 財 財 財 日本 1	概要	図	横型 1	概要	事								
横四 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考<特財名称等> 直接事業費 千円 3,973 3,309 3,164 2,924 財 都支出金 千円 1,200 1,2	概要	横四 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考<特財名称等> 直接事業費	概	概	業								
直接事業費	直接事業費 千円 3,973 3,309 3,164 2,924 日本 2,924 1	直接事業費	直接事業費	直接事業費	概	コスト	(単位) 25決算	章 26当初	刀予算	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>	
国庫支出金 千円 財 都支出金 千円 打万債 千円 大円 大円 大円 大円 大円 大円 大円	国庫支出金 千円 財 都支出金 千円 円 円 円 円 円 円 円 円	国庫支出金 千円 財 都支出金 千円 対 都支出金 千円 対	国庫支出金 千円 財 都支出金 千円	国庫支出金 千円									
別 お支出金	図 お支出金	図 お支出金 千円	関する出金 千円 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1月 1	別 都支出金	<u>×</u>			10 0,	000	0,101	2,021	-	
地方債	地方債	地方債	源 地方優	源 地方優								-	
大田	内に対していくことが望まれる。 日本の世界の大きにより、特別な支援を必要と 日本の世界の大力に関することにより、特別な支援を必要と 日本の世界の大力に関することにより、特別な支援を必要と 日本の方により、特別な支援を必要と 日本の方により、特別な支援を必要とする児 日本の方により、大学の対象性を評価するのは難を改 日本の方により、大学の子により、大学の子の子の子により、大学の子の子により、大学の子の子により、大学の子により、大学の子により、大学の子の子により、大学の子の子のより、	大田	大田 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一般 一	内間									
記していいでは、	記している。	記している。	記している 10 10 10 10 10 10 10 1	記している特別を表現しているという。 3,973 3,309 3,164 2,924									
一般財源	一般財源	一般財源	一般財源	一般財源									
人工数	人工数	人工数	人工数	人工数		一般財源	千円 3,9	73 3,	309	3,164	2,924		
人工数	人工数	人工数	人工数	人工数		一般職員人件費						-	
再任用職員人件費 千円 人工数 人 総事業費 千円 4,793 4,125 3,975 3,744 個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか)	再任用職員人件費	再任用職員人件費 千円	#任用職員人件費 千円 人工数 人 総事業費 千円 4,793 4,125 3,975 3,744 個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 ※合による義務付け。障害により特別な支援を必要と する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制理度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 由して提供していくことが望まれる。	再任用職員人件費 千円									
人工数	人工数	人工数	人工数	人工数				10 ,	5.10	0.10	0.10	-	
##	 総事業費 千円 4,793 4,125 3,975 3,744 個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と判する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先由して提供していくことが望まれる。 第	 総事業費 千円 4,793 4,125 3,975 3,744 個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と判する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先して提供していくことが望まれる。 3達成度(成果はどの程度あるか) 4 (初率性(効率的に実施できたか) 3 場前の支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供することは、義務理力を提供することにより、特別な支援を必要とする児断量が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改理者又は克服できるようになった。 場づな教材提供を行うことから、一般生徒への教材を提供することにより、特別な支援を必要とする児断量が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改理者又は克服できるようになった。 	 総事業費	総事業費								-	
個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と判する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先由して提供していくことが望まれる。 物育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方法が最も適切であると判断した。 ③達成度(成果はどの程度あるか) 4 ④効率性(効率的に実施できたか) 3 必要な児童に適切な教材提供を行うことから、一般生徒判析を提供することにより、特別な支援を必要とする児断章が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改理者又は克服できるようになった。 必要な児童に適切な教材提供を行うことから、一般生徒工作の教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難理者又は克服できるようになった。	個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 ※ 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と判する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制理度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先由して提供していくことが望まれる。 4 ※ 教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方法が最も適切であると判断した。 4 ※ 対象の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方法が最も適切であると判断した。 4 ※ 対象を児童に適切な教材提供を行うことから、一般生徒判核を提供することにより、特別な支援を必要とする児断 が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改	個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と判する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先由して提供していくことが望まれる。	個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要とする児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断される参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制理度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先して提供していくことが望まれる。 4 他の方法も検討したが、児童一人ひとりの能力や特性を充分に理解し、教育的ニーズを把握した、きめ細やかな問題が表表の中では、対策を実施するための教材を提供することは、義務理教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方法が最も適切であると判断した。 3 本の技術を提供することにより、特別な支援を必要とする児野村を提供することにより、特別な支援を必要とする児野が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善されたの教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難理を表えらになった。 由 いと思われる。	個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 他の方法も検討したが、児童一人ひとりの能力や特性を判する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に断社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制理度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先由して提供していくことが望まれる。 4 物率性(効率的に実施できたか) 3 連成度(成果はどの程度あるか) 4 必要な児童に適切な教材提供を行うことから、一般生徒判核を提供することにより、特別な支援を必要とする児断量が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改理善又は克服できるようになった。 4 必要な児童に適切な教材提供を行うことから、一般生徒判な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難理点が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改定を表します。 2 の教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難理点がと思われる。				00 4	105	0.075	0744	-	
事	①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に 断 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 して提供していくことが望まれる。 4 第6のでは、市が実施するのは必須であり、現在の方法が最も適切であると判断した。 3 達成度(成果はどの程度あるか) 4 4 効率性(効率的に実施できたか) 3 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 が表提供することにより、特別な支援を必要とする児 が なを提供することにより、特別な支援を必要とする児 が な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難	事務 事	1 優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に 断 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制 理 皮の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 由 して提供していくことが望まれる。	1 優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 法令による義務付け。障害により特別な支援を必要と する児童が、社会の一員として人と交流し、主体的に 断 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 して提供していくことが望まれる。						3,975	3,744		
事務 事	事務 書 業 評価	事務 事業 評価	事務	事務		個別評価 ※ 別紙	事務事業評価]]基準」にc	<u> </u>				
事務 事	事務 書 業 評価	事務 事業 評価	事務	事務		1.傷失度(どの程度傷力	; されるべきか)	3	2\	当性 (宝施方	法は妥当である	スカI) 3	
事	事	事 務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 世 して提供していくことが望まれる。	事 務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世 世	事									
事 断 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制 間別指導を実施するための教材を提供することは、義務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 由 して提供していくことが望まれる。	事 断 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制 断 個別指導を実施するための教材を提供することは、義務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 由 して提供していくことが望まれる。	事 断 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制 断 個別指導を実施するための教材を提供することは、義務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 由 して提供していくことが望まれる。	事	事 が 社会参加し心豊かに生活するため、障害者自立支援制 断 個別指導を実施するための教材を提供することは、義務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 由 して提供していくことが望まれる。					,,,, 他	の方法も検討し	たが、児童一人	ひとりの能力や特性を	
務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 理 教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方 出 して提供していくことが望まれる。	務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 理 教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方 は して提供していくことが望まれる。	務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 理 教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方 出 して提供していくことが望まれる。	務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 理 教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方 は して提供していくことが望まれる。	務 理 度の進捗状況に伴い、児童の自立のための教材を優先 理 教育の中では、市が実施するのは必須であり、現在の方 由 して提供していくことが望まれる。	<u> </u>		として人と交流し	ノ、主体的に	判充:	分に理解し、教	育的ニーズを把	握した、きめ細やかな	
事 曲 して提供していくことが望まれる。 由 法が最も適切であると判断した。	事 曲 して提供していくことが望まれる。 由 法が最も適切であると判断した。	事 由 して提供していくことが望まれる。 由 法が最も適切であると判断した。 ②達成度(成果はどの程度あるか) 4	事 出して提供していくことが望まれる。 由 法が最も適切であると判断した。 日 法が最も適切であると判断した。 日 法が最も適切であると判断した。 日 法が最も適切であると判断した。 日 法が最も適切であると判断した。 日 法が最も適切であると判断した。 日 本	# は して提供していくことが望まれる。	∌								
学業	業	学業	つまり できるようになった。 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日本 日	②達成度(成果はどの程度あるか)	務	埋 度の進捗状況に伴い、児	(重の目立のため)	り教材を優先				必須であり、現在の万	
②達成度(成果はどの程度あるか)	評 ③達成度(成果はどの程度あるか) 4 ④効率性(効率的に実施できたか) 3 一 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教 判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難	②達成度(成果はどの程度あるか)	③達成度(成果はどの程度あるか)	②達成度(成果はどの程度あるか) 本	事	田して提供していくことが	'望まれる。		出法	い取も適切であ	るこ刊断した。		
価 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教	価 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教	価 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教 判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 がま提供することにより、特別な支援を必要とする児 当 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 理 しいと思われる。 理 き又は克服できるようになった。 理 しいと思われる。	価 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教 判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 理 善又は克服できるようになった。 由	特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教判 必要な児童に適切な教材提供を行うことから、一般生徒 対を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判	業			_					
特別支援教育を美施するだめの消耗品、偏品などの教 必要な児童に適切な教材提供を行うことがら、一般主徒 判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断	特別支援教育を美施するだめの消耗品、偏品などの教 必要な児童に適切な教材提供を行うことがら、一般主徒 判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 重が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難	判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改	判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 理 善又は克服できるようになった。 由 由	特別支援教育を実施するための消耗品、幅品などの教 地域を発生に適切な教材提供を行うことがら、一般主徒 地域を提供することにより、特別な支援を必要とする児 地 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 善又は克服できるようになった。		③達成度(成果はどの程	呈度あるか)	4	4 効	率性(効率的	に実施できただ	b) 3	
判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 せいと思われる。	判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難	判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 善	判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 が 全の持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 善又は克服できるようになった。 由 由 由	判 材を提供することにより、特別な支援を必要とする児 判 への教材提供に比し、極少数の児童に対して量的、質的 断 童が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 善又は克服できるようになった。 由 由	価		ための治耗日 な	きロなどの数	IIX.	亜た旧音に済切	た数は担供を行	うことから 一処生法	
断 董が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 善又は克服できるようになった。		断 董が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改 断 な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難 理 善又は克服できるようになった。	断量が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改一断にな経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難理 善又は克服できるようになった。	断量が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改一断」な経費は多大となるなど、その効率性を評価するのは難理 善又は克服できるようになった。 理 しいと思われる。 由 由 コロピニンはスコロ		村別又援教育を美元する)には)U)/月秋回 、 特別をも遅を	州四なこの教	が、				
理 善又は克服できるようになった。	世 華又は克服できるようになった。	理 善又は克服できるようになった。	理 善又は克服できるようになった。 理 しいと思われる。 由 由 由 コード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	理 善又は克服できるようになった。 理 しいと思われる。 由		断 竜が その持てろれを高	が、付加は文法で が、生活か学習	か安しょる元	新た	の教術派所に比 経費け名大とな	スなど その対	室に対して重い、負的 家性を証価するのけ難	
				田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田		理 善又は克服できるように	igo、エルでチョュ ·なった		理し		0/aC, C07%	14 T G H III 9 90010 X	
							J/C.		中				
			1月はにおけて無時 エキヘクケウマダケネにおけて見せなった。	課金後の方向性 現状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組 きょう かんしゅう はんしゅう はんしゅん はんしゅんしゅん はんしゅんしゅん はんしゅん はんしゃん はんしん はんしゃん はんしゃん はんしゃん はんしゃん はんしゃん はんしゃんしゃん はんしゃんしゃん はんしゃんしゃん はんしん はんし					ш				
			🚌		= ⊞		現状にお	ける課題		平成28	年度予算編成	における具体的な取組	
現	現状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組	現状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組	FE	PK →1友UJ U	詳	今後の方向性			首一人7	· ·			
課 現状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組 今後の方向性 〒 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な数材提供を行うことか	課 今後の方向性 団状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組 マ ラ	課 今後の方向性 現状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な数材提供を行うことか	🔐 今後の方向性 👤 📉 支援を必要とする児童―人アトと 必要な児童に適切な数材提供を行うことか 🗍		題								
議 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 景的 質的な経費は多大となるため			学	1 ⁴⁶ (以下」の選択) <i>い(0)</i> ニースか多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため。	کے	いないのり送が							
注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 鼻的 質的な経費は多大となるため	注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 鼻的 質的な経費は多大となるため	注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが名岐にわたるた ら 暑的 煙的な経費は名大となるため	学覧 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を由心	^C (以下より選択)	今								
議 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 景的 質的な経費は多大となるため			学校の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等を含め細かく とし、より効率を含めた教材を選定するよ	(以下より選択)	後		担併する		_ ヘン小田/			NC 6 TVT CIVED CIVED	
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	会後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	会後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 のの生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ	め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ とり まり できる は は は まる 必要がある こう	め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ とり まり できる は は は まる 必要がある こう		A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し一ルバック	ארא מאבינג יניבאינג		ノン弁科	mからり ノ。		
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。	ク め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ 提供する必要がある。 う予算編成を行う。	ク め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ 提供する必要がある。 う予算編成を行う。			見直し						
今後の方向性	今後の方向性	今後の方向性	今後の A 成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し B コスト立と B コスト	今後の A 成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し B コスト立と B コスト	に い	C 抜本的な見直し							
今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を のの二ーズが多岐にわたるため、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく 及の事がある。	今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を のの二ーズが多岐にわたるたりのニーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりの一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の一方の	今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を ののニーズが多岐にわたるため、個々の生徒に応じた教育に め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよう予算編成を行う。	今 め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ 提供する必要がある。 B コスト改善に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 特本的な思恵 とは、より効率を高めた教材を選定するよう予算編成を行う。	今 め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ 提供する必要がある。 B コスト改善に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 特本的な思恵 とは、より効率を高めた教材を選定するよう予算編成を行う。		D 縮小・廃止							
今後の方向性 (以下より選択) 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるた め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。 A 成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し 提供する必要がある。 C 抜本的な見直し 向 C 抜本的な見直し D 2 をはいる際は	今後の方向性 (以下より選択) 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるた め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。 A 成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し 提供する必要がある。 C 抜本的な見直し 向 C 抜本的な見直し D 2 をはいる原は	今後の方向性 (以下より選択) 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるた め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく み、成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し 必要な児童に適切な教材提供を行うことか ら、量的、質的な経費は多大となるため、 購入する教材については、支援員等を中心 とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。 6 カスト改善に向けて実施方法を見直し で、抜本的な見直し 上供する必要がある。	では、	では、	任	E 現状を維持							
議 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 景的 質的な経費は多大となるため			学 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、鼻的 質的な経費は多大となるため	「~ 」(ハエトの窓中)」	لم	以下みり迭折/							
注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 鼻的 質的な経費は多大となるため	注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 鼻的 質的な経費は多大となるため	注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが名岐にわたるた ら 暑的 煙的な経費は名大となるため	学覧 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を由心。	^C (以下より選択) L_ りのニースか多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援昌等を由心。	今								
注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 鼻的 質的な経費は多大となるため	注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが多岐にわたるた ら 鼻的 質的な経費は多大となるため	注 今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーブが名岐にわたるた ら 暑的 煙的な経費は名大となるため	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ	^C (以下より選択)	谷		担併する						
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	会後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	会後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 のの生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ とし、より効率を高めた教材を選定するよ	め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ とり、より効率を高めた教材を選定するよ とり こう	め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ とり、より効率を高めた教材を選定するよ とり こう		A 成果拡大に回けて実施万法を	見旦し たいりる	0,000		J J J 			
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた ら、量的、質的な経費は多大となるため、 個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。	ク め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ 提供する必要がある。 う予算編成を行う。	ク め、個々の生徒に応じた教育に 購入する教材については、支援員等を中心 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ 提供する必要がある。 う予算編成を行う。		B コスト改善に向けて実施方法を	見直し						
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた りのニーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの本経費は多大となるため、 購入する教材については、支援員等を中心 とし、より効率を高めた教材を選定するよう予算編成を行う。	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた りのニーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの本経費は多大となるため、 購入する教材については、支援員等を中心 とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。	今後の方向性 (以下より選択) 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるた め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。	を今後のA 成果拡大に向けて実施方法を見直しののとはである。 のの R コストの美に向けて実施方法を見直しのの R コストの美に向けて実施方法を見直しのの R コストの美に向けて実施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直してある。 のうち はんしん こう できない はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はい	を今後のA 成果拡大に向けて実施方法を見直しののとはである。 のの R コストの美に向けて実施方法を見直しのの R コストの美に向けて実施方法を見直しのの R コストの美に向けて実施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直して表施方法を見直してある。 のうち はんしん こう できない はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はいまい はい	万		_						
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことから、量的、質的な経費は多大となるため、	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと 必要な児童に適切な教材提供を行うことか りのニーズが多岐にわたるた りのニーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた りの二ーズが多岐にわたるた しまりの本経費は多大となるため、 購入する教材については、支援員等を中心 とし、より効率を高めた教材を選定するよ う予算編成を行う。	今後の方向性 (以下より選択) 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるた め、個々の生徒に応じた教育に 必要となる教材等をきめ細かく A 成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し	今 め、個々の生徒に応じた教育に	今 め、個々の生徒に応じた教育に	台								
今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるため、	今後の方向性 支援を必要とする児童一人ひと りのニーズが多岐にわたるため、	今後の方向性	今後の方向 C 抜本的な見直し	今後の方向 C 抜本的な見直し									
今後の方向性	今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 内の二ーズが多岐にわたるたりののニーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二ーズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりのの二十ズが多岐にわたるたりの一般となる教材等をきめ細かくとし、より効率を高めた教材を選定するよう予算編成を行う。	今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を 今後の方向性 (以下より選択) を ののニーズが多岐にわたるため、個々の生徒に応じた教育にめ、個々の生徒に応じた教育に必要となる教材等をきめ細かくとし、より効率を高めた教材を選定するより、最近では、支援員等を中心とし、より効率を高めた教材を選定するよう予算編成を行う。	大大のほか	大大のほか	11	E 現状を維持							

	事務事業名	務事業名					担当部署					
	于100千八日				部	学校教育	部課長	柳罗	恒			
	コンピュータ教育事	業 ()	11学校)		課	庶務課	担当	大澤				
基	コノレユ ノ叔月尹:	* (1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 		係	庶務係	電話	八/年 内線22				
本 デ	毎5万%会は大計画に	±\/+ =	7.片黑.什.什		示	派扮 派						
デ	第5次総合基本計画に			/> //-		۱		拠<法令、	安削守ノ			
ĺ			あきしま(教		• 人/	トーツの允美)	学校教育	自达 在2015年12月12日	111			
タ			学校教育の充	美)				育法施行規 則				
	中項目 02 学校教育							よる事業実				
		市教育	振興基本計画	<u> </u>				(市上乗せる	あり)			
	予算科目コード 款	10	項 O2 E	3 02	細目	003 細々目	O1 □ 任意	(都補助等を	あり)			
	目的											
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度の)状態にするこ	とを意図して	ているか>			
	小学校児童及び教職員				児童の	のコンピュータ	マを使用した教	対育を充実す	る。又、			
						員がコンピュ~			化し、児			
					童と	句き合う時間を	を確保できるよ	こうにする。				
	実施内容				宝績	成果						
	①コンピュータ教室のPC、	サーノ	 ネットワーク 	ク機器等		等の故障によりコン	ピュータ教室を利用	する授業が停滞す	することを最小			
	の管理・修繕	,		و ماهدا ح		えることができた。	1001-1-21-14-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	1			
	②教職員PCの管理・修繕					バ等の故障があった 最小限に抑えること:		迷に刈心したこの	こで、攸務への			
	③校内LAN及び学校間ネッ			宁委託	③教職	員用PCを円滑に管	理することができた					
-	④クライアント監視システム (のはない)					職員や講師にPCを! タもカラー印刷が必!		務の効率化を図る	ることかでき、			
事	⑤校務用PC及びプリンタの	-	ζ			支援コンテンツを利		学習できめ細かし	ハ指導が実現で			
務	⑥学習支援コンテンツの使用	II			きた。	また、学習支援コン [・]						
事業					への連	絡に役立った。						
美				001/47			071147776					
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	備考く特別	7名称等之			
要	直接事業費	千円	126,948	13,	530	13,445	33,825					
	国庫支出金財がおおり	千円	95,000									
	温泉文田本	千円										
		千円										
		千円										
	一般財源	十	31,948	13,	530	13,445	33,825					
	一般職員人件費	千円	4,100	4,0	080	4,055	4,100					
	人工数	人	0.50	(),50	0,50	0,50					
	再任用職員人件費	千円										
	人工数	人										
	総事業費	131,048	17.6	310	17,500	37,925						
		事業評価基準			,	,	L					
	a			_	_	N/44 /	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	-				
	①優先度(どの程度優先	175J	るべさか)	3	$2 \frac{2}{2}$	当性(実施方	法は妥当でめ	るか <i>)</i>	3			
	平成22年3月に教員-	-人に	一台のPC配	備と校	Р	Cやサーバ等の	の機器の管理	修繕につい	1て、導入			
	判 内I AN及び学校問え、				判事	業者と保守契						
事	これらを学校及び教育	香員	会が継続的に多	安心、安	断流	ができるため、						
務	理全、安定して利用でき	るよ	うに運用管理す	する必要	理と	判断した。						
事	曲がある。				曲							
兼	0				④効率性(効率的に実施できたか) 3							
評	③達成度(成果はどの程	程度あ	るか)	4	4)効	率性(効率的	に実施できた	か)	3			
価	教職員用PCについて、機	器の老権	5化が進み故障が	発生して	177	成25年度に	ナバア総事業	歩が下がっ <i>た</i>	= m/± 2			
	判いるが、導入事業者による	修理対応	立が迅速に行われ	ており、		年度にコンピ						
	断校務への支障を最小限に抑	えられて	ている。	/// 1711 0	断に	よるもので、						
	理 コンピュータ教室の機器は 不良端末等の修理対応が落											
	由目的は達成した。	ひ目さい	女足物則して60	197、154.10	和 由							
	_ :::==================================	1	ままった。	Z =⊞ 85		π + 00	生电子总包含	におけて日	╁╽┧╆╸┇╗┆╸			
課	今然の古白州	-	現状における ・ 教職員用端		17		年度予算編成					
題	今後の方向性	•					月端末及びサー					
ع	(以下より選択)	-	化による修繕				ているが、無駄		は等人を			
今			当職員の対応ている。	叶蚁刀'中	-''' '' ''		コスト削減に	- 方のる。				
後			CV100									
の	A 成果拡大に向けて実施方法を		• 教職員用P	C 737 × -	ハル	¬ —						
方	B コスト改善に向けて実施方法を	見直し	夕教室の機器									
向	C 抜本的な見直し		れるため、保									
性	D 縮小・廃止		修繕費用の増									
工	F 現状を維持		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,									

	事務事業名				部署						
				部	学校教育:		柳罗	推司			
l 	学校図書館システム	(小学校)		課	庶務課	担当	大澤	正和			
基本				係	庶務係	電話	内線2:	214			
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け	•		1	実施根	拠く法令、	要綱等>			
	政策項目 03 未来を育			化・スフ	ポーツの充実)	学校教					
		うむ (学校教育の					7. 育法施行規則	∄ I]			
タ	中項目 02 学校教育		7 0 2 4 7				よる事業乳				
		。 市教育振興基本語	+面			一義務					
	予算科目コード 款	10 項 02		2 800	009 細々目						
		10 項 02	B 0.		009 和74日			ונינע			
	目的			Z ±±1	タナ じの印度 4	いよなにオファ	· L + + m1	アハフかく			
	<対象は誰、何か>				象をどの程度の						
	小学校図書館				図書館蔵書の						
					より、図書館			るを活性化			
					及び読書活動の推進による学力向上を図る。						
	実施内容				実績・成果 ・小学校全15校で図書館システムが利活用され、図書館業						
	学校図書館の蔵書をデー						が利活用され、	、図書館業			
	ムを活用し、貸し出し業	務、統計業務、管	管理業務を	· 務のす	効率が図られた。	•					
	PCを使用して行う。										
	また、児童が利用できる		こも配置								
重	し、各校PC2台体制と	:する。									
事務											
市											
∌											
事業概		OE>+77	001	1 1 1 1 2 6 6 6	001+77	071/4727					
	コスト	単位 25決算		初予算		27当初予算		財名称等>			
要	直接事業費	千円 91	4	940	940	0		度から指導			
	国庫支出金財物支出金	千円					課予算				
		千円									
	地方債	千円									
	その他特定財源	千円					1				
	一般財源	千円 91	4	940	940	0	1				
	一般職員人件費	千円 82		816	811	0	+				
	人工数	人 0.1		0.10	0.10	0.00	=				
	 再任用職員人件費	千円	0	0.10	0.10	0.00	+				
	人工数	人					+				
	ベエダ 総事業費	千円 1,73	0.4	1,756	1,751	0	-				
		「事務事業評価			1,731						
	個別評価 ※ 別紙	争務争耒評温	埜华」に └	よる							
	①優先度(どの程度優先	tされるべきか)	3	②妥	当性(実施方	法は妥当であ	るか)	3			
	○古世中○平□の原生中不	ナフ 夕光地にまげ									
	6事業中3番目の優先度で 判 在のため、蔵書点検や購入	める。各字枚に男仕! 这図書の確認に時間:	凶香可香か? がかけらわり	_ \\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	校図書館シス						
事	¥6 い状況がある 図書システ	・ 小 を 利 活 田 す る こ と ・	で 作業時間	네 바다 그는	して図書専門						
務	理 の短縮が図られ、教員が児	童の図書活動活性化の	のための時間		担をかけるこ		さににめ、	表も週切 (*			
車	が確保できるため、学校図	書館システムは必要	である。	理由	ると判断した	0					
事業											
末	②法式度 (は用けどの)	ロ麻ちてかり	1	⊘ ∆t	ᅑᄱ	に中佐できた	41)	3			
評価	③達成度(成果はどの私	主反めるハン	4	4 30	率性(効率的	に夫加しるだ	(3.)	3			
ТШ	各学校に専任図書司書がい	ない中、蔵書名の確	忍が簡単にて	で , , , 平	成23年度に	全校へのシス [・]	テム導入が気	完了し、平			
	判さ、蔵書検索や購入図書選				24年度から	システムの運	用保守を行し	ハ、平成2			
	断 蔵書点検も容易であること 田 る。	から、耒務の軽減が	図りれてい	断 6	年度において	も引き続きシ゛	ステムの運用	用保守を			
	理 る。 学校図書貸出件数が平成2	5年度と比べると増	えている。	理行由	ったため、コ	ストはほぼ変:	わっていない	, \ ₀			
	ш			Ш							
		現状にお	ける課題		平成28	年度予算編成	における旦	体的な取組			
課	今後の方向性	システムを						, , 03.03XIIII			
題	(以下より選択)	おいて、									
と今後	(以下みり選択)	(Windov									
今		る学校があ									
後	, AB#4:55:45	たっている									
(n)	A 成果拡大に向けて実施方法を	要である。	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	v=/L	.5 25						
方	B コスト改善に向けて実施方法を	出面し 一二 こうし。									
向	C 抜本的な見直し										
性	D 縮小・廃止										
	E 現状を維持										

	事務事業名				担当				150		
		< !			部	学校教		課長		推司	
基	学校保健衛生事務(、小字校)			課	庶務		担当		有美子	
木					係	庶務	係	電話	内線2:		
本デ	第5次総合基本計画に								拠く法令、	要綱等>	
Ιí	政策項目 03 未来を				・スポ	パーツの充実	実)	学校教育			
- タ		育む(学校教育の)充実)					育法施行規則		
	中項目 O2 学校教 ³	育						法令に	よる事業	実施義務	
	個別計画(年度)							☑義務	(市上乗せ	あり)	
	予算科目コード 款	10 項 02		03	細目	001 細々	目 01	│□任意	(都補助等	あり)	
	目的								<u>,</u>		
	<対象は誰、何か>				<対象をどの程度の状態にすることを意図しているか>						
	小学校児童								こなった場合		
	3.3 1270=					りとする。	177 // 17	ישון פונוי			
						.5 C J G ₀					
	実施内容				宝缍	. 武田					
	天旭内台 児童の健康維持、管理。				実績・成果 学校内で怪我、体調不良となった児童の手当てをおこ						
	児里の健康維持、管理。								L児里のチョ 里がおこなえ		
		a J	_C (、)T	里の健康	雅行官员	E/J.03 C/ダン	2 CV1000				
事											
事務											
事											
事業概											
柳	コスト	(単位) 25決算		26当初	1予質	26決算	27 <u></u>	当初予算	備老く特	財名称等>	
要	直接事業費	千円 95			985	98		908	נפו > כ פאו	M3 (19, Q >	
52	国庫支出金	千円	/ -	`	500		301		-		
	財 国庫文出金	千円							-		
	源地方債								=		
	内地址中央	千円							_		
	その他特定財源	千円							=		
	一般財源	千円 95			985	98		908	_		
	一般職員人件費	千円 82			316	81		820			
	人工数	人 0.1	0	C	0.10	0.1	0	0.10			
	再任用職員人件費	千円									
	┃ 人工数	人									
	総事業費	千円 1,77			301	1,79	2	1,728			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準	」によ	る						
	①優先度(どの程度優先	生されるべきか)		3	(D) W	当性(実施	5 六 (土/十 7	ガルブち	スかり	3	
	① 愛儿皮(この柱皮圏)	元のこのへのこう		3			E/J/ZIG3	z = (め)	9n.)	3	
	法令による義務付ける	うれた事業。			、 体	調不良を起	こしたり	童や、	怪我を負った	た児童への	
毒	判								欠であり、イ		
事務	断				断検	討した結果	!、現在 <i>0</i>)方法が闘	最も適切でな	あると判断	
扮	理中				理して	た。					
事業	曲				ш						
美				4	O++:	 14- 211	_				
評	③達成度(成果はどの	怪度あるか)		4	(4)纵	率性(効率	図的に実施	他できた	か)	3	
価	最低限の応急処置を行う	うために必要な	薬品	類の進	養	護教諭によ	る薬品素	整備の購ご	入がなされ	ているた	
	一間 備が求められており、	これに対応でき	るよ	ス 無 灌	判め				ハており、		
	断 教諭による薬品整備の			目的		らない。		,			
	埋は無わ達成した				理由						
	由している。										
		現状にお	 コース・	里里百		₩ Et	28年度3	3 首紀成	における目	体的な取組	
課	今後の方向性	<u>-</u> 現在、この			を行っ				学校薬剤師等		
題		_							記を精査し期		
ك	(以下より選択) し	- 10、新生 1 新種の病気					ے نامان کا ا	+ M/X-U		H7(3 0°	
今		算額では不									
課題と今後		ラにわる	, ,_,,								
$\widehat{\sigma}$	A 成果拡大に向けて実施方法を	1元旦0									
方	1 日 コスト以普に回げて美胞力法を見直し										
向	C 抜本的な見直し										
性	D 縮小・廃止										
11	E 現状を維持										

	事務事業名			担当:	部署			
				部	学校教育部		柳雅司	
基	学校管理運営事業(中学校)		課	庶務課	担当	米田 多恵	
至				係	庶務係•施語	没係 電話	内線2213	
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け				実施根	処く法令、要綱等	>
	政策項目 03 未来を			・スポ	ーツの充実)	学校教育		
- タ	大項目 O1 ともに	育む (学校教育の	充実)			学校教育	首法施行令	
	中項目 02 学校教育	· ·				法令に	よる事業実施義務	
	個別計画(年度)					☑義務	(市上乗せあり)	
	予算科目コード 款	10 項 03	目 01	細目	002 細々目	01 □任意	(都補助等あり)	
	目的							
	<対象は誰、何か>			<対象をどの程度の状態にすることを意図しているか>				
	市立中学校						系的な普通教育を受	
						なされるよう、	学校施設及び環境を	Ξ
					ること。			
	実施内容			実績・成果				
	・学校運営のための施設						な学校施設及び環境	竟
	・学校運営のための消耗		の整備	前に経常的に努	Sめた。			
	・学校運営を支障のない	ものとするための						
	時職員の雇用		3+□△±					
事	・学校運営に必要な連合	云、研究云への質	1/2/1/2/1/2/1/2/2/1/2/2/2/2/2/2/2/2/2/2					
務								
事業								
業								
概	コスト	(単位) 25決算			26決算	27当初予算		
要	直接事業費	千円 179,31		667	187,528	189,114	防音事業関連維持事	事
	国庫支出金	千円	7,	581		5,928	業補助金	± <i>r</i> -
	海 部入山本	千円		75		600	特定防衛施設周辺整備課款	詮
	広 地刀頂	千円					備調整交付金 緊急雇用創出事業問	右
		千円		316		1,342	系芯催用剧山争未聞 時特例補助金	Ţ <u>00</u>
	一般財源	千円 179,31		695	187,528	181,244	行政財産使用料	
	一般職員人件費	千円 14,76		.688 1.80	14,598	14,760	13 200/37/210/19/19	
	人工数		1.80		1.80	1.80		
	再任用職員人件費	千円			832	890		
	人工数	人	77 000	055	0.20	0.20		
	総事業費	千円 194,07			202,958	204,764		
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価		<u>ର</u>				
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	②妥:	当性(実施方法	法は妥当である	3か) 3	
	法令による義務。			生	徒がより良い	告告で普通教育	音を受けるため、各種	乕
	半リ						対法も検討したが、現	
事務	断			断左	の方法が最も	適切であると¥	当断した。	,,
務	理			埋				
事業	曲			由				
業		ロボナフかり	1	(A) ÷: h:			<i>a</i>)	
評価	③達成度(成果はどの科	主反めるか)	4	(4)'X)):	平1生(効率的)	に実施できたな	3	
ІШ	生徒が普通教育を受け			31/11			がけるほか、委託	業
	判を整え、教育の目標が			判者断	を変更するな。	どし、一定の効	別果があった。	
	一一つの日の心才の光達に		な教育を受	理				
	は けさせる目的は概ね道由	意成 した。		由				
		TO INC.	(- No -	h- d h	-+v+2	
課	A/4 0 + + 14	現状にお		Δ ΣΙ Κ ν. Ω +			こおける具体的な取るが	
題	今後の方向性	_	里にかかる紹	E 常経質			3]き続き努めるが、	
ع ا	(以下より選択)	_ 多大である		∠ + ⊏/レ			向にあるため予算は	ላ
今	 課題 今後の方向性 (以下より選択) ・学校管理にかかる経多大である。 ・校舎、設備ともに老いるため、設備(備品のるため、設備(備品のるため、設備(備品のるため、設備(備品のるため、設備) 					ふる可能性もあ とした学校設備	る。 「(備品等)を計画的	ואנ
後							1 /畑四女/ で可回日	הו
						, o,		
方	B コスト改善に向けて実施方法を							
白	C 抜本的な見直し							
性	D 縮小・廃止							
	E 現状を維持							

	事務事業名					担当部署					
	-					部		教育部	部課長	柳	雅司
	学校施設営繕事業(中学:	校)			課		務課	担当		広之
基		, ,				係		設係	電話	内線 2	
本デ	第5次総合基本計画に	おける	3位署付け	•		1711	ມເ	ᇇᆘ		拠<法令、	
デ					- \	. 7 :	f. WAZ	z 🖶 /			女們女/
)		_				• 人/	ハーツのテ	[夫]	学校教育	ョ広 ちょねんご+85	911
タ			学校教育の	允美.)					育法施行規則	
_	中項目 02 学校教育	i i								よる事業乳	
	個別計画(年度)								☑ 義務	(市上乗せ	あり)
	予算科目コード 款	10	項 02		01	細目	003 細	々目	01 □任意	(都補助等	あり)
	目的								,		
	<対象は誰、何か>					< xेरोई	象をどの種	呈度の	状態にするこ	とを意図し	ているか>
	市立小学校の施設(校舎	: 休音	き館 プール	1,737	N 校庭				心して過ごも		
	等)	· /+`-							速やかに復旧		tic 9 0°
	4)								が施設の健全		B
										1.公业E1.0 日 F2	E
	実施内容					実績・成果					
	① 門扉、床、壁、漏水		管等の修繕			① 施設の健全な維持管理と安全の確保ができた。					ごきた。
	③ 空調機器、昇降機等の機械設備修繕								心な環境を維		
							設備が	正常に	使用でき、教	双育環境を終	掛でき
	④ プール濾過装置等修					t					
車	⑤ 放送設備、照明設備			善		⑤⑥ 児童の学校活動が支障なく実施できた。					
事務	⑥ 体育館、校庭等の運	動施記	设修繕			⑦ 細かい故障の補修に対応できた。					
伤	⑦ 原材料、消耗品等を	購入し	ノて故障個 層	折等σ	D補修	学	交の施設	• 設備	情を、 快適かつ)安全・安心	いに過ごせ
事業		,,,,,,,		,, ,	- 11312		習環境を				
業							_ ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		•		
概	コスト	(単位)	25決算		26当初	予算	26決		27当初予算	備考く特別	財名称等>
要	直接事業費	千円	32,97	6	39,9	986	35,4	-87	36,617		
	_{1.} 国庫支出金	千円	10,50	О	11,7	700 13)18	0	1	
	切 	千円		_	, .					1	
		千円								-	
				4		0				_	
	その他特定財源	千円		4	00.0	2	00.4	00	00017	_	
	一般財源	千円	22,47		28,2		22,4		36,617	_	
	一般職員人件費	千円	12,30		12,2				10,660		
	人工数	人	1.50		1	.50	1	.30	1.30		
	再任用職員人件費	千円	1.00				4	-16	445		
	人工数	人					0	.10	0.10	-	
	総事業費	千円	45,27	6	52.2	2,226 46,446 47,722					
			事業評価				,			L	
	a					_					
	①優先度(どの程度優先	もされ	るべきか)	,	3	2)妥	当性(実	施方	法は妥当である	るか)	3
	建物全体の老朽化が進	 もんでま	さん 付随す	スシュ	- 描 と と		他の方法#	は合意さ	しながら実施し	ているが !	緊刍性を亜
	判 も同様な状態のため、7								屋できない修繕		
事	断た。また、原材料や消耗	に品を見	量入して、職	員によ	よる補		が妥当では	5る。 [原材料や消耗品	は大量に購	入すれば安
務	理修も緊急時の対応には必					理価	になるが、	またし	ハつ使用するか	予定の立たが	ない在庫を
事	由童の安全に直接関わり、	優先さ	れる事業で	ある。		由抱	えるには、	製品の	の状態も悪くな	:り保管場所	ち確保でき
業						こな	い。				
評	③達成度(成果はどの種	旦度お	ろか)		4	金	蒸性 (計	1大な 占わ <i> </i>	こ実施できただ	<i>t</i> 1)	4
価	少度以及(成未はとの作	王汉以	91J.)	•	4	(+) X/J	半に(※	ונם 🊓	こ大旭(さん)	(3.)	4
ТШ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	こしては	おり、改築	や全体	本的な	Mail	年々施設	の老村	5化は進むので	で修繕コス	トは増加傾
	判の修を行うのが望まし				大なた	判占			東日本大震災		
	断 め実施は困難である。	様々	な壊れ方を	するロ	中で緊	断連			え、コストは坎		
	埋 急性に順応した修繕に					埋た			也震に対する何		
	由 の評価も得ている。		11_	•			得ている			1	2 2 7 100
			=田 8宮				生电子管信子	にもけてロ	/★ሰ/i/テネ¤¤◊□		
課題	課					年度予算編成					
題	今後の方向性			-//± ← 1			の老朽化の状況				
بخ	(以下より選択)	より選択) 施設の老朽化による修行		・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			修繕については うにまとめて発				
							うにまこめ Cff 十分な検討をす				
フ %	会 (以下より選択) (以下より選択) (以下より選択) (終緒を行える業者の減少)		ピン			「カな検討をす いく。各学校 <i>の</i>					
							で、消耗品や原				
	() ロフトの美に向けて実施方法を目直し					して作業を進め					
万	ク C 抜本的な見直し 向 R 線サー原サ						いく。以上のこ				
白							算執行の上昇を				
性	D 縮小・廃止						Ċ.				
	E 現状を維持										

	事務事業名	務事業名				部署				
	**************************************	. 224 1 + 7			部	学校教育		柳 雅司		
基	教育教材等事務(中	字段)			課	庶務課	担当	米田 多恵		
本	 第5次総合基本計画に	おける	位黑村计		係	庶務係	電話	内線2213 拠<法令、要綱等>		
デ	赤〇次総□基本計画に 政策項目 03 未来を			か会。カル	• 7 th	ピーツの玄宝)	美 施松 学校教育			
1	大項目 03 木木を				• 🗸 //			ョ法 育法施行規則		
夕	中項目 02 学校教育	_						よる事業実施義務		
			振興基本計	画				(□ 市上乗せあり)		
	予算科目コード 款	10	項 03	a 02	細目	001 細々目	○1 □任意	(都補助等あり)		
	目的									
	<対象は誰、何か>							とを意図しているか>		
	市立中学校(6校)							を効果的に達成でき		
								・算を有効に運用し、 ・ス		
	実施内容				各教科の必要な教材教具を購入する。 実績・成果					
	大元の合 〇生徒が教育を受けるた	めに必	要な数材(消耗品)			るために必要な	対材教具の購入によ		
	と教材備品	ارماره.	CIVEN.	1134.0007	り充実を図った。平成26年度は、各教科万遍なく備品					
	〇生徒用机・椅子等の購				等を充実させることができた。					
	○教材に関する印刷製本	費								
事	○楽器修繕 ○理科・数学用備品購入									
務	0 连科 • 数字用调品購入									
事業										
業			0 = \± //r	001/4						
概要	コスト 直接事業費	(単位)	25決算 31,773	26当初	」 ウェリング 116	26決算 25,691	27当初予算	備考<特財名称等> 市町村総合交付金		
女	国庫支出全	千円	31,773		520	25,691	472	理科教育等設備費補		
		千円			000		15,000	助金		
		千円		11,	000		10,000	-		
	内での他特定財源	千円						-		
	一般財源	千円	31,773	3 8,	596	25,691	11,484			
	一般職員人件費	千円	2,460		448	2,433	2,460			
	人工数	人	0.30) (0.30	0.30	0.30			
	再任用職員人件費	千円						-		
	人工数 総事業費	人 千円	34,233	2 20	564	28,124	29,416			
			事業評価基			20,124	29,410			
					_		\ <u>-</u> \+	7.43		
	①優先度(どの程度優先	もされる	6べきか)	3	2)安	当性(実施万	法は妥当である	3か) 3		
	生徒がより良い教育を							付した上で、従来の形		
事	判備品の購入により環境	意を整え	えるべきもの)として、				施した。結果として、		
事務	断優先度は高い。 理				理教	州購入に関し	ては適切であっ	D/C。		
事業	曲				由					
業					<u> </u>			. 0		
評	③達成度(成果はどの私	呈度ある	3か)	4	4 郊	率性(効率的	に実施できたが	(r) 3		
価	数育振興基本計画に基	きづいた	教育目標を	E、効果的	业业	要教材を選定	した上で、価格	B競争による適正な購		
	判に達成するための環境	竟整備の)充実を図る	らことがで			せるなど効果的	りな購入方法を検討し		
	断 き達成度は高い。 理				理購	入した。				
	由				由					
			現状におり	ナス評野		₩₩.	午度予管短点!	こおける具体的な取組		
課	今後の方向性		<u> 近</u> 秋にのこ 学習指導要		より.			である。一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、		
題	(以下より選択)		材を整備す					るが、常に優先度を		
ح ا	.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	_	た教材備品	が高額なた	め老村	5化 考慮して		る必要がある。		
今後			しても予算	が確保でき	ないは	犬況				
りの	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	がある。							
方	方 B コスト収音に向けて実施力法を見直し									
自	C 抜本的な見直し									
性	D 縮小・廃止 E 現状を維持									

	事務事業名	務事業名				部署		Lee-		
	 	(th 244+47)			部	学校教育			相司	
基	学校図書購入事務(、中字仪)			課係	庶務課 庶務係		米田 内線2	多恵	
本	 第5次総合基本計画に	おける位置付け	t		示	派扬 旅			<u>∠ 13</u> 要綱等>	
デ	政策項目 03 未来を			文化	・スポ	ーツの充実)	学校教育		Shin C	
 タ	大項目 01 ともに	育む(学校教育の						音 法施行規則	₹ IJ	
	中項目 02 学校教育							よる事業実		
	個別計画(年度) 昭島 予算科目コード 款	市教育振興基本 10 項 03		02	细口	001 細々目		(□ 市上乗せ。 (□ 都補助等。		
	目的	10 項 03) 🖯	02	市田田				ונינג	
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度の	O状態にするこの	とを意図して	ているか>	
	市立中学校(6校)						を充実させ、生		動を増進	
					するだ	こめに、必要な	な環境を整える	0		
	中华中郊				中生	. ##				
	実施内容 教育委員会が各学校に予	<u>。</u> 第(生徒数を考	唐)を西	记出		• 成果 26年度は普通	学級3.567冊	特別支援:	芝級252冊	
	し、各学校は配当された				平成26年度は普通学級3,567冊、特別支援学級252冊 の合計3,819冊を購入。図書の充実により生徒が学校					
	し、必要な図書を購入す	⁻ る。			図書館を利用するための動機付けを強化し、調べる・理解する学習の手助けともなり、生徒の資質の向上に					
					埋解す		切けともなり、	生徒の貧質	の同上に	
事					見悪い	ノ/ こ 。				
務重										
事業										
概	コスト	(単位) 25決算	章 26	6当初	予算	26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円 5,9	59	6,	186	6,146	6,173			
	国庫支出金	千円								
	財 都支出金 地方債	千円								
	クラルサウサケ	千円	-							
		千円 5,9	59	6,	186	6,146	6,173			
	一般職員人件費		20		316	811	820			
	人工数		.10	C	0.10	0.10	0.10			
	再任用職員人件費 人工数	千円 人								
	総事業費	千円 6,7	79	7,0	002	6,957	6,993			
		「事務事業評価		によ						
	 ①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	(3	3	② ¥ :	当性 (実施方	法は妥当である	るか)	3	
	中学生時代の読書は、 に、豊かな情操と、自			大切	判 科!		したが、学校図 校図書館図書標			
事務		5動を推進するだ	め、図	≢∕∩	数よ	って蔵書冊数	が決められ、整	整備するよう	うに求めら	
労	理有効な購入を進める必由	必要がある。					教育においては			
事業					m 9:	現住の万法か	最も適切である	これを		
評	③達成度(成果はどの私	呈度あるか)	4	1	4效	率性(効率的	に実施できたな	(۱ر	3	
価	学校図書館を積極的に	 _利用する生徒 <i>(</i>)増加が	見受	25	5年度とコスト	・もサービス量:	も変わらな	い。図書購	
	判けられ 概ね目的は遠		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		判入	に関しては毎	年価格競争によ	る適正な関	購入業者の	
	断						た受益者負担は			
	由				理れ	るにめ現状の	運営が妥当であ	つると判断し	<i>川</i> こ。	
		現状にお	ミナス証	里百		π#20	3年度予算編成に	こおける目が	休かた町名	
課	今後の方向性	・ 対象を			校図書		H及ア昇編成で き図書の拡充を			
題と	(以下より選択)	図書標準	の冊数に	こ満た	ない学	学校 の選定	こついては、司	書教諭を中	心とし、	
今		もあり、		奴値を	近づけ		走が興味を持て 3 を促せ よる奴		かつ有意	
後		かが課題	(のる。				入を促すよう努	ことの。		
の	の B コスト改善に向けて実施方法を見直し 方 C 特本的な見点し									
自性	D縮小・廃止									
11土	E 現状を維持									

	事務事業名					担当					
			~~ + ~ /			部	学校教				別 雅司
基	特別支援教育教材等	(中:	子仪)			課係	庶 庶 意		担当電話		
本デ	 第5次総合基本計画に	おける	ないままれた			1余	/ 从 7.	分1分			線2213 令、要綱等>
ーデ	政策項目 03 未来を		あきしま(教育	・文化	・スポ	ペーツの充写	実)		教育法	こ、女皇中/
夕			学校教育の			2 111				教育法施行	〕 令
	中項目 02 学校教育										業実施義務
		_	振興基本計			√ m □	000 4m H			務(口市上	
	予算科目コード 款 目的	10	項 03	E	02	細目	002 細点	∀ □	O1 <u></u> 任	意(□都補	助等あり)
	<対象は誰、何か>					< \$\dag{\psi}	象をどの程	度の	火態にする	ことを意図	図しているか>
	市立中学校の特別の支援	を必要	とする生徒	Ē							てる力を高
								上の	困難を改善	学文は克服	していけるよ
						·	すること。				
	実施内容個別指導計画に基づき、	生往_	- λ 7 \ Σ Ω σ	つ台に	カャカルキ	実績・成果 特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教					
	性を充分に理解し、教育					特別支援教育を実施するための消耗品、備品などの教					
	細やかな個別指導など、	適切な	は指導及び必	要	な指導	徒が、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改					
	を行う特別支援教育を実		るための消耗	€品.	、備品	善又に	は克服でき	るよ	うになった	-0	
事	などの教材を提供する事	耒。									
務事											
事業											
概	コスト	(単位)	25決算		26当初]予算	26決算	算	27当初予	算 備考<	<特財名称等>
要	直接事業費	千円	1,70)1	1,	382	1,39	96	1,87		
	国庫支出金財表中文	千円									
	源地文は	千円									
	内地址	千円									
		千円	1,70)1	1.:	382	1,39	96	1,87	1	
	一般職員人件費	千円	82			816		811		Ō	
	人工数	人	0.1	Ο	(0.10	0.	10	0.1	0	
	再任用職員人件費	千円									
	人工数 総事業費	人 千円	2,52	1	2	198	2,20	77	2,69	1	
			事業評価基				۷,۷	<i>3</i> 1	2,00	1	
	①優先度(どの程度優先			Ī	3		————————————————————————————————————	佐古	去は妥当でる	ちるか)	3
					_						
	法令による義務付け。障 する生徒が、社会の一員	善によるとして	(り特別な支持) 「人と交流し	援を 主	必要と 休的に	判 分	の万法も検	討し/ 教育的	こか、生徒ー nーーズを坪	·人ひとりの 『握した』 言	D能力や特性を充 きめ細やかな個別
事	断 社会参加し心豊かに生活	するた	」め、障害者ほ	自立	支援制	断指	導を実施す	るたと	かの消耗品、	備品などの	D教材を提供する
務	理 度の進捗状況に伴い、生由 して提供していくことか	徒の自	立のための	教材	を優先				の中では、市 最も適切であ		るのは必須であ
事業	田して徒供していくことが	'主め1	る。			田り、	、	広IJ.Ē	なり過少しの		<i>ハ</i> こ。
評	③達成度(成果はどの科	異度あ?	るか)		4	(4) 效力	率性(効率	室的(こ実施できた	たか)	3
価	特別支援教育を実施す			/供	•	0					<u></u> らない。必要な
	判しの数材を提供すること										らない。必要な
	断 とする生徒が、その持					断の	教材提供に	こ比し	人 極少数の	の生徒に対	して量的、質
	理上の困難を改善又は克服できるようになった。				た。					その効率	性を評価する
						<u> </u>	は難しいと			*	7 D LL 15 - 15
課	○ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇	_	現状におり支援を必要			1 7					3具体的な取組 を行うことか
題	今後の方向性	-	りのニース								となるため、
課題と今後		_	め、個々の)生	徒に応じ	た教育	うに 購入	、する	ら 教材につい	ては、支	援員等を中心
ラ浴	必要となる教材等をき				め細な				島めた教材	を選定するよ	
の	A 成果拡大に向けて実施方法を			送	いめる。		 つず	7昇納	属成を行う。		
方	1 日 コスト政告に向けて美地方法を見直し										
白	C 抜本的な見直し D 縮小・廃止										
性	E 現状を維持										

	事務事業名					担当部署						
					部	学校教育部	部課長	柳罗	(音)			
	コンピュータ教育事	≭ (ı	1学校)		課	庶務課	担当	大澤				
基	コノしュ ノ叔月尹:	* (,	十		係	庶務係	電話					
本デ	毎5万%会は大計画に	±\/-+ =	7 法 罢 从 计		亦							
デ	第5次総合基本計画に			/> //-		6 Water		拠<法令、	安削守ノ			
Ì			あきしま(教		・人/	トーツの允美)	学校教育		u.			
タ			学校教育の充	美)				育法施行規則				
	中項目 02 学校教育							よる事業実				
		节教育	振興基本計画	<u> </u>			🗸 義務		あり)			
	予算科目コード 款	10	項 03 [3 02	細目	003 細々目	O1 ☐任意	(<u></u> 都補助等る	あり)			
	目的											
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度σ)状態にするこ	とを意図して	ているか>			
	中学生生徒及び教職員				生徒	のコンピュータ	マを使用した教	対育を充実す	る。又、			
					教職!	員がコンピュ~	-タを利用して	「校務を効率	化し、生			
					徒と	句き合う時間を	を確保できるよ	こうにする。				
	実施内容				実績	• 成果						
	①コンピュータ教室のPC、	++-	バ、ネットワー	- ク機器	実績・成果 ①機器等の故障によりコンピュータ教室を利用する授業が停滞する							
	等の管理・修繕				ことを	最小限に抑えるこ	ことができた。					
	②教職員PCの管理・修繕 ③校内LAN及び学校間ネットワークの機器等保守委託					②サーバ等の故障があった際にも受託業者が迅速に対応したこと						
						で、校務への支障が最小限に抑えることができた。 ③教職員用PCを円滑に管理することができた。						
由	④クライアント監視システム	ムの保	守委託			頭角にして口道に S職員や講師にP(図化を図るこ			
事	⑤校務用PC及びプリンタの			- LV-	とがて	き、プリンタもた	フラー印刷が必要	な際に役立った	=			
務	⑥授業支援システム、学習 の継続利用	文版コ	ンナンツ配信り	ーヒス		支援コンテンツを	・利用することで	、個別学習でき	きめ細かい指			
事業	しているいがにから				導か美	現できた。						
美				001/47			07114777					
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	備考く特別	7名称等之			
要	直接事業費	千円	5,132	5,	128	5,143	4,876					
	国庫支出金財がおおり	千円										
	温泉文田本	千円										
		千円										
		千円										
	一般財源	千円	5,132	5,	128	5,143	4,876					
	一般職員人件費	千円	2,460	2,4	448	2,433	2,460					
	人工数	人	0.30	(0.30	0.30	0,30					
	再任用職員人件費	千円										
	人工数	人						1				
	総事業費	千円	7,592	7.5	576	7,576	7,336					
	個別評価 ※ 別紙	「事務	事業評価基準	隼」 によ	る	.,	.,	1	_			
					_	N/44 /		-				
	①優先度(どの程度優先	けるれ	るべさか)	3	$2 \frac{2}{3}$	当性(実施方	法は妥当でめ.	るか <i>)</i>	3			
	平成22年3月に教員-	-人に	1台のPC配	備と校	Р	Cやサーバ等の	の機器の管理	修繕につい	て、導入			
	判 内Ι ΔΝΙΒ7 ϔ 学校問ネッ				判事	業者と保守契約						
事	これらを学校及び教育	委員2	会が継続的に多	安心、安	断流	ができるため、						
務	埋全、安定して利用でき	るよ	うに運用管理す	する必要	理と	判断した。						
事	由がある。				曲							
業					<u> </u>							
評	③達成度(成果はどの程	建度あ	るか)	4	4 効	率性(効率的	に実施できた	か)	3			
価	コンピュータ教室の機器等	の故障に	こよるICT活用授	業の停滞	17	成25年度に	ナバア総重業	事はほぼ恋タ)らず 宝			
	判しや、サーバ等の故障による	障害に:	ち保守委託により	迅速に復	判督	的なコストは						
	断旧され、校務への支障が最				断	23.00.27(1.10.0	JO J Z 17 J	C V C V				
	理職員用PCについても機器の るが、導入事業者による修	の名約1	6万進の奴悍が先 が迅速に行われて	注してい	理							
	由 お の 大 等 大 等 大 等 大 で が 大 で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で の 大 で で に が	られて	いる。	00.01	由							
			現状における	ス計甲四		₩₩ 2 0	年度予算編成	におけて日	木のた町紀			
課	今後の方向性	-	・教職員用端末		゜ューゟ		+皮ブ昇編成 月端末及びサー					
題		•	のPCについて			07 11 712 37	5555000000000000000000000000000000000					
۲	(以下より選択)	-	や、それに伴う			L 111 11/L	これるか、無駄		ァタサハク			
今			が年々増加して					- シコ はり O O				
後		日走!	*****	\	- /C - /- ·	مه ۳۰۱۳						
$\widehat{\sigma}$	A 成果拡大に向けて実施方法を		教職員用PC									
	方は、「日本のた月点」、「日本のた月点」、「日本のた月点」、「日本のた月点」、「日本のた月点」、「日本のた月点」、「日本の世紀である。」			メは個	彦							
白												
性	D 縮小・廃止 F 現状を維持											
.—	ト 損状を維持											

	市政市光々			担当部署					
	事務事業名								
				部	学校教育部				
-	課外活動振興事業			課	庶務課	担当	米田	多恵	
基				係	庶務係	電話	内線22		
本	第5次総合基本計画に	いける位置付け		1713	און נגניאווו		拠く法令、		
本デ			+ 11 ·						
lí	政策項目 03 未来を育			スホ	マツの充実)		果外活動振興	模支給安	
タ	大項目 01 ともに育	すむ(学校教育の	充実)			綱			
	中項目 02 学校教育	Š				法令に	よる事業実	施義務	
		。 市教育振興基本計	- 面				(□ 市上乗せa		
				4 m □	005 4850				
	予算科目コード 款	10 項 03	目 02	細日	005 細々目	O1 ☑ 任意	(都補助等ま	かり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図して	こいるか>	
	課外活動に参加する市立	中学校生徒。		教育?	舌動の一環とし	/て実施する部	の活動等の	振興を図	
		1 3 12 1/2							
				るとともに保護者等の経済的負担を軽減し、もって生 徒の心身の健全な発達に資する。					
						は住に貝りる。			
	実施内容			実績・成果					
	○課外活動として行う試合等	等に参加するために	必要な参加	○多くの生徒が部活動に熱心に取り組み、積極的に大会に参					
	費及びプログラム代金				成果を収めてい				
	〇関東大会又は全国大会に	相当する試合等に参	加するため	にも参	参加し、優秀な原		ことにより、2	26年度は関	
	の参加費、プログラム代金、								
	〇課外活動を行うに当たり			東大会に水泳競技=3名、硬式テニス=1名、ソフトテニス・ダブルス=1組、陸上=5名・1チーム、剣道=1名・					
事	○課外活動を行う際に登録								
務			1 100 112 25001 1	=のべ4名が出場した。 〇課外活動を推進させていくための環境整備備品及び消耗品					
車	○課外活動に必要な消耗品、	備品購入費					受情整備備品!	及び消耗品	
事業	以上の経費の支給	MI DON'S / YE			できせることがで			X 0 // 3// 000	
未		OE > 6	001/4				++ 	U 10 16 15 1	
概	コスト	単位 25決算				27当初予算	備考く特則	1名孙寺>	
要	直接事業費	千円 8,49	5 8,	918	8,794	8,412			
	国庫支出金	千円							
		千円					-		
	源地方債	千円					-		
							_		
	おっての他特定財源	千円							
	一般財源	千円 8,49	5 8,	918	8,794	8,412			
	一般職員人件費	千円 82	.0	816	811	820			
	人工数	人 0.1	0 (0.10	0.10	0.10			
	再任用職員人件費	千円					1		
	人工数	人					1		
	総事業費	千円 9,31	5 0	734	9,605	9,232	-		
					9,000	9,232			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基	上半上	<u>ර</u>					
	①優先度(どの程度優先	=されスグきか)	5	② <u>¥</u>	当性(実施方法	はけ巫当である	ろかり	3	
	一度が及べての性及後が		<u> </u>						
	6事業中1番目の優先	度である。教育活	活動の一環	他	の方法も検討し	<i>」</i> たが、クラフ	ブ数が増加し	ていく中	
	判 として宝施する課外活			判で	、26年度は各				
事	断傷失度け高い		1002 1332	断士	、現在の方法が				
務	埋			埋	() () () () () () () () () ()	5 HX O/CE 95 C 0.	70010	700	
事	由			由					
事務事業									
評	③達成度(成果はどの程	□ 庇 ち ろ か)	4	金	率性(効率的)	ニ宝饰できたも	71)	3	
一一	②産残反(残未はこの格	E区ののい)	4	(A)	华江(刘华山)	こ大心し合たん	J ·/	3	
価	各校とも課外活動に対	し環境整備のため	かの消耗品	平	成26年度は、	例年以上に多	くの生徒が	関東大会以	
	判りははいいは、おりをはいる。			判上	の試合に出場す				
	断参加できた	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	(1)	断色	担金、消耗品加				
	埋				し、生徒に還え				
	由	由一四		19 0CC3 (. C/CC 5/	.00			
			 _						
=⊞	現状における課題				平成28	年度予算編成	こおける具体	≰的な取組	
課	今後の方向性	とにより	7、好 配当予算	算については、	他の事業費	とのバラ			
題	(以下より選択)	加してき	きてい ンスを見	見極めつつ削減					
کے		の進出に		なと協議を重ね		0.55.4			
今	今					, = 10			
後	A	て活動で 属し、純							
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	属し、** する試合							
方	B コスト改善に向けて実施方法を	9 る試に きかどこ							
	C 抜本的な見直し	討が必要であ		_,,					
白	D 縮小・廃止	33.3.2.2							
性	F 現狀を維持								

	事務事業名			担当部署						
				部	学校教育:	部課長	柳罗	作司		
-	学校図書館システム	(中学校)		課	庶務課	担当	大澤	正和		
基				係	庶務係	電話	内線22			
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け		1711	WIN 222 17 1		拠く法令、			
ーデ	政策項目 03 未来を			ド・ス カ	パーツの充実)	学校教育				
		育む(学校教育の		0 ///	1. 2000000		ョム 育法施行規則	3 11		
タ	中項目 02 学校教育	<u> </u>					よる事業実			
		ョ 市教育振興基本計	- 画			一義務				
	予算科目コード 款	10 項 03			010 細々目					
	目的	10 項 03	<u> </u>					וטיט		
				/ ⇒±4	ちた ビの印度の	い比能にオファ	レ大芸のして	アハフかく		
	<対象は誰、何か>				象をどの程度の					
	中学校図書館				図書館蔵書の表					
					より、図書館			3で泊注16		
					読書活動の推進	まによる子刀に	三人を図る。			
	実施内容			実績・成果 ・中学校全6校で図書館システムが利活用され、図書館業務						
	学校図書館の蔵書をデー					書館システムが?	利活用され、	凶書館業務		
	ムを活用し、貸し出し業	談、統計業務、管	営埋業務を							
	PCを使用して行う。	****	> + #∃ ##							
	また、生徒が利用できる		ける配置							
事	し、各校PC2台体制と	9る。								
事務										
事										
事業										
概	コスト	単位 25決算	26当	初予算	26決算	27当初予算	備老く特目	財名称等>		
要	直接事業費	千円 36		376	376	0		度から指導		
¥	」国庫支出金	千円	0	010	010	0	〒/ダン 「 平/ 課予算	文7. つ1日 立		
	財団学と出金	千円								
		千円								
							<u> </u> 			
	その他特定財源 20世海	千円 20	F	070	070					
	一般財源	千円 36		376	376	0				
	一般職員人件費	千円 82		816	811	0				
	人工数	人 0.1	U	0.10	0.10	0.00	1			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	千円 1,18		,192	1,187	0				
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準」に	よる						
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	② ¥	当性(実施方	法は妥当であ	るか)	3		
								_		
	6事業中3番目の優先度で	ある。各学校に専任図	図書司書が不		校図書館シス					
事	判 在のため、蔵書点検や購入断 い状況がある。図書システ				して図書専門					
務	理の短縮が図られ、教員が生が変にある。				担をかけるこ		きたため、盲	景も適切で		
市	中 が確保できるため、学校図			曲あ	ると判断した。					
事業				ш						
未	②连代度(#用はばの	口中キマかり	2	(A) Ath	√ w± /±5,±2,55	に中状でされ	41)	2		
評	③達成度(成果はどの種	程度めるか)	3	49	率性(効率的	に実施でさた	(יט	3		
価	各学校に専任図書司書がい	ない中、蔵書名の確認	忍が簡単にで	平	成23年度に	全校へのシステ	テム導入がデ	記し、平		
	判さ、蔵書検索や購入図書選				24年度から	システムの運用	用保守を行り	1、平成2		
	断 蔵書点検も容易であること 田 る。	から、美務の軽減が過	到りれ CM	断6	年度において	も引き続きシス	ステムの運用	月保守を		
	理 る。 学校図書貸出件数は平成2 由	5年度と比べると減っ	っている。	理行	ったため、コ	ストはほぼ変れ	りっていない	·)°		
	Ш			Ш						
		現状におり	ナる課題		平成28	年度予算編成	における具	体的な取組		
課	今後の方向性	システムを		/°\/¬`	·		,_w,, w,,			
題	(以下より選択)	おいて、サ								
ك	以下より選択	(Window								
題と今後		る学校があ								
後	A 成用状士に向けて中族士はた	たっている								
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	要である。	/ \	/ C/	-					
方	B コスト改善に向けて実施方法を	* 対し - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -								
白	C 抜本的な見直し									
性	D 縮小・廃止									
	E 現状を維持									

	事務事業名			担当			
	N/ ± 15 /5 /1 = ± 25 /			部	学校教育		柳 雅司
基	学校保健衛生事務(中学校)		課	庶務課	担当	米田 多恵
本	笠に 加州 全世 大 計画 に	かけては哭けけ		係	庶務係	電話	内線2213
本デ	第5次総合基本計画に設定を表現である。		数容。 立ん	(, 7 , 1	ピーツの玄宝)	美	拠<法令 、 要綱等>
)	大項目 03 木木を			J • 人/\\			a法 S法施行規則
夕	中項目 02 学校教育		/L X /				よる事業実施義務
	個別計画(年度)	7					(一市上乗せあり)
	予算科目コード 款	10 項 03	B 03	細目	001 細々目	01 日任意	
	目的					, <u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>	·
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度σ	状態にすること	とを意図しているか>
	中学校生徒					は、体調不良と	なった場合の手当て
				を目的	的とする。		
	実施内容				• 成果		4.仕のエルマナにこ
	生徒の健康維持、管理。					間个艮となった 長維持管理が行	生徒の手当てを行う
					し、土地の健康	を無分官注グ17	んくいる。
重							
事務							
事							
事業							
概	コスト	(単位) 25決算	26当	初予算	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>
要	直接事業費	千円 50		510	492	533	MID CLANS ELLS ON
	国庫古出全	千円					
	財 都支出金	千円					
	源 地方債 内 3 の (h) 株 中 日 1 万	千円					
		千円					
	- - - - -	千円 50		510	492	533	
	一般職員人件費	千円 82		816	811	820	
	人工数	人 0.1	0	0.10	0.10	0.10	
	再任用職員人件費	千円					
	人工数	人 千円 1,32	0 1	,326	1,303	1,353	
	│ 総事業費 │ 個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基			1,505	1,505	
				_			
	①優先度(どの程度優先	tされるべきか)	3	②妥:	当性 (実施方)	法は妥当である	3か) 3
	法令による義務付けら	られた事業。		体	調不良を起こ	した生徒や、怪	と 我を負った生徒への
=	半						てあり、他の方法を
事務	野理					見在の方法が最	長も適切であると判断
事	曲			曲し	た。		
事業			1				
評	③達成度(成果はどの科	呈度あるか)	4	④ 効	率性 (効率的	に実施できたた	3
一価			·				
'-	最低限の応急処置を行 備が求められており、						、がなされているた Nており、コストも変
	断教諭による薬品整備の			יעט אווים	、効率的な楽で		てのり、コストも女
	埋は概ね達成した	7/147 (73 /CC 1 T C T			J/&V 16		
	由的规模是多句化。			由			
=6		現状におり	ナる課題		平成28	年度予算編成は	こおける具体的な取組
課	今後の方向性	現在、この	ような対応		って 養護教訓		校薬剤師等と調整
題と	(以下より選択)	も、新型イ				き続き準備薬品	を精査し購入する。
		新種の病気					
今後		算額では不	足が生じる	ることも	5考		
1支 の	A 成果拡大に向けて実施方法を						
方方	B コスト改善に向けて実施方法を						
白	C 抜本的な見直し						
性	D 縮小・廃止 E 現状を維持						
	こ 現状を悪句						

	事務事業名			担当部署					
				部	学校教育		岡部 君夫		
基	教育委員会運営事務	į		課	指導課	担当	森山 陽子		
本	ないりかくせましまた。	ナルフトマルノ		係	学務係	電話	内線2227		
本デ	第5次総合基本計画に				·		拠<法令、要綱等>		
 タ	政策項目O1未来を配大項目O1ともに配	育む (学校教育の		• スホ	「一ツの允実)	に関する			
	中項目 02 学校教育	<u> </u>					よる事業実施義務		
	個別計画(年度) 予算科目コード 款	10 項 01	B 01	細目	001 細々目	☑ 義務(O1 ☐ 任意((□ 市上乗せあり) (□ 都補助等あり)		
	目的				·				
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度の	状態にするこの	とを意図しているか>		
	教育委員会事務局			教育	委員会事務局の)円滑な運営			
	実施内容				• 成果				
	事務局事務用品の購入				用品(印刷用品		3,055円		
	臨時職員の賃金の支給 学齢簿・就学援助システ	・ムの道え			犬の筆耕料 1 *** 就学短助?		整備、及び保守		
	子即海・汎子仮切ン人丿	ムの等人		・「西子	専・机子仮助ン	ノスノムの環境	, 金州、		
=									
事									
務									
事業									
兼	77 L		OC4/5	ロマケ	つの油管	07半加マ管	供老/性母な私答 >		
概要	コスト	(単位) 25決算 千円 14		171	26決算 12,007	27当初予算	備考<特財名称等>		
女	直接事業費	千円	F1 12,	1/1	12,007	2,441	_		
	財 加工 山仝	千円	0				-		
		千円	0						
	7 2 2 14 15 15 15	千円							
		千円 14	17 12.	171	12,007	2,441			
	一般職員人件費	千円 82		344	7,299	1,640			
	人工数	人 0.1		0.90	0.90	0.20			
	再任用職員人件費	千円				-			
	人工数	人							
	総事業費	千円 96		515	19,306	4,081			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準」によ	る					
	 ①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	4	② ¥ :	当性 (実施方 ⁾	法は妥当である	3か) 4		
			•	0 - 1			•		
	地方教育行政の組織及 義務付けられた事業	20浬宮に関する2	法律により				整備については、導入 せを綿密に行い、係全		
事				断言	のにって安託。 で取り組んだ。		2位神名に1JVI、 木土		
事務	理			埋	てはべり 加重/ ひ/こ。				
事業	曲			由					
業				O-44			. 0		
評	③達成度(成果はどの程	望度あるか)	3	4) 郊	率性(効率的	に実施できたた	b) 3		
価	学齢簿・就学援助シス	マテムの導入により	り、新入学	,,, 就	学事務を学齢箔	等システムによ	い行い、支障なく実		
	判児童生徒の就学事務に]関して適切な運	営を行うこ	判施	できた。また、	就学援助につ	Oいてもシステム導入		
	断とができた。理			断理と	整備を行うこ	とができた。			
	曲			由					
課	A /// a = 1 = 1 -	現状におり					こおける具体的な取組		
題	今後の方向性		大学援助シス				ステムのランニングコ		
ط	(以下より選択)		事務改善力 Fム稼働後の				。 就学援助の事務の 説が必要となる。		
今後			んな動した 後も見直しか			シューショングランドを	ころことはく		
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	ニスけ行っ							
の	A 成果拡入に同じて実施方法を B コスト改善に向けて実施方法を		- 1 • •						
方	C 抜本的な見直し	-70回U							
白	D 縮小・廃止								
性	E 現状を維持								

	事務事業名			担当				
	 外国人学校児童・生	:徒保護者負担	軽減補助	部	学校教育			君夫
基			.+±"//110-/	課係	指導課 学務係	担当電話		陽子
基本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け	•	1余	子務係			
ーデ	政策項目 01 未来を			ヒ・スホ	パーツの充実)			
夕		育む(学校教育の		0 ///	. 2 03/130/		, 及九里 — 或補助要綱	
9	中項目 02 学校教	育					よる事業実	
	個別計画(年度)	10 77 01		/m 🗀	001/7		市上乗せる	
	予算科目コード 款 目的	10 項 01	□ □ 0	細目	004 細々目	O1 ☑ 任意	(都補助等る	あり)
	<対象は誰、何か>			< \$\pi\$	。 象をどの程度 <i>の</i>	状態にするこ	とを意図して	ているか>
	外国人学校に在籍する児	童・生徒の保護	者			つために必要と		
				助し、	保護者の負担	∃を軽減する。		
				 /-=	- 1 - CD			
	実施内容昭島市の区域内に居住し	、以国人学校には	左箝してい		• 成果 老の色切軽減 <i>t</i>	ができ、公立小	山学坊に左	: 箝してい
	る児童・生徒の保護者の					がなる、ムサイン教育の公平性		.村口 してい
	務を負っていることを条	件に、小学生に	月額1,000			37.1.5		
	円、中学生に月額1,100)円を補助金とし	て支給す					
事	る。							
務事								
事業								
概	コスト	(単位) 25決算	26当	初予算	26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>
要	直接事業費	千円 11	16	189	138	200	1130	<u>,,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,, ,,</u>
	国庫支出金財物支出金	千円						
	源地方傳	千円						
	内地址中	千円					_	
			16	189	138	200		
	一般職員人件費		20	816	811	820	-	
	人工数	人 0.1	10	0.10	0.10	0.10		
	再任用職員人件費 人工数	千円 人						
	八工数 総事業費		36	1,005	949	1,020	_	
		「事務事業評価			, , , ,	.,		
	1優先度(どの程度優先		2		当性 (宝施方	法は妥当である	ふか)	3
			_					
	外国人学校が昭島市以 る児童・生徒の保護者			、判っ		呆つために実施	9011 CV16)争果でめ
事務	断とには大変有効である		+11/9/ C 9 G			こ居住し住民基	本台帳に登	₫録してい
務	理由					っているため適	適切に実施さ	られてい
事業				出る	0			
評	③達成度(成果はどの私	呈度あるか)	3	4効	率性(効率的	に実施できたた	(יכ	3
価				小 外	国人学校に直接	· ・生養・生養・生	=徒について	<u></u> で確認して
	判 る保護者にとって教育				り、効率的では			
	断することは、有意義で理	である。		理				
	由			由				
		ままった	ける課題		₩₩20	年度予算編成/	こおけスロル	木のたまり名
課	今後の方向性		ブき適正に	処理され		午及ア昇編成I E徒の教育に必		
退し	(以下より選択)	いる。	U , _ .=		助し、偽	保護者の負担を	軽減するも	の。教育
課題と今後						生を保つために		るため、
後		見声」				て実施していく	. 0	
の	A 成果拡大に向けて実施方法を B コスト改善に向けて実施方法を							
方	C 抜本的な見直し							
自性	D 縮小・廃止							
生	E 現状を維持							

	古双古兴力				+□ \/	立口空				
	事務事業名				担当				7-	
					部	学校教育:			君夫	
Ħ	未来をひらく発表会	事業			課	指導課	担当	小林	晴幸	
基					係	指導係	電話	内線2	235	
本デ	第5次総合基本計画に	おける	位置付け					拠く法令、	要綱等>	
ァ				≦• 文化	7 1 1 1 0 7 (5)					
1			学校教育の充実							
タ			ナ収扱用のルラ	大 /	法令による事業実施義務					
	中項目 02 学校教育		±=1= (110							
			本計画(H22					(□ 市上乗せる		
	予算科目コード 款	10	項 O1 E	∃ 01	細目	007 細々目	O1 ☑ 任意	(都補助等	あり)	
	目的									
	<対象は誰、何か>				<対象をどの程度の状態にすることを意図しているか>					
	市内小・中学校の児童	生徒			小・中学生の意識の高揚を図り、「青少年とともにあゆむ					
					都市宣言」の精神を実践活動につなげていくとともに、今後					
					の国際	以化社会を見据え	えた人材育成を	aらいとする	0	
	宝饰内容				宝缍	• 成果				
	実施内容	= + =	ロサにましゅ	<i>7</i> ℃ ±			*P+->./2	11 1 7/4	++++	
	小・中学生が自分の考		子どもの主張意							
	することにより、情操教		交の児童・生徒							
	平成24年度から『未		で最優秀賞・優							
	し、第一部として「子ど				表し、	表彰された。	また、「中学	生英語スピ	ニーチコン	
事	ル、第二部として「中学	生英語	スピーチコン	テス		ト」では、発表				
務	ト」を実施する。					ぞれに分かれて				
市	また、第三部として「	中学生	海外交流事業	派遣報	発表	し、会場で最優	憂秀賞をはじめ)、優秀賞や	入賞など	
事業	告会」を実施する。				全員7	が表彰された。				
美			051+77	001/4			071/4777	144 44 2 114 1	7	
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円	299		365	345	364			
	国庫支出金	千円								
	温 部 大 山 並	千円								
	地方債	千円								
	おっている。これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、	千円								
	一般財源	千円	299		365	345	364	_		
	一般職員人件費	千円	1,640		632	1,622	1,640			
	人工数	人	0.20		0.20	0.20	0.20			
	再任用職員人件費	千円	0.20	,	J. <u>Z</u> U	0.20	0.20			
	人工数	人	1.000	4 .	007	4.007	0.004			
	総事業費	千円	1,939		997 3	1,967	2,004			
	個別評価 ※ 別紙	事務	事業評価基準	こよ	る					
	①優先度(どの程度優先	たされる	ろべきか)		② 契	当性(実施方	法は妥当である	ろか)		
	「子どもの主張意見					保護者を含め				
由	判年に制定された青少年					会場を公民館の				
事務	断ら開始された歴史ある					と、さらに平成				
旁	理生英語スピーチコンテ			対育の推		ことで、会場	昔上料や交通費	責補助金予算	算が不要に	
事業	曲進のために不可欠な事	業であ	5る。		由な	った。				
業										
評	③達成度(成果はどの科	皇度ある	るか)		4)郊	率性(効率的	に実施できたが	5')		
価	市内小・中学校を通じて	多くの意	見文が寄せられ	λ選章	1 2	本事業の趣旨であ	る。服日を担う書	小年が豊かな	心と健康な体	
	判見文には賞状を贈呈した。	また、中	学生英語スピー	・ スロンテ	判を	ちって、健やかに	成長することを願	った「青少年	とともにあゆ	
	断 ストは、発表部門を2部門	にしたこ	とで参加者が増え	え、さら		都市宣言」の精神				
	理に、参観者に内容を「話す	」のみて	伝えるだけでなる	く、発表		では、雇用してい		活用したこと	で、さらにス	
	作品の和訳を載せたフロク	ラムを昨	「年度から配布し [*]	ているこ	H L	ーチの質を高める	ことができた。			
	世とで、意図が伝わりやすく									
課			現状における			· ·	年度予算編成			
田石	今後の方向性		さらに参加人	数(児童	・生徒	t) 平成2	28年度におい	ても、同程	度の取り組	
題	(以下より選択)		を増やすこと	0		みを行う	5 。			
ح ا										
今										
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し								
の	B コスト改善に向けて実施方法を									
方	C 抜本的な見直し	-,00								
白						l l				
性	D 縮小・廃止									

	+25+44 D			+0.17	+ •• ⊞				
	事務事業名			担当					
				部	学校教育] 表	
#	学校保健会事務			課	指導課	担当	森山『	易子	
基				係	学務係	電話	内線22	27	
本デ	第5次総合基本計画にる	おける位置付け			0 333 (// 1		拠く法令、		
ーデ	政策項目 01 未来を育			• 7 th	パーツの充実)	Z,1161X			
		す <u>り</u> めるしより 育む(学校教育の		• 🗸 //	学校保健安全法				
タ	中項目 02 学校教育	育				法令に	よる事業実	施義務	
	個別計画(年度)					√義務	(市上乗せあ	り)	
	予算科目コード 款	09 項 01	目 02	細目	001 細々目	01 □任意	_		
	目的								
	<対象は誰、何か>			<対	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図して	いるか>	
	公立学校管理職員·養護	教諭、学校医• 🕏	学校歯科	児童	・生徒の健全育	成を目指した	健康保持のは	曾進、及	
	医•薬剤師等	37,003,	7 12 11		校内の安全と現				
							-		
	実施内容			宝结	成果				
	市立小中学校の校長、学	校医 学校歯科医	至 学校薬		校保健講演会	(参加者 65名)の宝施を放	とめ 健康	
	剤師、養護教諭などで構								
	調査研究や学校における				に関する情報提供及び啓発に努めた。また、26年度 は、視察研修の実施により特別支援教育等に関する他				
	する。				情報収集や交流				
=	うる。 活動内容として①総会お	よび理事会を実施	布 ②学校	た。				J 23 27 0	
事	保健に関する講演会を年				東づくり功労者	5の表彰 26年	王度 1名		
務	4保健功労者の表彰				東ラくりめん! 京都学校歯科(9			6校	
事業	受保健物力目の役割					N 胜 凌 区 汉 八 应	20412	OIX	
業									
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	刀予算	26決算	27当初予算	備考く特別	名称等>	
要	直接事業費	千円 24	11	260	254	225			
	国庫支出金	千円							
		千円					1		
		千円							
	7 - 4 +	千円							
		千円 24	1 1	260	254	225			
				<u> 448</u>					
	一般職員人件費				2,433	1,640			
	人工数		30 (0.30	0.30	0.20			
	再任用職員人件費	千円							
	人工数	人		700	0.007	4.005			
	総事業費	千円 2,70		708	2,687	1,865			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準」によ	<u>る</u>					
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	② ¥	当性(実施方	法は妥当である	るか)	2	
								なるか	
	学校保健安全法により	夫他りるへる手	乗じめる。		中学校長、業数論タカの				
事	断				護教諭各々のf 校給食課長が				
事務	理							ひて争未	
事	由			曲 "			1,90		
事業									
評	③達成度(成果はどの程	足度あるか)	3	④ 効	率性(効率的	に実施できたが	(id	3	
価									
	総会等により関係機関が 研究会へ				係者の代表に		9連携が正期	別に図れ	
				断	ため効率的では	න් බං			
			言されて	理					
	埋 ため啓発活動に有効で 由	<i>ී</i> න්තං		由					
課		現状にお				年度予算編成			
題	今後の方向性		交医・養護教			建安全法により			
とと	(以下より選択)		こ強化し、学			学校において保			
と今			ブいた児童・			主実施するよう			
ラル			学校の安全や			売した取り組み	が必要な事	巣であ	
後	A 成果拡大に向けて実施方法を		協働して向上	こさせる	る必る。				
の	B コスト改善に向けて実施方法を	亜がある							
方	C 抜本的な見直し								
白	D 縮小·廃止								
性	F 現狀存維持								

	事務事業名			担当部署				
	李33字本日			部	学校教育部	部課長	岡部	君夫
	就学等事務			課	指導課	担当		陽子
基	WTTT			係	学務係	電話		
本	笠に 佐然 会甘 士 計画 にっ	もいった空はは		Ѭ	于彻床			
本デ	第5次総合基本計画に		ᅔ	実施根拠<法令、要綱等>				
1		育む あきしま (教		ジ・スボーツの充実) 学校教育法 学校保健安全法				
タ		育む(学校教育の充治	美)	学校体歴ダ王伝 法令による事業実施義務				
_	中項目 02 学校教育	自						
	個別計画(年度)						ろ(市上乗せ	あり)
	予算科目コード 款	10 項 01	a 02	細目	002 細々目	O1	[(] 都補助等	あり)
	目的							
	<対象は誰、何か>			<対	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図して	ているか>
	公立小・中学校の新入学	児童・生徒及び保護	者	新入	学児童・生徒だ	「円滑に就学す	でき、学校生	活を送る
				ため	建診の実施や面	談の他、発達	産に課題のあ	る児童生
				徒に	適応する学校、	学級への就会	学を促す。	
	実施内容			宝績	• 成果			
	新年度小学校に入学予	定の新1年生児童に	対して		年度に入学する	い見音の内科・	• 甘畠科 • 眡	科 • 歯科
	就学時健康診断及びアレ				年及にハチッ。 を行い、入学前			
	・小・中学校の新一年生			を促				
	書を送付した。		الرقيد در		しん。 レルギーに関し	て特別な配属	皇を必要とす	る児童・
由					について把握し			
事					体制を整えるこ			3 12 245
務					学通知書を保護			名簿によ
事業					新入生児童生徒			
業								
概	コスト	単位 25決算	26当初		26決算	27当初予算		財名称等>
要	直接事業費	千円 3,855	4,	285	3,697	4,003		
	国庫支出金財がおおり	千円						
	海田文田本	千円						
		千円						
	その他特定財源	千円						
	一般財源	千円 3,855	4,	285	3,697	4,003		
	一般職員人件費	千円 7,380	2,	448	2,433	2,460		
	人工数	人 0.90	(0.30	0.30	0.30		
	再任用職員人件費	千円						
	人工数	人						
	総事業費	千円 11,235	6.	733	6,130	6,463		
		「事務事業評価基準						
			_	_	N/44 /			
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	2)安	当性(実施方法	法は妥当であ	るか)	3
		安全法で定められて	ている。	,,,, 新	1年生となる児	童にとって、	入学予定核	で保護者
_	判			ح 🖑	一緒に健診を	受けるため、!	学校と児童と	こで面談を
事	断			断行	うことができ、	負担なく入!	学準備を進め	りることが
務	理			理で	きる。また保証	養者にとって!	子どもの発達	崖について
事業	由			由学	校と相談できる	る機会となる。	o	
業			4	() ± b			1.5	
評	③達成度(成果はどの程	呈度あるか)	4	4	率性(効率的)	こ実施できた	か)	3
価	(保護者の就学に関する	る経済的負担を軽減す	すること	入	学する学校で係	建康診断を受	けるため、気	受入れる学
	判 ができ 教育の機会性			判检	側でも、児童や			
	断りたと、教育の機会は			断学	に大変効率的で			
	理			埋め	、当日都合の1			
	由			ط 🗷	ができる。			
		現状における	る課題		平成28	年度予算編成	における目	本的な取組
課	今後の方向性	学務係、特別		係上自		東診断の実施		
題	(以下より選択)	で、発達の気				7ニュアルが1		
ك	いないのとはない	に対する就学				きづき、実施す		
今		レルギーを持				引する調査等する		
後	A 成甲状ナに向けて中株モオナ	1 学状绘图					_ · — _ / /	, > C
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	たが宇施する		-,,, -12		- •		
方	B コスト改善に向けて実施方法を	4元旦し - ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・						
白	C 抜本的な見直し							
性	D 縮小·廃止							

	市政市光々			担当	如罢				
	事務事業名					-0 = =			
	11 -> 11			部	学校教育		岡部 君夫		
Ħ	教育指導等事業			課	指導課	担当	小林 晴幸		
基				係	指導係	電話	内線2235		
本デ	第5次総合基本計画にる	おける位置付け					拠く法令、要綱	等>	
デ	政策項目 03 未来を育		数容。立化	(
)				リー・ 人 ハー フロノリ (大) 外国時等の児童及び生徒に切する日本境指導実施要網 昭島市健全育成アドバイザー設置要網 昭島市立学校生活指導支援最の配置に関する要領					
夕		すむ(学校教育の	允美)					75	
	中項目 02 学校教育					法令に	よる事業実施義	<u> </u>	
	個別計画(年度) 教育	振興基本計画(H	22~H26	6)		□義務	(市上乗せあり)		
	予算科目コード 款	10 項 01	目 02	細目	003 細々目	01 1 仟意	(都補助等あり)		
	目的			THE COS THE CE OF ELECTION OF STATE OF					
	<対象は誰、何か>			<対象をどの程度の状態にすることを意図しているか>					
	公立小・中学校の児童	. 开往17.71的脚只	<u> </u>		象者への学習、			13 /	
		・土ル及び教験具	Į				又饭		
				指導方法への助言					
	実施内容			実績・成果					
	小 • 中学校へ各種支援	員等を派遣し、学	習、生活			マのニーズに応し	ごた支援員の派遣を	通し	
	指導への支援、指導方法		て、『	記童・生徒の安全	≧確保、学習補助	切、日本語指導など	にー		
	○学校と家庭の連携推進		泳垖道補				員への指導に関する		
	助員、〇特別支援教育支				 児童・生徒の 				
	〇日本語指導員、〇健全			学校	なと家庭の連携推	並事業支援員 に	は7,235時間、日本	語指	
事	して本品拍等貝、し陸王	自成としてして	ਚ	導員に	t273回、水泳补	献助指導員は1,	156時間、特別支援	受教育	
務				支援員	員は9,944時間、	生活指導支援	員は1,251時間を各	₹学校	
事業				に派遣	量した。				
**									
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	コマ質	26決算	27当初予算	備考く特財名称	华丶	
			· ·				都支出金	' ∀ /	
要	直接事業費	千円 47,55	4 50,	332	45,669	46,750	- ● 学校と家庭の連携推過	准事業	
	国庫支出金	千円					補助金		
		千円 11,000	8 10,	529	14,227	12,629	 学校教職員給与等支給 	給事務	
	地方債	千円					委託金・学校臨時教職員任用事	主怒丢	
	その他特定財源	千円 9,18	9 10,	026	7,100	11,233	託金	£100 SC	
	一般財源	千円 27,35		777	24,342	22,888	・スポーツ(オリンピ)	ック)	
	一般職員人件費	千円 4,10		080	4,055	4,100	教育推進校委託金成績一覧表調查委員外	は、電学	
	人工数	人 0.50		0.50 0.50	0.50	0.50	- 「	小连占	
			0 (J.50	0.50	0.50	その他の特定財源		
	再任用職員人件費	千円					• 教育振興基金繰入金		
	人工数	人					•雇用保険料		
	総事業費	千円 51,65		412	49,724	50,850			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基	甚準」によ	る					
				_	N/ July 2 1 1		7.11		
	①優先度(どの程度優先	こされるべきか)	5	(2)安	当性(実施方法	法は妥当である	(50)	3	
	児童・生徒の国際化	か多庭理培の名は	 単化たど性		一定の派遣其刻	集を学校に示し	ノ、必要に応じた。	古垺	
	判別な状況等をみると、				の派遣を行って		ノ、必安に心した。	义]友	
事	断生徒及び教職員が必要	ロ性又及只の間は	とでおり	断	の派庫でロフ	CV100			
務	理一定の成果を収めてい			理					
事務事業	由	るにめ、愛兀反は	か同りり。	由					

評		中ちっか)	1	企	率性 (効率的)	- 中佐できた。	51)	2	
一一	③達成度(成果はどの程	E反ののハ')	4	(4)X))	李江 (刘举四)	こ夫地でさん	J ¹)	3	
価	児童・生徒への教育	活動は、教職員な	がその責任		一律の派遣で	はなく、基準に	こ従っていかに効果	果を	
	判を第一義的には負うも			判上			ながら実施している		
	断 部分については支援が			迷灯					
	理得ている。	25.07.00		理					
	由 (5 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0			由					
			10-00-		1				
課		現状におけ					こおける具体的な		
田古	今後の方向性		一ズに対応		る人 各種式	を援事業の存続	に向けた財源確保	杲は	
題	(以下より選択)	的支援につ	いては、学	校から	らの 勿論のこ	こと、日本語指	貸事のニーズが増え	えて	
ک		要望が高く					た予算編成の取り		
今		内容を精査				更である。		ļ	
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	心曲がちっ				- 		ļ	
の		元旦〇	-						
方	B コスト改善に向けて実施方法を	兄旦し							
向	C 抜本的な見直し							ļ	
性	D 縮小・廃止								
一工	F・現状を維持								

	市双市兴力				+□ \/	₩			
	事務事業名				担当				
	教育指導等事業(地	t哉 / ɔ̈́	スみの学だ	か安全体	部	学校教育		岡部	君夫
₩		1131 > 7	ン ()プ() 」 ()	以文土件	課	指導課	担当	森山	陽子
基	制整備推進事業)				係	学務係	電話	内線2:	
本デ	第5次総合基本計画に	おける	位黑付け		1713	אונגני כ		拠く法令、	
デ						0 >	チル代 ツーカン	拠へ広わ 、	安削守/
)	政策項目 03 未来を育 大項目 01 ともに育		あきしま(教 学校教育の死		は、スポーツの充実)				
タ	中項目 02 学校教育						法令に	よる事業事	施義務
	個別計画(年度)						一	○ 市上乗せる	たい)
		40	TE 04		√ m □	000 4 1 1 1		_	
	予算科目コード 款	10	項 01	目 02	細目	003 細々目	│ O1 │ ☑ 任意	(✓ 都補助等る	めり)
	目的								
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度σ	O状態にするこ	とを意図して	ているか>
	公立小・中学校の児童・	生徒			学校や	の通学路の安全	全体制を整備す	ることによ	り. 児
						主徒の安全を配		3 C C (C)	
					<u> </u>		E 体 9 る。		
	実施内容					成果			
	スクールガード・リーダ	ーは警	察OBに委り	属し、学校	市内点	小学校15校、	中学校6校を6	う人のスクー	ルガー
	の巡回指導と評価を実施	する。			- 1	ノーダーが1核	だにつき6回巡	回している。	元警察官
	・登下校時の児童生徒の		保のための	巛回指道			こより、児童生		
	通学路及び学校周辺の						の危険箇所の把		
	- 校舎内外施設等の安全		11/11(フ)[山)(土/久)	O MIX			全体制が充実で		ے کر دائے۔
事			・田士フ北湾	<u>т</u>	C/J.			- C/C ₀	
務	・その他学校安全体制の	発順に	.関9 6 指导	●助言					
重									
事業									
未		1	051475	0.01/4		0.01+77	071/47777	144 1 4	1 - 7
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算		財名称等>
要	直接事業費	千円	378	3	378	378	360	都支出金	
	。. 国庫支出金	千円						地域ぐる	みの学校
	対 対 古山 全	千円	246	3	252	262	240	安全体制整	
			240	,	202	202	240	業補助金	
		千円						* Imusi	
	訳しての他特定財源	千円							
	┃	千円	132	2	126	116	120		
	一般職員人件費	千円	820	O	816	811	820		
	人工数	人	0.10		0.10	0.10	0.10		
	再任用職員人件費	千円	0.11	,	3.10	0.10	3.13	=	
								_	
	人工数	人	1 10		101	4 400	4 400	-	
	総事業費	千円	1,198		194	1,189	1,180		
	個別評価 ※ 別紙	事務	事業評価基	整準」によ	る				
	不原生度 (じゃ知度原料	- مدید -	フゕナかい	\circ		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ナルマルネキ	フムン	\circ
	①優先度(どの程度優先	t Clic	らへさか)	3	乙安	ヨ性(美施 力	法は妥当である	る か)	2
	都内での通学路における。	する事件	‡• 事故がま	だ発生し	市	民ボランティ	アだけでなく、	警察○Rに	よる学校
	判 ていろ現状のため ほ				判太		全般の巡回に。		
事務	断での安全を守る活動は			CAIXILLA	断の		いての整備がで		JAJUM C
務	理	大久 F	3X11 C (X) (2).		理	女主 塚児に ブ	いての金牌ので	(CQ)	
車	±				由				
事業					Ш				
耒			7 411	2	(A) ± b			4	0
評	③達成度(成果はどの科	呈度める	らか)	3	49划	举性(划举的	に実施できただ	(יכ	3
価	 警察OBの視点で危険	個形やか	整備につい	て確認し.	湿	学吸安全油级	員として登録し	アいる市民	
							一の会員、自治		
				引いでさ、			、安全体制に広	ムく中氏かん	かわっく
	世 地域の安全に有意義な	で業書	である。		歯い	る。			
					Ш				
			現状におけ	ナス理照		田式28	年度予算編成	における目に	木的た町組
課	今 後の 古 向世		登下校中の		クナッ		3による専門的		
題	今後の方向性								
لخ ا	(以下より選択)		故や学校内				或の安全体制の		
と今			者•侵入者				図れる。今後も		
フル			校環境と通		安全な		への取組が必要	となるため	、継続し
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	備が求めら	れている。		て行う	必要がある。		
の									
方	B コスト改善に向けて実施方法を	ュル旦し							
向	C 抜本的な見直し					I			
性	D 縮小・廃止								

	事務事業名			担当	部署					
				部	学校教育		岡部 君夫			
基	国際理解教育指導事	業		課	指導課	担当	小林 晴幸			
至				係	指導係	電話	内線2235			
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け				実施根	拠く法令、要綱等>			
	政策項目 03 未来を育	うむ あきしま((教育・文化	(・フポーツの充実) 昭島市外国語指導補助員に関する要綱						
		うむ (学校教育の		<u> </u>		昭島市立小 要項	学校外国語活動補助員に関する			
夕	中項目 02 学校教育						よる事業実施義務			
		<u>-</u> 振興基本計画(F	122~H26	3)			(□ 市上乗せあり)			
	予算科目コード 款	10 項 01			004 細々目		(図 都補助等あり)			
	目的						\ <u> </u>			
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図しているか>			
	公立小・中学校の児童	牛徒					生徒が広い視野を持			
							と協調して生きてい			
				く態度	く態度を身につける。					
	実施内容			実績	実績・成果					
	国際社会において、相	手の立場を尊重し	ノつつ、自			′ティブの発音	やイントネーション			
	分の考えや意思を表現で						外国語に触れさせ、			
	め、小・中学校それぞれ						ケーション能力の基			
	よるコミュニケーション	能力の育成を図る	るため、外	礎を育	育成した。年間	間に小学校へ外	国語活動における指			
事	国語指導補助員等を派遣	する。					校の英語の授業への			
務				指導神	補助員として4	-名を541日派	遣した。			
事										
事業										
概	コスト	(単位) 25決算	26当社	切予質	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>			
要	直接事業費	千円 14,06		,107	13,986	14,630	その他の特定財源			
	国庫支出金	千円	10	, , , , ,	10,000	1 1,000	 教育振興基金繰入 			
	財物支出全	千円					金			
		千円					• 雇用保険料			
		千円 13,02	29 14	,545	13,500	14,045				
		千円 1,04		562	486	585				
	一般職員人件費	千円 1,64		,632	1,622	1,640				
	人工数	人 0,2		0.20	0.20	0.20				
	再任用職員人件費	千円		0.20	0.20	0.20				
	人工数	人								
	総事業費	千円 15,70	09 16	,739	15,608	16,270				
		「事務事業評価			10,000	1 3,2 1 3				
						·	7.112			
	①優先度(どの程度優先	たされるべさか)	3	2安	当性 (美施力)	法は妥当である	3か) 3			
	国際社会に主体的に	貢献できる人材	を育てるた		各学校の教育	果程に合わせて	、 外国語活動、英語			
=	判 め、児童・生徒に国際			判の			態に応じて指導補助員			
事務	断がある。			断の	派遣を行ってし	ハる。				
扮	理的。			理由						
事業	 			ш						
美		つのちっかり	1	(A) this	*************************************		2)			
評価	③達成度(成果はどの科	重度めるか)	4	(4) (3)	举性(効率的	に実施できたな	3			
1Ш	各学校からの点検評価(S、A、B、Cの4F	没階) による	Mail	平成22年度。	より、中学校σ	D指導補助員について			
	判 と、小学校外国語活動の年 断 はA評価が14校(93%)	間指導計画の作成と流	舌用でSまた				/式に変更し、事業の			
	理またはA評価が小、中学校	、 拍导広・ 叙州町九 合わせて15校(7 [.]	1%) であ	IM XV		ハるが、年度途	全中で指導補助員の変			
	山り、前年度と比較して下が	ったものの、指導補助	助員派遣の有	中	があった。					
	四 効性は評価できる。			Ш						
=⊞		現状にお	ける課題		平成28	年度予算編成的	こおける具体的な取組			
三	今後の方向性		る指導補助員			28年度におい	ても、同程度の取り組			
丛上	(以下より選択)		らく指導補助			Ō。				
課題と今			を採用してい							
後			金中での指導							
の	A 成果拡大に向けて実施方法を		ンないよう 、 できるきをも							
方	B コスト改善に向けて実施方法を	· HILL	できる者を担	木出し(_ ()					
向	C 抜本的な見直し	<.								
性	D 縮小・廃止									
一	E 現状を維持									

	事務事業名				担当部署				
	字切字未口 				部	学校教育部	部課長	岡部 君夫	
	 特別支援教育事業				課	子校教育。 指導課	担当		
基	特別又拨叙月事果								
					係	特別支援教育		内線2239	
本デ	第5次総合基本計画にあ	おける位置付	すけ				実施根	拠<法令、要綱	等>
	政策項目 03 未来を育	すむ あきし	ま(教育	育・文化	スオ	ペーツの充実)			
		すむ(学校教				2 27 22 47			
タ	中項目 02 学校教育		13 427 62	, ,			注 会に	よる事業実施義	怒
		。 振興基本計画	ī (LIOC) - 1106)					170
						005 /8 50		(一市上乗せあり)	
	予算科目コード 款	10 項	O1 [∃ 02	細目	005 細々目	│ O1 │ ☑ 任意	(図 都補助等あり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>				<対	象をどの程度の)状態にするこ	とを意図している	か>
	公立小・中学校の特別支	援学級に在籍	通してい	る児	特別	な支援を必要と	:する児童・生	E徒一人ひとりの教	好育
	童・生徒				的二	ーズを把握し、	その持てるた	」を高め、生活や学	智
	:-					困難を改善又は			
	中华内容					成果			
	実施内容		-/± ^ ~	74 22 44			++++ O ++1-		
	特別支援学級に在籍して							2名の介助員を1	
	導の向上及び安全確保、	よりきめ細な	い指導	を行つ				置し、児童・生徒	スよ
	ために、教員を補佐する	介助員を配置	する。			め細かな指導を			
	通級指導学級において巡[するた	め通級				こ1名の通級指導学	
事	指導学級指導員を配置する	る。			指導	員配置し、通総	及指導学級担任	Eによる巡回指導を	主実
翌夕					施した				
務					,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,				
事									
事業									
概	コスト	(単位) 25	決算	26当初	予算	26決算	27当初予算	備考く特財名称	等>
要	直接事業費	千円 1	1,523	13.	195	11,488	26,174		
	国庫支出金	千円	1,020	10,	100	11,100	20,111	_ · 教育振興基金	
									木八
		千円						」並 □ • 雇用保険料	
		千円						▮	
	その他特定財源	千円 1	1,837		045		2,039		
	一般財源	千円 9	9,686	11,	150	11,488	24,135		
	一般職員人件費	千円	820		316	811	820		
	人工数	人	0.10		0.10	0.10	0.10	_	
	/八二数 再任用職員人件費	千円	0.10		5.10	0.10	0.10	-	
								_	
	人工数	人	2040	4.4	0.4.4	40.000	00004		
	総事業費		2,343		<u> 211</u>	12,299	26,994		
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業	平価基準	善」によ	る				
				_		11.ht (=+	ナナロルズキ	741))
	①優先度(どの程度優先	されるへき	(יני	3	公安	当性 (実施方)	法は妥当でめ,	る(M)	3
	, 発達障害を含め、特別	な支援が必要	重りな更	5 • 生徒	特	別支援学級に	おいて、一人で	ひとりの成長に応し	じた
	判に対して 一人ひとの				判ま			こは、介助員・通絡	
事	断育的支援を行うことが			29070533		学級指導員の			W1H
事務	理目的文法を行うことが	12000011C0	11つ。		理	于似旧安良以		りつころんる。	
事	由				由				
事業					_				
評		ロロカフかり		2	⊘ ∆th	₹## (******	に 中 坎 不 キ た・	41)	1
	③達成度(成果はどの程	E皮のつか)		3	(4)X)J	率性 (効率的)	こ夫他でさた	(5')	4
価	介助員の配置により、	児童・生徒(の安全確	ない き	介	助員•通級指導	真学級指導員(の活用方法について	7.
	判め細かな指導を行うこ							夫することで、効率	
	断通級指導学級指導員を			個別指	断 +=	事業運営が可能		() OCC () ///-	+00
	理導等を行った。				理る	学术任白/2 91	比しなりた。		
	理導等を行った。由				由				
≣⊞		現状は	こおける	5課題		平成28	年度予算編成	における具体的な	取組
課	今後の方向性 ∧	• 通級	指導学	級指導員	の活用	用に 特別支援	受教育推進計	95か年のうち4年	₹Ē
題	(以下より選択)			を学期に				節策定の準備を行う	
ے	(D) (D) (D) (D)	づける		,,,,,,		1 3 3 7		= =	-
今				児童生徒	<u>თ</u>	ーズ			
後	A	1-0-		を確実に					
の	A 成果拡大に向けて実施方法を見	ス	ルし払用	ご唯大に	- / - /				
方	B コスト改善に向けて実施方法を	見直ししる。							
	C 抜本的な見直し								
白	D 縮小・廃止								
性									

	本双本业 力				+0.1/	→n œ				
	事務事業名				担当					
					部	学校教育		岡部	君夫	
-	教育研究事業				課	指導課	担当	加藤	保之	
基	3213 3712 83 212				係	特別支援教		内線2:		
本	第5次総合基本計画にる	シナン	は黒はは		1711			拠く法令、		
本デ				· - 		, ,,, o , , , ,	天心恢	拠へ広つ、	女刑守/	
1	政策項目 03 未来を育		あきしま(教		<u>・ スホ</u>	トラの允美)				
タ	大項目 01 ともに育		学校教育の充	(天)						
	中項目 02 学校教育	育					法令に	よる事業実	施義務	
	個別計画(年度) 教育	振興基	本計画(H2	2~H26`)		□ 義務	(市上乗せる	あり)	
	予算科目コード 款		項	<u>目</u>	細目	細々目		(都補助等を		
			块		WM -	小山、人口			6.07	
	目的				/	7 + 1		1. / ** [-	テハマかく	
	<対象は誰、何か>		- "	4 		象をどの程度の	. – .			
	公立小・中学校の児童・	生徒と	20保護者、教	奴職員		生徒の問題行	丁動の解消、教	(育課題への)	解決策の	
					提示					
	実施内容				宝績	• 成果				
	児童・生徒の問題行動に	☆	短がめたコー	プローエ			おらわり 年間ら	17回のフク	7-11.11-	
	で解決を図るスクールソ					小学校10校、中学校6校へ年間547回のスクールソーシャルワーカーの派遣を行い、問題の解決にあたっ				
						10.7 — 13 — 071)	K連径IJVI、IP	歴の 辨次に	α) (-2)	
	実施した。また、様々な	ショングラス シャスティス シャスティス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイ	R越に週切にX	心心し、		た。 教育課題の解決に向けて小学校4校、中学校1校を昭				
	その解決を図るために、									
事	委員会等を継続して設置	\cup 0	州代を推進する	5.		研究指定校とし	ノて指定し、核	区内研究につ	いて支援	
務					した。)				
市										
事業										
美										
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算		財名称等>	
要	直接事業費	千円	5,884	6,	611	6,420	6,268	都支出金		
	」国庫支出金	千円						・スクール		
	財都支出金	千円	1,513	1.	582	2,450	2,185	ワーカー	舌用事業	
		千円	1,010	1,	202	2,100	2,100	補助金		
	7 ~ 44+				20		11	・理数フロ!	ンティア校	
	その他特定財源	千円	4.07.4			0.070	11	事業委託:	金	
	一般財源	千円	4,371		900	3,970	4,072	• 外部人材		
	一般職員人件費	千円	2,460		448	2,433	2,460	事業委託	金	
	人工数	人	0.30	(0.30	0.30	0.30			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	刊	8,344	a	059	8,853	8,728	_		
			事業評価基			0,000	0,120			
	1950部型 ※ 別紙	1 争形	事果評Ш 叁	牛」にみ	ବ				<u> </u>	
	①優先度(どの程度優先	こされ	ろべきか)	4	27	当性 (実施方	法は妥当である	ろか)	3	
				•			Z10 Z _ C071	<i>9/3</i> /)	
	複雑化する児童・生徒を取	り巻くヨ	景境に適切に対応	いし、問題	児児	童・生徒の問題	題行動に適切が	つつ迅速に対	抗するた	
=	判の解決を図るためには、福	祉的な社	児点からのアプロ]ーチがで	判め	に、学校からの	カスクールソ-	-シャルワー	-カーの派	
事	断きるスクールソーシャルワールである。また、教育課	一刀一(ル知識と栓験 、 そ カロサー教品が調	の活用か	断潰	要請は増加傾の	句にある。また	こ、スクール	ノソーシャ	
務	理必要である。また、教育課はもって研究に取り組んでい	図の解え と心亜7	大には、	は思思され		ワーク実習生				
事業	由もつく研究に取り組んでい	\20.527	3 65 65			めた。				
業					7714	•5,0				
評	③達成度(成果はどの程	は はまれる	るか)	3	④ 効	率性(効率的	に実施できたが	か)	4	
一価			·						•	
ІШ	スクールソーシャルワ	7一力・	-の派遣につい	いては、	ス	クールソーシ	ャルワーカーを	を2名配置	(勤務日を	
	判関係機関との迅速な対	が応がて	可能となり、「	問題の解	判 1	日増)に変更	し、効率的か?	つきめ細かな	対応がで	
					断士	た。				
	埋				埋					
	曲				由					
			TO.IV	7 = m o =		T 1:				
課		_	現状におけ				年度予算編成			
題	今後の方向性 📉	-	児童・生徒∂	り抱える問	題は多		年度において		対策に力を	
とと	(以下より選択)	_	化、複雑化し	<i>、</i> ており、	迅速な	かつ 入れた耳	又り組みを行う	Ō。		
<u> </u>			効率的に対応	かするため	にスク	フー				
と今			ルソーシャル	レワーカー	の派遣	遣は				
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	必要であるた								
の		シャルワーカ								
方	B コスト改善に向けて実施方法を	見しし	知などが課題		., .,	3				
向	C 抜本的な見直し			_						
	D 縮小·廃止									
性	F・現状を維持									

	事務事業名			担当					
	教育研修事務			部	学校教育			君夫	
基	(実施内容は東京都	数昌研修事務	(を含む)	課	指導課	担当		晴幸	
本デ	第5次総合基本計画に			係	指導係	電話			
デ		<u>のける世間がり</u> 育む あきしま		ヒ・フホ	パーツの充実)			女刑守/	
1		すり めとしな 育む(学校教育の		0 - //	教育公務員特例法				
タ	中項目 02 学校教育					法令に	よる事業実	施義務	
		振興基本計画(I					(市上乗せる		
	予算科目コード 款	10 項 01	B 02	2 細目	細目 OO7 細々目 O1 ☑ 任意(図 都補助等あり)				
	目的 <対象は誰、何か>			/ \ \ \ \ \ \	シカンの 印度の	状態にするこの	となき回して	といるかく	
	公立小・中学校の教職				職員の資質向」		こで思図して	-11971.\	
	77.7.1 1 3 1X 0 2 3X 14M	154		324		_			
	実施内容				• 成果				
	教職員の指導育成、指の対応のために、名材の					内研修を支援し った。学校経営			
	の対応のために、各校の に、学校経営、情報教育					この教員研修を この教員研修を			
	どの教員研修を実施する	。また、教員研	修の充実の	の教題	職員が参加した	き。また、指導	課若手人材	育成担当	
事	ため、指導課に若手人材		、初任者教			副訪問し、初任	者教員等へ	の指導・	
務	員等への指導・助言を行	つ。		即言	を行った。				
事業									
業		(W.H.) OC.17	<u> </u>		00,77		/## / #+C	H /2 11-75->	
概要	コスト 直接事業費	(単位) 25決算 千円 3,63		初予算 1,318	26決算 2,672	27当初予算 3,066	備考<特則 都支出金	2.6孙守/	
Z	国庫支出金	千円	55 -	+,010	2,012	3,000	· 言語能力	向上推進	
	財 都支出金	千円 2,59	97 2	2,995	1,954	2,000	事業委託		
	源地方債	千円							
		千円	0.0		7.10	4.000	_		
	一般財源 一般職員人件費	千円 1,03 千円 1,64		1,323 1,632	718 1,622	1,066 1,640	-		
	人工数		20	0.20	0,20	0.20			
	再任用職員人件費	千円	20	0.20	0.20	0.20	_		
	人工数	人							
	総事業費	千円 5,2		5,950	4,294	4,706			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準」に	<u> よる </u>					
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	5	②妥	当性 (実施方	法は妥当である	るか)	3	
	教育公務員特例法第	第21条に教育公	:務員の研修	;	職層研修につい	ハて、その職層	に合わせた	 :研修を実	
市	判について規定されてい			判施	するため、カ	テゴリーをさら	5に明確化す		
) 子 路	理			理	施方法についる	て見直しを行っ	た。		
事務事業	由			由					
業									
評	③達成度(成果はどの科	呈度あるか)	3	4 効	率性(効率的	に実施できたた	(יכ)	4	
価	講師の選定等に配慮					別の研修体系を			
	当合った研修を行うこと	こにより、適切な	:成果が出て			るなどのコスト	、改善につな	ごげること	
	理			理	できた。				
	曲			由					
= m		現状にお	ける課題		平成28	年度予算編成1	こおける具体	本的な取組	
課題と今後	今後の方向性	講師を	招へいする		用対 費用対	対効果を考慮し	ながら、限	られた特	
丛上	(以下より選択)	効果を考り	慮する必要	がある。		を有効活用した	予算編成に	取り組	
今					む。				
	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し							
の	B コスト改善に向けて実施方法を								
方向	C 抜本的な見直し								
白性	D 縮小·廃止								
一	E 現状を維持								

	事務事業名				担当						
	士士 #### B ## ## \$#					部	学校教育			岡部	君夫
基	東京都教員研修事務	i				課	指導課			小林	晴幸
本	第5次総合基本計画に	おけて	位黑村计			係	指導係			内線2	
デ	第3次総ロ基本計画に 政策項目 03 未来を記			数学	ミ・サル	実施根拠く法令、要綱等と ・スポーツの充実) 東京都教育委員会の事務処理					
]	大項目 03 木木を					• 🗸 //\			1段する		り事物処理
タ	中項目 02 学校教育										実施義務
	個別計画(年度) 教育 予算科目コード 款	振興基 10	本計画(H 項 O1	22 					務(□ †		
	ア昇科ロコート <u>駅</u> 目的	10	· 項 U I		3 02	細目 OO8 細々目 O1 □ 任意(
	<対象は誰、何か>					<対象	象をどの程度の	の状態にする	ことを訂	急図し	ているか>
	公立小・中学校の教職員	ļ				教職員	員の資質向上				
	実施内容					宝结	• 成果				
	初任者教員に必要とされ							する研修に24	 4名のi	参加が	あり、研修
	質向上を目指し、「学習指					を通し	じて学習指導	力と生活指導	力の向	上が見	見られた。
	カ」「外部との連携・折衝力」に関する研修を行い、	ク」 5 教職経	学校連宮刀・ 験10年を辞	組織され	敬貝制 ら数昌に			超えた教員の 上と校務運営			
	対しては、教育公務員とし	てのさり	らなる資質向)上(かための			工と牧物連名においては、			
	研修を行う。また、将来教							た 			
事	に対して、学校運営力の向る研修会を実施する。	工を日に	かとした教育	未記	担にXJ 9		営力の向上に				
業											
概	コスト	(単位)	25決算		26当初		26決算	27当初予算			財名称等>
要	直接事業費	千円	49	O	(662	431	690		出金	성 동 단수
	国庫支出金	十二	49	\cap		662	431	690		人具研修	多委託金
		千円	49	O		30Z	431	090			
	内での他特定財源	干円									
	一般財源	千円		О		Ο	0	()		
	一般職員人件費	千円	2,46			448	2,433				
	人工数	人	0.3	O		0.30	0.30	0.30)		
	再任用職員人件費 人工数	刊人									
	ハエ奴	刊	2,95	0	3,	110	2,864	3,150	5		
	個別評価 ※ 別紙	「事務	事業評価基	甚準	〕によ	る					
	①優先度(どの程度優先	たされる	るべきか)		3	②妥:	当性(実施方	5法は妥当では	5るか)		3
	東京都教育委員会の	事務如	1理特例に関	』 関す	る条例		経験年数に応	いて適切に研	その	うい、 🛊	<u> </u> 救職員とし
由	判により必要である。	3 3,3,			G 21(1)3	判っ		つながった。	115 015),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
	理					断理					
事業	由					由					
業		O ++	7 4 1 1		\sim	(A ÷ b)			- 411		0
評価	③達成度(成果はどの程		·		3			りに実施できた			3
.—	一 研修の実施に向けて							て成果が見ら	かれ、対	加率的原	こ実施でき
	断に行われている	ノしいる	ので、伽伽	多日	体有划	断	o				
	埋					理					
	曲					由					
課	A // - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1		現状におけ					3年度予算編成			
題	今後の方向性	-	複雑化、					都の交付基準			
لے	(以下より選択) し	-	に対応する的な研修内					員数が算出根 特定財源を見			
今後			23.0011973	، ں ،	ر ره٠٠٠ د	, , , ,		特定財源で賄			
後の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し						わせ、予算編			
の 方	B コスト改善に向けて実施方法を	を見直し									
向	C 抜本的な見直し										
性	D 縮小・廃止 E 現状を維持										
	こ 現状を維持										

	事務事業名				担当	部署		
					部	学校教育部	部課長	岡部 君夫
+	教育相談事業				課	指導課	担当	加藤 保之
基					係	特別支援教育	育係 電話	内線2239
本デ	第5次総合基本計画にる	おける	位置付け			157552 43526541		拠く法令、要綱等>
テ	政策項目 03 未来を育			7斉• 文化	フカ	パーツの充実))\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
			学校教育の発		///	· 2000		
タ	中項目 02 学校教育		工区教目の	L X /			注 合に	よる事業実施義務
			★ 計画 (110)O- 1106)	`			
			本計画 (H2 項 O1			001 細々目		(一市上乗せあり)
		10	項 O1	目 01	和田		O1 ☑ 任意	(図 都補助等あり)
	目的					5 t 11 o 10 t o	UN4810-+-2-0	した立図していつかく
	<対象は誰、何か>	. C. **	4/+ D 2 % (D)	-++ -+ / +/-				とを意図しているか>
	公立小・中学校の新入学	児里・	生使及び保護	護 百、教				相談内容に関する解
	職員							開設し、学校不適応
						・生徒の学習指	5等補助を付つ	00
	実施内容					成果		
	教職経験者及び臨床心理士を教							による児童・生徒、
	し、児童・生徒及び保護者から 発達障害等の問題についての相	の字省:	進路、生活指導 ぬする 不登校	適心指導、 旧音・生徒				Eにおける年間相談件
	を対象とした適応指導教室を開						旨導教室への児	記童・生徒の在籍は52
	就学時における児童の就学及び	生徒の	入級の相談を実	施するため		なった。		
事	就学相談員2名及び臨床心理士	等2名	を配置して増加	する相談に			2学校合わせて	68件の相談を実施
務	対応する。 指導課に配置した巡回相談員("陌中谷"		にトス小山	した。		^ l	l+
事	学校の巡回相談を行う。	(E001/N 71)	建心はエノ 「石	になるいよ			合わせて11	校、112件の巡回
業					相談	に対応した。		
概	コスト	(単位)	25決算	26当初	予質	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>
要	直接事業費	千円	16,585		540	17,173	23,343	その他の特定財源
	国庫支出金	千円	10,000	, 10,	0 10	11,110	20,010	• 雇用保険料
	財力力	千円						• 複写機使用料
		千円						- 120 120 130 130 1
		十円	54	1	90		96	
		千円	16,531		450	17,173	23,247	-
	一般職員人件費	千円	3,280		430 264	3,244	3,280	-
	人工数	人	0.40		2 04 2.40	0.40	0.40	-
	<u> ヘーダ</u> 再任用職員人件費	刊	0.40	, (J. 4 U	0.40	0.40	-
	人工数							-
	八工 <u>級</u> 総事業費	十円	19,865	10	804	20,417	26,623	-
			事業評価基			20,411	20,020	
			学来叶Ш空	:半」ICの	<u>る</u>			
	①優先度(どの程度優先	こされる	るべきか)	4	②妥	当性 (実施方)	法は妥当である	るか) 3
	複雑かつ多様化する教	李の書	¥月月日 日本の 1 mm 1 mm	たかに	サカ	李扣製品につ	ハアけ 数容に	関する一定の見識と
	判 専門家である教育相談							- 関する一足の兄誠と ることから、教職経験
事	断しまでのの教育作品	ひと	さばらられて	((VIO)	שויר ש			する者を雇用してい
事務	理				理る		エサツ貝伯でも	By Sid Zi使用してい
事	曲					0		
事業								
評	③達成度(成果はどの程	度ある	るか)	4	4效	率性(効率的)	に実施できたが	(i) 4
価		,LL\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	+# 5 7 8	<u> </u>	±/h	* 	ケニュー マタギ	•
,	児童・生徒を取り巻く 教育・一ブに的確に対							様化しており、専門家
					DI/C			いったいる。また適応
	断 よる指導、助言が極め 理 高い評価をうけている		かでめり、子	校グらち	TEN 3 F	等叙至への任業 が学校復帰に「		ているため負担は大き
	由している) ₀			the latest terms of the la	グチ牧技师に	引が多力してい	1少。
			TO 1815 - 181	m n -				- 131 1 5 5 11 11 + 5 6
課		_	現状におけ					こおける具体的な取組
課題と今後	今後の方向性	•	教育相談員(対応できる教育相談
ع ا	(以下より選択)	-	あり、相談				ミに確保してい	1< 。
			切に応えられ					
後			易でない。					
の	A 成果拡大に向けて実施方法を		部に設置され			切学		
方	B コスト改善に向けて実施方法を	見直し	ロツは出とに	当思して	る。			
自	C 抜本的な見直し							
性	D 縮小·廃止							
1土	E 現状を維持							

	事務事業名				部署			
	学校管理運営事業(通学路防犯	设備整備事	部	学校教育:			君夫
基	業)			課係	指導課 学務係	担当電話		陽子
基本デ	 第5次総合基本計画に	おける位置付け	+	1余	子務係			
ーデ	政策項目 03 未来を			L・スカ	パーツの充実)		通	
夕		うじょう ラング ラング ラング 学校教育		0 / 11	. 2 (3)(3)()		金交付要綱	
	中項目 02 学校教育	育					よる事業実	
	個別計画(年度)	40 15 0		ı √m□	000 411 11		(一市上乗せる	
	予算科目コード 款 目的	10 項 0	$2 \mid \blacksquare \mid 0^{2}$	細目	002 細々目		(✓ 都補助等る	カリ
	<対象は誰、何か>			<対 す	象をどの程度σ	対態にするこ	とを意図して	
	市内小学校の通学路で、	登下校中の児童	章・生徒及び	小学	校で地域や学校	交の協力による	通学路安全	見守り活
	周辺地域					催保と抑止力の 1500円である。)強化を図る	ため、通
					に防犯カメラを	と設直する。		
	実施内容 市内の小学校5校を対象!	に 学区の済労	88 トにち台で		• 成果 じが丘南小学 ^は	交・つつじが丘	北小学校•	光華小学
	つの防犯カメラを設置し					交・拝島第四小		
						F校中の児童の		
				完し	、地域の安全的	単化の一助とす	ることがで	きた。
事								
務重								
事業								
概	コスト	(単位) 25決	.算 26当	初予算	26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>
要	直接事業費	千円			6,355	8,023	都支出金	
	国庫支出金	千円			0.10	0.750	」• 通学路院 〕備事業補助	5犯設備整 10余
	源地方傳	千円			316	3,750	湘争未開以	J az
		千円						
		千円			6,039	4,273	_	
	一般職員人件費	千円				1,640		
	人工数	人				0.20		
	再任用職員人件費 人工数	千円 人						
	総事業費	千円			6,355	9,663		
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	西基準」に	よる			•	
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか	4	②妥	当性(実施方	法は妥当である	るか)	3
	判 通学路の安全見守り活 メラによる抑止力は大					設置場所を検討		
事	断がる	さく、地域の	女王にもフは	断る		だけでなく、¤ を設置すること		多くされ
事務	埋			埋			_// CC &.	
事業	曲			由				
評	③達成度(成果はどの利	呈度あるか)	3	4效	率性(効率的	に実施できたが	לי)	3
価	市内の小学校の約3分					電柱等を利用す		
	刊 メラの整備を行い運用	することかで	きた。	断二	メフを地域の <i>。</i> とができた。	なかで必要とさ	される場所に	-設置する
	理			理	.دی دعری			
	曲			由				
重里			おける課題			年度予算編成		
頭	今後の方向性		置した防犯力			F間で残りの1(
کے	(以下より選択)		월後の措置や ►の増加、警			没置し、整備を 食についても対		。みた、
課題と今後		影データ	ヲ提出の依頼	による				
	A 成果拡大に向けて実施方法を	_{見直し} 量の増加	□が見込まれ	る。				
の方	B コスト改善に向けて実施方法を	5見直し						
自	C 抜本的な見直し							
性	D 縮小・廃止 E 現状を維持							
	_ 987(C)\E33							

					担当部署					
	事務事業名					部署				
					部	学校教育	部課長	岡部	君夫	
	教育教材等事務(小	学校`)		課	指導課	担当	儿林	晴幸	
基		J-1X,			係	指導係	電話			
本	ケートツクサナミエル	- \/	· /- em /-		亦	拍等所				
本デ	第5次総合基本計画に						美施依	拠く法令、	安綱寺 >	
1	政策項目 O3 未来を 大項目 O1 ともに		あきしま(教 学校教育の充		・スホ	ペーツの充実)				
タ	中項目 02 学校教育	育					法令に	よる事業実	€施義務	
			本計画(H2	22~H26	(;)			(市上乗せ		
	予算科目コード 款	10	項 02	目 02		001 細々目		_		
		10	項 02	<u> </u>	邢田				ועינע	
	目的						111451-1-2-	1 + + -		
	<対象は誰、何か>		_				D状態にするこ			
	公立小学校の児童及び	教職員	ĺ				使用することに			
					充実	させる。教職員	員が授業の工規	きや改善を図]る。	
	実施内容				実績	• 成果				
	小学校4年生の社会科	の tibte	は 学習で 体田で	する副誌			売本「わたした	- ちの車支制	₹ 1 975∰	
	本「わたしたちの東京都						ことにより、さ			
	に、小学校3年生の社会						王生社会科副説			
	読本「わたしたちの昭島						キエ社会特別の を行い、平成2			
事	で編集作業し作成する。						を製本印刷して	、学習の先	送に回け	
務	員に対し教師用教科書や	指導書	を購入し配	すする。	に準何	備を行った。				
車										
事業										
未		())(11)		001/3		0017		 		
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	偏考 < 特!	財名称等>	
要	直接事業費	千円	889	2,	848	1,951	21,032			
	」 国庫支出金	千円								
	財都支出金	千円						1		
		千円						-		
	10 3 a 11 14 to 11 10 10	千円						-		
			000		040	4.054	04.000	_		
	一般財源	千円	889		848	1,951	21,032			
	一般職員人件費	千円	820		632	811	1,640			
	人工数	人	0.10) (0.20	0.10	0.20			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人						1		
	総事業費	千円	1,709	4.	480	2,762	22,672	1		
			事業評価基				,			
	אוויניל אי שודהנילושו	・サル		_	. 0				_	
	①優先度(どの程度優先	たされる	るべきか)	3	②妥	当性(実施方	法は妥当である	るか)	3	
		出る登る	タニキハンブもは	の中能を生		# 72 HV # # AF	0 t5 L + 0k + 3	5 Att 0 t		
	学習指導要領では、社会判 かし、児童が興味・関心を	付い子を	当にない て地域の 芝図に取り組みる	J夫忠と王 ろようにす			の趣旨を踏まえ		以育課程を	
車	断ることが示されているため	、地域を	テ取り上げた副語	赤本が必要	断	切9るにめに	は妥当である。			
事務	TP である。また、教師用教科	書や指導	掌書については、	教科書採	理					
古	山 択時のみでなく、学級数の	変動等に	こより追加購入す	する必要が	由					
事業	四 ある。				ш					
美		-	7 (.)	1	O ++	-	<u></u>	1	1	
評	③達成度(成果はどの科	望度ある	ර හ')	4	4)划	举性(に実施できた	(ימ	4	
価	地域に関する学習の	か宝さ	-いう占で有:	効であっ		数師用数科書や	指導書の購入に	·ついては、 🖺	単級数の変動	
	判 た		こ ・ ・ ン 灬 て	<i>X</i> ₁ C (<i>x</i>) <i>y</i>	判等	により追加する	必要が生じた場	合に購入する	ろものである	
	断。				断が	. 結果的に購入	の必要はなかっ	た。また、ネ	十会科副詩本	
	理						どおりに購入し			
	由						ることができた			
=⊞			現状におけ	る課題		平成28	年度予算編成	における具体	本的な取組	
課	今後の方向性	-	学習指導勢	要領の改訂]、教和	斗書 平成:	26年度に小学	学校教科書か	が採択され	
退	(以下より選択)	-	採択に合わt				こより、小学校	交用教科書σ)給与形態	
ے		_	ある。				き2ヶ年に亘っ			
題と今後							書及び指導書照			
後		目志!				組む。	_,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	J J - 1/1/1		
の	A 成果拡大に向けて実施方法を					,,,,,				
方	B コスト改善に向けて実施方法を	*見直し								
	C 抜本的な見直し									
	D 縮小·廃止									
性	F 現狀を維持									

	事務事業名	事務事業名 										
	+1)					部	学	校教育	5 B	課長	岡部	君夫
基	就学援助事務(小学	·校)				課		指導課		担当	森山	陽子
本	ないりかくせまします。	ナルナフ				係		学務係		電話	内線2	
ーデ	第5次総合基本計画に			+			9	- -				要綱等>
 夕	政策項目O1未来を記大項目O1ともに記	育む(あきしま(教 学校教育の3			• <i>人</i> 亦	<u> </u>	力允実)		会就学摄	爰助費支給	
	中項目 02 学校教育										よる事業乳	
	個別計画(年度) 予算科目コード 款	10	項 02	B	02	細目	004	細々目	01	✓ 義務(□ 任意((□ 市上乗せ (□ 都補助等	
	目的 <対象は誰、何か>					く対象	みをど(の程度 <i>の</i>	対能に	するこ	 とを意図し	ているか>
	公立小学校において経済 の保護者	的な理	由で就学困	難な	:児童	就学/ 教育?	こ必要 を受け	な費用を ることた	援助	すること	により、2	
	実施内容						• 成果					
事務事業	【対象者】昭島市に住所する児童の保護者で、生び、要保護者に準ずる程【支給内容】学用品費、新入学児童学用品費等、通学費	活保護 度に困 通学用	を受けてい 窮している 品費、校外	る者 者 活動	道及)費、	(文裕) 円	总重数	:並べ	2,53	5人 支	·出額:22	,792,977
概	コスト	(単位)	25決算	2	26当初	予算	26	決算	27当	初予算	備考く特	財名称等>
要	直接事業費	千円	24,832			920		2,869		3,954	国庫支出会	
	ュ 国庫支出金	千円	36	7		456		264		446		走就学援助
	財都支出金源	千円	12	1		68		58		70	費補助金	È
	地方債	千円									都支出金	÷ (1 /++ \\ \\
	その他特定財源	千円										直生徒就学
	一般財源	千円	24,34	4	25,3	396	2:	2,547	2	3,438	文版专	事業補助金
	一般職員人件費	千円	3,280		4,8	396	4	4,866		4,920		
	人工数	人	0.40	0	C	0.60		0.60		0.60		
	再任用職員人件費	千円										
	人工数 総事業費	十円	28,112	2	30,8	316	2	7,735	2	8,874	_	
			事業評価基	達」	」によ	る						
	①優先度(どの程度優先				3	_	当性	(実施方)	法は妥	当である	るか)	3
	学校教育法第19条に	より定る	められてい	る。							つ世帯収入が	
車	判断										としている	
事務	理								が困窮	する世帯	きも多くなっ	っており、
事業	由					理由	当であ	ාරං				
評	③達成度(成果はどの科	呈度ある	るか)	,	3	4効	率性((効率的)	こ実施	できたた	(יכ	3
価	保護者の就学に関する	5経済的	り負担を軽減	或する	ること	要	綱に基	!づいてi	意正に	処理して	こいる。	
	判 ができ 教育の機会性				=	判	,,,,,,, <u>,</u>			/C/ <u>T</u> 0 (
	迷灯					断						
	理					理						
	由					由						
- m			現状におけ	ナる!	課題			平成28	年度予	算編成は	こおける具	体的な取組
課	今後の方向性	-	生活保護の	見直	し等に	よる家	就学				基準額の変	
題と	(以下より選択)	_	援助費収入	認定	基準額	の制度	度改				策状況も参	
ک ح			正や、就学	奨励	費の支	給対象	录者				策を進めて	
今然			の拡大など		度改正	に対点	がす		ームを	舌用した	事務負担軸	₹減を行
後の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	る必要があ	る。				う。				
の方	B コスト改善に向けて実施方法を	を見直し										
方向	C 抜本的な見直し											
性	D 縮小·廃止											
1土	E 現状を維持											

	車数車 型 夕			担当部署					
	事務事業名					-n =m ==	C7+0	-	
				部	学校教育			君夫	
Ħ	移動教室事業(小学	校)		課	指導課	担当	小林	晴幸	
基				係	指導係	電話	内線22	235	
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け			12 5 111		拠く法令、		
デ		すむ あきしま(か会。ウル	• 7 th	ピーハの女串)				
1				• 🗸 //			学校移動教室等 金交付要綱	· 参加児里 •	
夕		育む (学校教育の)	1美)					15-24-35	
	中項目 02 学校教育					法令に	よる事業実	施義務	
	個別計画(年度) 教育	振興基本計画(H	22~H26	3)		□義務	(市上乗せる	あり)	
	予算科目コード 款	10 項 02	目 02	細目	005 細々目	○1 ☑ 任意	(あり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>			< \$\d	えをどの程度 <i>の</i>	いけ能にするこ	とを音図1.7	こいろから	
	公立小学校の児童及び	/中華学			動教室に要する				
	ムガ小子校の元重次の	休暖日					補助するこ	CICA	
				り、1	呆護者の負担軸	住滅を図る。			
	実施内容			実績	成果				
	小学校の移動教室に要	する費用の一部を	補助する			6年生(5.8	50円)、5	年 生	
	ことにより、保護者の負			児童一人当たり、6年生(5,850円)、5年生 (1,000円)の補助を行った。6年生1,000名、5					
	する児童及び引率する教			(1,000円) の補助を行うた。6年至1,000名、5年 生964名が移動教室に参加した。また、学校からの要					
	添看護師又は学校対応の				基づき、付添る				
	が自張明文は子校刈画の	自張明で即回りる	0			1/こは子代刈池	10 19 1 6/1.01	自读训训	
事				直を1	行った。				
嵡									
務事業									
₩									
未			001/4	D = 2 /c/c		071/4777	++ 	14 /2 16 k/c \	
概	コスト	単位 25決算	26当初		26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円 7,673	3 8,	601	8,104	8,769			
	」 国庫支出金	千円							
	財都支出金	千円							
	ル 方 唐	千円							
	クラクルサウサケ	千円							
		T			0.404	0.700			
				601	8,104	8,769			
	一般職員人件費	千円 820		816	811	820			
	人工数	人 0.10) (C	0.10	0.10	0.10			
	再任用職員人件費	千円							
	人工数	人							
	総事業費	千円 8,493	3 9	417	8,915	9,589			
		「事務事業評価基			3,010	0,000			
		1 尹扬尹未叶四至	子」にみ	<u>、</u> つ					
	①優先度(どの程度優先		3	2\\	当性 (実施方)	法は妥当である	るか)	4	
								·	
	学習指導要領にも示				移動教室での位			ると、負	
-	判社会、自然環境との直			判担	軽減を図るこの	とは妥当である	3 。		
事務	断宿泊活動、奉仕体験活			断					
務	理験活動をはじめとする	特別活動の充実を	図る必要	理					
事	曲がある。			由					
事業								I	
評	③達成度(成果はどの程	足度あるか)	4	4效	率性(効率的	に実施できたが	(יל	3	
価									
ım	移動教室などの集団				目的地や体験		対を行い、対]率よく事	
	判生活からは得られない			判業	を実施できた。				
	断で、より深い他者との)ふれあいや社会と	の関わり	断					
	理を学ぶことができる。	よって教育活動と	して意義	理					
	曲がある。			由					
		TE小ドレーナバー	ナフ゠田田		π + 00	左舟又答67-1	ニむけフロケ	+ hh + > = = 0 = 0	
課	A44 A + 414	現状におり		2 (\ 		年度予算編成1			
題	今後の方向性		省における			るの費用負担軽			
ع	(以下より選択)	の運賃・料				推持していくと			
		ライン) の				段階的な事業拡			
今		上料の大幅				 に変更する		加)に向	
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	_{見直し} 護者の負担				算捻出について	検討する。		
の	B コスト改善に向けて実施方法を	全額の検討							
方		見直し等							
向	C 抜本的な見直し	-75200							
性	D 縮小·廃止								
一	F・現状を維持								

	事務事業名				担当部署				
					部	学校教育			君夫
基	教育振興事業(小学	校)			課	指導課	担当		晴幸
本	ケワラツクサナミエク	ナルナフノ	± == /_ /_		係	指導係	電話	内線2:	
本デ	第5次総合基本計画に			カ カル	7 +	。	美施恨:	拠<法令、	安綱寺 <i>〉</i>
)	政策項目 O3 未来を 大項目 O1 ともに		oさしま(教 é校教育の充		人小	ーツの充実)			
タ	中項目 02 学校教		で致わりに	天人			注合 に	よる事業実	1 体 美 教
			本計画(H2	2~H26	()			の <u>⇒未</u> ス (□ 市上乗せる	
	予算科目コード 款					006 細々目		(都補助等る	
	19	10	J, 02	<u> </u>	//·W			(
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図して	ているか>
	公立小学校の児童及び	保護者			音導	聚鑑賞教室、 和	t会科見学、演	劇教室への	補助によ
					る保証	養者の負担を 動	経減する。		
	実施内容		0 = 11 = +	1 A 7:14 5		• 成果	\ \	****	-
	小学校5年生の音楽鍋 設見学におけるバス借上						別した音楽鑑		
	政兄子におけるハス恒1 部を補助する。	_科、 澳	刻裂至り観像	刻不斗ひノ―			料施設見学への 多加した演劇教		
					カテー れ行:			(土 (の)情以	7 C 1 V C
事						7.00			
務									
事									
事業									
概	コスト	(単位)	25決算	26当初]予算	26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>
要	直接事業費	千円	5,007	5,	558	5,086	5,340		
	国庫支出金財製売出金	千円							
		千円							
	内地方限	千円							
		千円	5,007	5.1	558	5,086	5,340	_	
		千円	5,007 820		316	<u>5,086</u> 811	820		
	人工数	人	0.10		0.10	0.10	0.10		
	再任用職員人件費	千円	0.10		3.10	0.10	0.10		
	人工数	人							
	総事業費	千円	5,827		374	5,897	6,160		
	個別評価 ※ 別紙	「事務等	事業評価基準	準」によ	る				T
	①優先度(どの程度優先	先される	べきか)	3	② 妥 :	当性 (実施方	法は妥当である	るか)	3
	学習指導要領にも対対な、自然環境との通知を対対している。	5 接的た	関わりが持つ	てス隹団	判	・	関する状況を見	となびりょ	_める。
事		士电川 (人	化二位法则		断				
務	生	る特別活	動の充実を図	図る必要	理由				
事業	曲がある。				Ш				
評	③達成度(成果はどの	程度ある	(/t\)	4	②	玄性 (动玄的	に実施できたが	(ור	3
一価				<u> </u>	0	, , ,			
ш	学校における教育活動は大学						見直しを行い、		きところは
	利様々な体験が可能である がな心の醸成につなが				断断	苦してあり、3	効率的に実施で	ころに。	
	埋	J		1	理				
	曲				由				
-m		1	現状におけ	る課題		平成28	年度予算編成	こおける具体	本的な取組
課	今後の方向性	- [国交省にお		バスの		ま上料の予算額		
退レ	(以下より選択)		責・料金制度				現状を維持し	ていけるよ	うな予算
			ン)の改正に				食討する。		
題と今後		1	科施設見学に こ関しての予						
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	F	こ矧してのす 困難である。	/异况处创	い対け	אט.			
方	B コスト改善に向けて実施方法	を見直しし							
白	C 抜本的な見直し D 縮小・廃止								
性						1			

	事務事業名				担当	部署		
					部	学校教育	部課長	宇都宮 聡
₩	特別支援教育事業(小学校)			課	指導課	担当	加藤 保之
基					係	特別支援教	育係 電話	内線2239
本デ	第5次総合基本計画にあ	おける位置	けけ			157552 137267		拠く法令、要綱等>
ブ	政策項目 03 未来を育			(1) ★ (1) ★	・スホ	(一ツの充実)	20012	
		すむ (学校教			/ // /	. , ,		
夕	中項目 02 学校教育			~)			注 会に	よる事業実施義務
		。 振興基本計画	π (⊔ ΩΩ	പാഭി				○ ○ → 未 大 心 我 が (
	予算科目コード 款	10 項	02 [007 細々目		
	• > 1 · 1 · .	IU 填	UZ E	3 02	市田田			(口 部構助寺のり)
	目的				/ + .+.€	るたじの印在人	い止台にナファ	レた辛回していてかく
	<対象は誰、何か>	/DI-+-** -	<i></i>	**				とを意図しているか> の、楽しい思い出を作る。
	公立小学校の特別支援学	級に仕耤し(ている児	里	自然と	の触れ合いを通して、	自然の素晴らしさを知る	
					• 日常生	活に必要な行動の意味	を知る。	
	実施内容					成果		
	特別支援学級設置校3校							校3校50名の児童
	実施に伴う付添看護師の		• 宿舎の	借上げ			行事のねらいに	沿って実施し、成果
	及び入園料等の補助を行	う。			をあり	ずた。		
事								
務								
事								
業								
概	コスト	(単位) 25	決算	26当初	予管	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>
要	直接事業費		1,003		171	928	891	通ってはおりからく
Z Z	国庫支出金	千円	1,003	1,	1 / 1	920	091	
	財 都支出金	千円						
	海山文山亚	千円						
	内 地方債 その他特定財源							
	5/\	千円	1 000	4.	171	000	004	
	一般財源		1,003	-	171	928	891	
	一般職員人件費	千円	820		316	811	820	
	人工数	人	0.10	(0.10	0.10	0.10	
	再任用職員人件費	千円						
	人工数	人						
	総事業費		1,823		987	1,739	1,711	
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業	评価基準	℄」によ	<u>ර</u>			
	①優先度(どの程度優先	されるべき	(ינל	3	②妥	当性 (実施方	法は妥当である	3か) 3
	特別支援学級の児童に							文単独で実施すると2
車	判 充実させるために、優	先して実施す	すること	が望ま	,,,, U	名の児童、引	率者は5名程度	と小集団での実施と
黎	断れる。理				TE /O			うことにより、適正な
市	由				曲人	数で実施する	ことができる。	
事務事業					Ш			
評	③達成度(成果はどの程	中ちてか)		4	(A) 大加	 	に実施できたな	o) 3
価	少達成皮(成末はこの性	ほののひり)		4	(4)X))	华江(刘华的	に夫加し合たん	5
1Ш	毎年実施することによ				3	校での実施で	効率的に実施を	きすることができる
	判位置付けられ、教育課	程の適正な	実施のた	めには	判が			也の行事との調整が必
	断不可欠な行事となって	いる。その	達成度は	高い。	断要	になってきて	いる。	
	理性的人なりまとなって				由			
					Ш			
=-		現状(こおける	5課題		平成28	3年度予算編成(こおける具体的な取組
課	今後の方向性			より抜本	的見画			·削減に努める。
題	(以下より選択)			を1日と				
ک				以上とし				
今 後								
	A 成果拡大に向けて実施方法を見	見直し						
の	B コスト改善に向けて実施方法を							
方	C 抜本的な見直し	., 3 = 0						
白	D 縮小・廃止							
性	E 現状を維持							

	本双本业力				1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1					
	事務事業名				担当部署					
					部	学校教育		岡部	君夫	
-	教育推進計画事業(小学	☆)		課	指導課	担当	小林	晴幸	
基		3	~/		係	指導係	電話	内線22		
本	第5次総合基本計画に	おける	位黑付け		1713	10-OW		拠く法令、		
本デ				ᄷ	-	, water	天 心依	.拠~本市、	女刑守/	
)	政策項目 03 未来を育 大項目 01 ともに育		めさしま(豹 学校教育の弁		• 人 亦	(一ツの充実)				
タ	中項目 02 学校教育	育					法令に	よる事業実	施義務	
			本計画(H2	22~426	:)			(□市上乗せる		
						000 4 1 1 1				
	予算科目コード 款	10	項 02	目 02	細日	008 細々目	O1 ☑ 任意	₹(□ 都補助等を	あり)	
	目的									
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度σ	D状態にするこ	とを意図して	ているか>	
	公立小学校の児童				児童	童の基礎的・基	基本的な知識・	技能の習得	及び学習	
						の向上を図る。	L 23 01/12891	37.130 - 2 - 1 - 5	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
					760000	77151 CE 00				
					 /- 	N. CT				
	実施内容					成果				
	基礎的・基本的な知識				学	カ調査において	て、国の平均正	≧答率に近い	教科が複	
	技能を活用して課題する	ために	必要な思考	力・判断	数出	ている。				
	力・表現力等を育成する	ととも	に、学習意	欲の向上						
	を図るため学習習慣の確	立を目	指した。	-, · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
=			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
事										
務										
務事業										

概	77 L	() 	のに油管	OC W 71	7 25	つの油質	Oフ业케マ符	/共 文 / #±F	サクチケン	
	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	佣名人符点	財名称等>	
要	直接事業費	千円	17,212	2 17,	429	16,217	15,706			
	□□国庫支出金	千円								
	財都支出金	千円	268	3				1		
		千円						-		
	7 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千円						-		
			40044	1 17	100	40047	45.700	_		
	一般財源	千円	16,944		429	16,217	15,706			
	一般職員人件費				264	3,244	3,280			
	人工数	人	0.30) (0.40	0.40	0.40			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	千円	19,672	20.	693	19,461	18,986	1		
			事業評価基			10,101	10,000			
		・デク	尹未叶Ш坐	:年」ICの	(a)					
	①優先度(どの程度優先	たされる	ふべきか)	5	2\\	当性(実施方	法は妥当である	るか)	4	
	日々の授業の充実の						る学習状況調査		拝進ブラ	
由	判あり、学習意欲の向上	_を図る	るためにも必	要であ	判と	等との関連か	ら、本事業は多	妥当である。		
事務	断る。				断					
扮	理				理					
事	曲				由					
事業										
評	③達成度(成果はどの程	建度ある	るか)	4	4)効	率性(効率的	に実施できただ	か)	4	
価			>>< === (>)		0				•	
1	学力調査の分析にあ			同上して	31/11		アリングを行い	ハ、効率的に	上事業が実	
	判おり、徐々に目標を達	≧成して	ている。		判施	できるように	している。			
	断				断					
	理				理					
	曲				由					
		ı	TB小ドルーナバー	フェロロ		T +00	ケースを行う	にもはっこ	+ 65 += TP //P	
課	A 44 = -1 -4 111	_	現状におけ		· (C) + ·		年度予算編成			
題	今後の方向性 🖳	-		島市教育振			推進計画事業に			
とと	(以下より選択)	_	画にある47				財源確保が見る	ሏめないため	、スク	
と今			かな学力の深	定着・豊か	な心な	か醸 ラップ]	アンドビルドを	を活用した予	[,] 算編成に	
分							むこととなるた			
後	後 Δ _{成果拡大に向けて実施方法を見直し} 来に向かって)の実現						度と同程度の			
の	カースを表現人に同じて実施力法を発置して、各学校がそれぞ								_,,.	
方	B コスト改善に向けて実施方法を	踏まえた中で								
	C 抜本的な見直し		事業として(
白	D 縮小·廃止				で出める	ユ1天				
性	F 現状を維持		討していくな	'J'。						

	市			+ロ1V	如罢			
	事務事業名			担当		-c ====	CT+0	
	適正規模適正配置事	業(拝鳥第一川	学校拝	部	学校教育			君夫
基	島第四小学校統合事		2 1/21	課	指導課	担当		陽子
	55名四小子仪机口争	未力		係	学務係	電話	内線22	227
本デ	第5次総合基本計画にる	おける位置付け				実施根	拠く法令、	要綱等>
ァ	政策項目 03 未来を育		育• 文化	・スポーツの充実) 学校教育法・昭島市立学校適				
1		すむ (学校教育の充					ョ本・哈岛リ 適正配置等審	
タ			送人					
	中項目 02 学校教育	<u> </u>					よる事業実	
	個別計画(年度)					🔲 義務	(市上乗せな	あり)
	予算科目コード 款	10 項 02	目 02	細目	010 細々目	01 □任意	(図 都補助等な	あり)
	目的					-		
	<対象は誰、何か>			< \$\dag{\psi}	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図して	こいるか>
	市内の小学校の適正規模	海正配器を図るため	カ ほ自		の歴史や教育活			
	第一小学校と拝島第四小				が促めて致有に 新しい環境とな			
		子仪の孤口でIJり。					、	で13 フ C
					できるようにす	් බං		
	実施内容			実績	成果			
	統合準備委員会を設置し	、学校関係者だけて	でなく、	統合	集備委員会に よ	り、統合後も	児童が安心	して学校
	保護者、地域の方々、様				ハ、両校の伝統			
	統合後も児童が安心して				な課題について			
	ついて検討を行った。ま				通う拝島第四川			
	の購入や簡易な修繕等学				置や閉校記念詞			
事	切牌八 2 間勿な 1 間 音子	似の環境金帽でTJ.	J/C.	ひり合いし	旦 (3)が入るしい込む	MUJIFAX、 とし	/L21J	ノル。
務								
事業								
₩								
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	マ笠	26決算	27当初予算		けなななく
	The state of the s		20=1%]丁异				1石が守/
要	直接事業費	千円			6,801	17,361	都支出金	(I ± -1)
	国庫支出金	千円					新しい学	
		千円			3,921	5,549	重点支援事	業補助金
	源地方債	千円						
	クラルサウサ店	千円						
		千円			2,880	11,812		
	一般職員人件費	千円			5,677	1,640		
	人工数	人			0.70	0.20		
	再任用職員人件費	千円						
	人工数	人						
	総事業費	千円			12,478	19,001		
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基	進」によ	る			"	
			4	_				
	①優先度(どの程度優先	こされるべきか)	4	②妥	当性(実施方法	去は妥当である	るか)	3
	東京0.4年の関ロ書言	<u> </u>	7 字 空 帝	+=	自然 小兴长	2. 并自然而小台	当かのこれで	
	平成24年の昭島市立等 半 議会の答用により拝員				島第一小学校の			
車					係者や地域の低			
黎	断 校が統合すべきとの組 理	調か提出されてい	රං	理さ	れた統合準備	委員会 ご課題を	東訶を行い美	脆した。
加	由			由				
事務事業	ш			Ш				
業								
評	③達成度(成果はどの程	呈度あるか)	3	4 効	率性 (効率的)	こ実施できたが	51)	3
価	されまりのおだけです。	、地域の四番者の	ひま の 舌	45	○	がくログサーナ ナッ	수=+=田민주士 /	-=+4
,	学校関係者だけでなく判しまえかて統合課題に				合準備委員会7			
					務、学校運営、			
		える学校環境を整	えること		かく検討する			
	理ができた。			情は	公開とし、議	事録をホーム♪	ページ等に掲	載した。
	ш			Ш				
		現状におけ	ス運駬		17 成り0	年度予算編成Ⅰ	こおける目に	木かた田の名日
課	今後のち 白州	統合後は拝り		計六1一二		中区プ昇標別 こり新しい環境		
題	今後の方向性							
ع	(以下より選択)	の児童が通				Eめ、統合後の - 注 # # # # # # # # # # # # # # # # # #	別目心期に	必要とな
今		続き児童の気				を準備する。		
195		の配慮につい			5 C			
後の	A 成果拡大に向けて実施方法を	_{見直し} は検討する	必要かある) ₀				
の	B コスト改善に向けて実施方法を	見直し						
方	C 抜本的な見直し	_						
向	- /- ·							
性	D 縮小・廃止 F 現状を維持							

	事務事業名			担当部署					
	争務争耒石					70 =m=	5ZI ₩0		
	適正規模適正配置事	業(つつじがFi	南小学	部	学校教育部			君夫	
基	校・つつじが丘北小		-, -, -, -	課	指導課	担当		陽子	
一				係	学務係	電話	内線22		
本デ	第5次総合基本計画に						拠く法令、		
Ιí		育む あきしま(教		・スホ	(一ツの充実)		育法・昭島↑		
- タ	大項目 01 ともに配	育む (学校教育の弁	(実			正規模通	適正配置等 署	罫議会条例	
9	中項目 02 学校教育					法令に	よる事業実	施義務	
	個別計画(年度)					□ 義務	(市上乗せる	あり)	
	予算科目コード 款	10 項 02	目 02	細目	010 細々目		(☑ 都補助等を		
	目的						<u>``</u>		
	<対象は誰、何か>			< \$tt\$	象をどの程度の	伏能にするこ	とを音図して	ているか>	
	市内の公立小学校の適正	担模滴正配置を図	スためつ		の伝統や教育活	·			
	つじが丘南小学校とつつ				新しい環境とな				
	うしん <u>性</u> 間が	C12 TT40.1.7 X021	دا ت الاراد		できるようにす			213 2 C	
						, Q ₀			
	実施内容	*************************************	<u> </u>		• 成果 *#まるのに、	-10 4±044+	10 *****	1	
	統合準備委員会を設置し				集備委員会によ まることを見ま				
	保護者、地域の方々、様				に通えることを目標に様々な課題について検討を行い				
	統合後も児童が安心して			円滑な統合を目指して進めることができた。また、新 しい学校の校名を検討し、今後校歌や校章についても					
	ついて検討を行った。・					[記し、ラ後枚	歌が役草に	ういくも	
事	しい学校での教育活動・			検訶!	していく。				
務	両校の交流活動について	 PTA、地区委員 	貝会・字						
事	童クラブ等。								
務事業									
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	マ質	26決算	27当初予算	備考く特別	は夕称笙>	
要	直接事業費	千円	20=1%	J J ² 并	88	14,617	都支出金	ッロかせく	
女	国庫支出金	千円			00	14,017	」 邮文山並 ・新しい学	かかづくの	
				6,732 重点支持					
	温 部文山本	千円				6,732	皇紀文版事	未開助立	
	広 地刀頂	千円							
	訳 その他特定財源	千円							
	一般財源	千円			88	7,885			
	一般職員人件費	千円			2,433	4,920			
	人工数	人			0.30	0.60			
	再任用職員人件費	千円							
	人工数	人							
	総事業費	千円			2,521	19,537			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基	準」によ	る					
	不原生度 (どの知度原料	- ナカフ (** キカ)	2		YW (=+-	ナナロルズキュ	フかい	2	
	①優先度(どの程度優先	はられるハラかり	3	乙女	当性(実施方法	去は安日 じめる	(ינופ	3	
	平成24年の昭島市立等	学校適正規模適正西	置等審	つ	つじが丘南小き	学校とつつじた	が丘北小学校	えのそれぞ	
_	^判 議会の答由によりつつ			判わ.	の学校関係者や				
事	断丘北小学校が統合する	ことが適当である	との結論	断ょ	り組織された約				
一務	理が提出されている。			埋ル	る。				
事務事業	由为证的已代记忆。			B					
業									
評	③達成度(成果はどの程	呈度あるか)	3	4 効	率性 (効率的)	こ実施できたが	か)	2	
価	学校関係者だけでなく	抽試か促業者の	代まの季	幺本	合準備委員会を	が組織され	全計甲頭を行	うため	
	判員も含めて検討し、統				口华岬安只云/ 務、学校運営、				
	断る学校環境を整えるた				が、子校建名、 かく検討する。				
	理る学校環境で並んるだ理となると		東五にみ		公開とし、議				
	由しる様々な検討課題を打	17 (110)		由 10		声跳 己八 乙,	· 740%	異なった。	
		TO UNIO TO U	7 =0		- Acc	F & 2 FF /= . \ \		L 4 5 /- C	
課	A/4 a + + 111	現状におけ		7 1-		年度予算編成			
題	今後の方向性	統合を来年				年度は新しい			
ع	(以下より選択)	画校の閉校(交の伝統を生力			
今		新しい学校)準備や、開材			
後		い学校体制化				また通学路の 3音が欠いよる			
1友 の	A 成果拡大に向けて実施方法を	る必要		記量が安心して		にめの境			
	B コスト改善に向けて実施方法を		児 ノく /	つに取り組む必	が安かめる。				
方向	C 抜本的な見直し								
白	D 縮小·廃止								
性	F 現状を維持								

	古双古光力			担当部署				
	事務事業名							
				部	学校教育	部課長	岡部	君夫
	学校保健衛生事務(/小学校)		課	指導課	担当	森山	陽子
基		3 3 12/		係	学務係	電話	内線22	
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け		1711	אונגני כ		拠く法令、	
デ			+ 11 .		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	夫	拠へ法力、	安削守/
)	政策項目 01 未来を育 大項目 01 ともに	育む あきしま(育む(学校教育の		• ノ ホ	パーツの充実)	学校保健	宦全法	
タ	中項目 02 学校教育		, , ,			法令に	よる事業実	施義務
	個別計画(年度)	<u> </u>					(市上乗せる	
		40 IE 00		細目				
	予算科目コード 款	10 項 02	目 03	和田	001 細々目	O1 ☐任意	(二 部補助寺)	וטיט
	目的			_				
	<対象は誰、何か>				象をどの程度の	. – .		
	公立小学校の児童			児童の	の健全育成をE	3指し、健康管	理や校内の	環境衛生
				の維持	持、管理、改善	きを行い、児童	5の健康保持	及び学習
				環境(の向上を図る。			
	実施内容			宝结	• 成果			
	学校医や学校薬剤師の	- 計量 ↓ 性道に甘っ	バクタは		の健康管理や学	がの海生維せ	たたい 学	羽環培え
	* 子仪区(V子仪采用助切 導	- 助品・拍等に至っ	人体阵拍					
		ディー・ディー (本) A (本	B <i>4</i> #+± /□		ることができた			
	飲料水やプール水の水効果なおは、スペースをはまる。		上維持、1末		医に適切な指導			
	健室に備える器具の整備		2 5 5 5 .		てた。また、こ			
事	・児童の事故や病気など	の緊急時における	シタクシー		ら担当する教員			らい、
務	の借り上げ			プー	ル内での環境割	修備に役立てて	[もらった。	
車								
事業								
耒	,		001/4	n = 7 fr	0.01+77	0711/1777		1 - 7
概	コスト	単位 25決算			26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>
要	直接事業費	千円 45,45	1 46,	052	45,679	43,024		
	1. 国庫支出金	千円						
	財都支出金	千円					1	
		千円					-	
	7 0 16 14 15 13 15	千円					-	
	[6](1 10	٥٥٥	45.070	40.004	-	
	一般財源	千円 45,45		052	45,679	43,024	=	
	一般職員人件費		2,460 3,2		3,244	2,460		
	人工数	人 0.3	0 0	0.40	0.40	0.30		
	再任用職員人件費	千円						
	人工数	人						
	総事業費	千円 47,91	1 49.	316	48,923	45,484	1	
		「事務事業評価基			.0,020	10,101		
		1 尹初尹未叶Ш2						
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	②妥	当性(実施方	法は妥当である	るか)	3
	************************************	ジナロケナフゕナ						
	学校保健安全法に基づ	びきにあるべる。	事業 じめ		童の健康管理が			
事	刊 る。 断			שוור ישו	、専門家である			∄导 ● 助言
事務	理			理は	大変役立ってる	おり、その仔信	tは大さい。	
古	曲			由				
事業	Ш			ш				
美		ロボナフムン	1	(A) ± ±			4	2
評	③達成度(成果はどの科	宝度めるか)	4	49	率性(効率的	に美施でさた	(ינ	3
価	学校で1日の大半を過	ごし、 数音活動を	行ってい	学	校医、学校薬液	割師は、児童の	力健康や学科	か環境衛
	判る児童や教員にとって			判生	、維持管理に			
	断ことは、心身共に健康			断道	助言や相談			
	埋 右かである	くなり込むロヨット	こめに八夕	理る		13M CO (6)	グリルにはノメルキ	בטיי כ מט
	由情効である。			断理由	0			
			1					
課		現状におり				年度予算編成		
題	今後の方向性		校医、学校			り調和のとれた		
起し	(以下より選択)	の連携をさ	らに強化し	, 児頭	量が の児童の	D健康保持、增	鲱、学習環	境の向上
<u> </u>		安心して学	校生活を過	こごせる	るよを図る。			
と今			とも連携を			及び学校薬剤	師の専門的	」な助言・
後	Λ 成甲状ナに向けて中族方法を	がある		~		きづく保健指導		
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	元旦し			[32.5.0]		. 3. = . 17. 3 //14	•
方	B コスト改善に向けて実施方法を	と見回し						
向	C 抜本的な見直し							
性	D 縮小・廃止							
IΙ	F・現状を維持							

					to V 並 電					
	事務事業名				担当部署					
					部	学校教育:	部課長	岡部	君夫	
	健康管理事務(小学	な)			課	指導課	担当		陽子	
基		12)			係		電話			
本					1分	学務係		内線2:		
本デ	第5次総合基本計画にる						実施根	拠<法令 、	安綱等>	
)	政策項目 01 未来を育 大項目 01 ともに育		きしま(教 校教育の充		・スホ	(一ツの充実)	学校保健	建安全法		
夕	中項目 02 学校教育		123713 - 27 0.	<i></i>			注会に	よる事業実	協美怒	
		7								
	個別計画(年度)						=	(□ 市上乗せる		
	予算科目コード 款	10	項 02 1	B 03	細目	002 細々目	│O1 │□ 任意	(□ 都補助等る	あり)	
	目的									
	<対象は誰、何か>				< \$\dag{\psi}	えをどの程度の	状態にするこ	とな音図して	ていろか>	
	公立小学校の児童及び教	融品					建康の保持増進	_	20.0057	
	「ムサル子校の元里及し叙	.脚貝			沈里/	又い教験見の図	重成の休付追進	:		
	実施内容				宇結	• 成果				
		夕 1	ちらかにたませ	-			こう ママナサギ	ひかいまない	(市の北洋	
	学校保健安全法に基づき						病の予防措置			
	【児童】結核健康診断・	心電図標	貧査・尿検査	• 蟯虫			詩増進を図るこ	ことができて	いる。	
	横査				健康	診断実施児童数	久			
	【教職員】結核健康診断	• 循環器	紧系検診•消	化器系	結核係	建康診断 5,5	73人			
=	検診・子宮がん検診・Ⅴ					図検査 911.				
事			夕。10亿度冰	(a)也(
務						查 5,574人	1			
事業					蝶虫科	検査 2,680 /	Λ.			

未		(22411)		001/47	7 7 77	001+77	071/+777/		1. <i>D.</i> 1. kk \	
概	コスト	(単位)	25決算	26当初		26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円	10,939	12,	579	11,362	12,660			
	」国庫支出金	千円								
	財	千円								
	(世) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田) (田									
		千円								
	その他特定財源	千円								
	一般財源	千円	10,939	12.	579	11,362	12,660			
	一般職員人件費	千円	2,460		448	2,433	2,460			
	人工数	人	0.30	(0.30	0.30	0.30			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	千円	13,399	15.0	027	13,795	15,120			
			事業評価基準			. 0, . 00	. 0, . 20			
		・サかっ	 未 計Ш至4	一一にの	<i>⊗</i>					
	①優先度(どの程度優先	たされる	べきか)	3	② ※	当性 (宝施方	法は妥当である	ろか)	3	
				_						
	学校保健安全法に基づ	づき実施	するべき事業	食であ	児	童及び教職員の	の健康保持はダ	記童の健全育	₫成を目指	
	判 ス				判し	、心と体の調	和のとれた人間	引形成を図る	5ため大変	
事	迷江				断击		令に基づき適切			
事務	理				理	Z (0))(1/2	DICE 2 CRES			
事	由				由					
事業										
天		n	477)	(A) ÷th		+	5.1	0	
評	③達成度(成果はどの科	呈度める	(ינד	3	49划	举性(划率的	に実施できたな	(ינ	3	
価	児童及び教職員の健康	伊特を	図ることが7	ベキた	兴	抗医に診て士	ううことで、児	3帝の健康は	上における	
		いいい 十	期充兄に伐」	1 (oc	11/12		に、健診後も引			
	型 とができた。 理				TELICA		とができ、早期	肌に治療する	うことかで	
	上				性 き	る。				
	曲									
		Т	ロボにキバチ・	ス=田田		π 4 00	在电子管信息	ニおけフロ	大力なたまである。	
課	AW 67-4-11		見状における				年度予算編成1			
題	今後の方向性 🗀		見童の健全育				建全育成と心と			
	(以下より選択)	_ [呆持を図るこ	ことは重要	そである	るた 間形成る	を図るために児	毘童、教職員	ともに大	
<u> </u>		8	り、より効率	的な実施	方法に	こつ 切な事業	削であり、継続	して取り組	む。	
と今			1て保健担当							
後	A #######	÷	段共有を行い							
$\widehat{\sigma}$	A 成果拡大に向けて実施方法を	見旦し +	W//U CIJV	י ס נייעוי	. • • • •					
	B コスト改善に向けて実施方法を	を見直し								
方	C 抜本的な見直し									
白	D 縮小・廃止									
性	日の現状を維持									

_					1+0 V/ ±0 ==					
	事務事業名				担当部署					
					部	学校教育:	部課長	岡部	君夫	
	学校災害共済事務(小学:	校)		課	指導課	担当	森山	陽子	
基		.7 . 7			係	学務係	電話			
本	タワカ松合甘士 計画に	ヒハナフ	は果はは		MK	一一一				
本デ	第5次総合基本計画にる							拠<法令、		
Ιí	政策項目 01 未来を育				・スポ	ペーツの充実)		エ小・中学校:	共済掛金補助	
	大項目 01 ともに配)な育	学校教育の発	充実)	要綱					
タ	中項目 02 学校教育	ì					法令に	よる事業第	≧施義務	
	個別計画(年度)									
		40	TT 00		/m 🗀	000 /5 - 5		● 市上乗せ		
	予算科目コード 款	10	項 02	B 03	細目	003 細々目	O1 ☑ 任意	(都補助等	あり)	
	目的									
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度σ)状態にするこ	とを意図し	ているか>	
	公立小学校管理下の児童				教育	活動中に、児童	音が角停したに	がか事故等	でかかっ	
						唐費に対して 修			, (13/13/3	
					1001	京貝に刈りて		21600		
	実施内容				実績	成果				
	【日本スポーツ振興センター災	害共済	給付制度】				82人			
	学校の設置者と日本スポーツ振	興セン	ターとの間に行	う災害共済			217件			
	給付契約により、小学校の管理	下にお	ける児童の災害	言について保		類: 2,461,				
	護者に災害共済給付を行う。(技		5負担分:3,01	2,035円	מעום ייו	识· Z,401,	9100			
	保護者負担分補助金:2,150,0									
事	【全国市長会学校災害賠償補償									
務	学校施設の欠陥や管理上の不備									
古	発生した事故が原因で、賠償責	仕を負	つ事態に備え加	1人してい						
事業	る。(保険料:473,372円)									
業										
概	コスト	(単位)	25決算	26当初	刀予算	26決算	27当初予算	備考<特	財名称等>	
要	直接事業費	千円	5,668	3 5.	764	5,635	5,696			
	」国庫支出金	千円	2,22.			2,222	2,222			
	財都支出金							_		
		千円								
	内地刀領	千円								
	訳るの他特定財源	千円								
	一般財源	千円	5,668	3 5.	764	5,635	5,696			
	一般職員人件費	千円	1,640		632	1,622	1,640	-		
			·							
	人工数	人	0.20) (0.20	0.20	0.20			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	千円	7,308	3 7.	396	7,257	7,336			
			事業評価基					L.		
		. 3-1%								
	1の優先度(どの程度優先	iされ ²	るべきか)	2	②妥	当性(実施方	法は妥当である	るか)	3	
	教育活動中は学校管理					校管理下での				
由	判さるかわからないため)、不》	則の事態に対	がするた	NI/C	きるので妥当				
事務	断めにも必要である。				団や	経済的負担減	こもつながって	ている。養調	隻教諭を通	
一務	理				理し	て学校から申	請するため、「	けがの状況は	こついても	
事	曲					握しやすい。				
事業					,,,	3/ 1 0 () ()				
評	③達成度(成果はどの程	() () ()	スか)	3	∕△☆カ	率性(効率的	に宝施できた。	ΛI)	3	
一価		EIZUJ	0/3/	0	0,7/3	+IT (W+0)		J /	J	
1Ш	数育活動中の事故等に	よりり	見童が負った	けが等に	全	国の学校を対象	象とした共済係	民険は他にな	ふく、転校	
	判 ついて保険金が給付さ					も対応できる				
	断での経済的負担軽減に				断		2 47/3 23 40	5 0 0		
	理えることができ有効性		理							
	由してのことが、この自然は	ראינוד	<i>ک</i> اہ		由					
= 00			現状におけ	ける課題		平成28	年度予算編成	における具作	体的な取組	
課	今後の方向性	-	義務教育医		うけられ		里下での教育活			
題	(以下より選択)	•	児童につい				3災害共済給付			
ے	(以下より選択) -	-							N y CW3	
と今			負担金が少				迷続して加入す		= 小	
155			請求しなか				賞補償保険につ			
後							つれ賠償責任を	と負つ事態に	₋ 備ス、継	
の	B コスト改善に向けて実施方法を	い面がある	0		続してた	10入していく。				
方										
白	C 抜本的な見直し									
性	D 縮小・廃止									
IΙΤ	F・現状を維持									

	本双去₩ 力				担当部署					
	事務事業名									
						部	学校教育		岡部	君夫
-	就学援助(給食・医	磨):	事務(小≒	学校)		課	指導課	担当	森山	陽子
基	3703 1XXX (MBX)	//3 </td <td>3 3/3 (3 3</td> <td>, 1~,</td> <td></td> <td>係</td> <td>学務係</td> <td>電話</td> <td>内線22</td> <td></td>	3 3/3 (3 3	, 1~,		係	学務係	電話	内線22	
本	笠に加松合甘士計画に:	ヒハナフ	法学员员			I/IN	אונגיד			
本デ	第5次総合基本計画に								拠<法令、	
Ιí	政策項目 O1 未来を育				<u>化</u>	・スホ	(一ツの充実)	学校教育		5教育委員
	大項目 01 ともに配	うさ	学校教育の変	充実)				会就学	援助費支給要	5網
タ	中項目 02 学校教育								よる事業実	
		J								
	個別計画(年度)								(□ 市上乗せる	
	予算科目コード 款	10	項 02		3	細目	004 細々目	O1 □ 任意	(□ 都補助等を	ふり)
	目的									
	<対象は誰、何か>					<対象	象をどの程度σ)状態にするこ	とを意図して	こいるか>
	公立小学校において経済	かたま	田でお学用	難た旧章	5		こ必要な費用を	. – .		
	の保護者	בי אינים		天世/ひノし主	É		を受けることが			十に我切
	の休暖日					30月7	であいること), (Gの。		
	実施内容					実績	成果			
	【対象者】昭島市に住所	を有1	か立の小学	校に在箕	Ē		給食費:支給児	音数・延べ	965 J 🕏	出額:
	する児童の保護者で、生				3		191,943 円	し主奴・座、	JUJ/ X	.ше.
								h・スエイベ EE	1 士山坡石。	. 04 220
	び、要保護者に準ずる程			白			費:支給児童数	以・延へ 55.	人又面領。	91,330
	【支給内容】学校給食費	,医療資	章			円				
事										
弘										
務事業										
事										
業										
概	コスト	(単位)	25決算	26≝	初	予算	26決算	27当初予算	備考く特別	オ名称等>
要	直接事業費	千円	44,40			761	40,183	41,320		
女					ن ,	701		41,020	- 児童生徒	
	国庫支出金財が支出金	千円	192				262			:
	都支出金	千円	173	3	-	130	136	13	費補助金	
	地方債							都支出金		
	7 ~ 4-4-5-1-15	千円							• 被災児童	
			1101	2 4	<u> </u>	201	20.795	44.207	支援等事業	補助金
		千円	44,040			631	39,785	41,307	_	
	一般職員人件費	千円	2,460		_	448	2,433	1,640		
	人工数	人	0.30) C	C	0.30	0.30	0.20		
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	刊	46,86	5 1	0 /	209	10616	42.060	-	
							42,616	42,960		
	個別評価 ※ 別紙	事務	事業評価基	準」に	<u>L</u>	ර				
		-++	フゕキか)	2		(D) W	业州 (中华七	+1+	フかい	2
	①優先度(どの程度優先		る へるか)	3		公女	当性(実施方	法は安ヨ じめる	ວ <i>ນ</i> າ)	3
	学校教育法第19条に。	より定	められてい	<u></u> ス		終了	済情勢により、	生活が困窮で	オス州帯も多	くなって
	判		1 C C V I	⊘ ₀			り、妥当である		9 25 10 03	/\aJ C
事	断					断	り、女当しめ	<i>ى</i> ،		
事務	理					理				
古	曲					由				
事業	Ш					ш				
業										4
評	③達成度(成果はどの程	建度あ	るか)	3		4 効	率性(効率的	に実施できただ	か)	4
価		- +77 \	+ + *-		_	-	/m/-+-//	 →		•
1000	保護者の経済的負担を			ごさ、教育	Ì	判	綱に基づいて	遺止に処理し	(いる。	
	判の機会均等を図るため	に有好	効である。							
	断					断				
	理					理				
	曲					由				
			TO 1 1 1 2 - 1 1 1	17 =max			T 1:		<u></u>	L 4 L + T - 1 C
課			現状におけ					年度予算編成		
田石	今後の方向性	-	就学援助費	と同じ収	八	.認定基		b状況を勘案し		
題	(以下より選択)	_	額の制度改	正や、就	学	奨励費	費の 参考にし	ノながら制度 改	女正等の検討	を進めて
と今後		_	支給対象者					またシステムを		
今			あり、今後						,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
後			しながら見					, 0		
の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	しなかり	旦しど供	נפּא	900				
	B コスト改善に向けて実施方法を	見直し								
方	C 抜本的な見直し									
白										
1.11										
性	F・現状を維持									

	事務事業名				担当			
					部	学校教育		岡部 君夫
基	教育教材等事務(中	字校)			課	指導課	担当	小林 晴幸
本	なことを	ナハナフト	- 		係	指導係	電話	内線2235
デ	第5次総合基本計画に			ち ・ サル	. 7 +	゜ルの方束)	美施根	拠く法令、要綱等>
ータ	政策項目 O3 未来を設ける 大項目 O1 ともに認める				• <u>ス</u> ル	ーツの充実)		
9	中項目 02 学校教育							よる事業実施義務
	個別計画(年度) 教育 予算科目コード 款		計画(H2 項 03			001 細々目	□ 義務(O1 ☑ 任意((□ 市上乗せあり) (□ 都補助等あり)
	目的	10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<u> </u>	WW C			
	<対象は誰、何か>							とを意図しているか>
	公立中学校の生徒及び	[*] 教職員						することにより、教
					貝の分	以付5万九の貝で	で同の、子首相	導の充実を図る。
	実施内容				実績	• 成果		
	必要に応じて、生徒用							追加配布する必要が
	布するとともに、教職員 教師用教科書や指導書を			_心じて				が、結果的に購入の 科書や指導書につい
		. New York			ても、	学級数の変動	か等により追加	する必要が生じた場
事							であるが、結果	的に購入の必要はな
務					かった	C.		
事業								
兼概	コスト	(単位)	25決算	26当初	マ質	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>
要	直接事業費	千円	<u> </u>		240	20次异	351	開いては約日かせく
	国庫支出全	千円		<u> </u>	210		331	
	財都支出金源	千円						
	地力債 スの仏状 京野流	千円						
	これでは できます できます できます できます こうしょう こうしょ こうしょ こうしゅう こうしゅ こうしゅ しゅう こうしゅ こうしゅ こうしゅう しゅう こうしゅう こう こうしゅう こう こうしゅう こう こう こうしゅう こう	千円	114		240	0	351	_
	一般職員人件費	千円	0		0	0	0	
	人工数	人	0.00	(0.00	0.00	0.00	
	再任用職員人件費	千円						
	人工数 総事業費	人 千円	114		240	0	351	
			業評価基準			<u> </u>	001	
	①優先度(どの程度優先	ーーー もされる [,]	べきか)	3	②妥:	当性(実施方	法は妥当である	3か) 3
	教職員が指導内容を							には、教職員にとって
╆	判行うため必要である。	20/1/2000	0172295	0.10.5	判必	要であり、教師		られて 高導書の配布は妥当で
事務	理				断理	る。		
事業	曲				由			
業評	③達成度(成果はどの私	 □ に	<i>(1)</i>	3	(不) 於加。	蒸性 (动家的	に実施できたた	3
一価								
	教師用教科書・指導の指導力向上と生徒の				判職		^{映貝の数を奉導} いるので効率的	≜に、さらに精査して りである。
	断 ス	,, ,,,,,		2 .0.70	断			3 (0) (0)
	理。				理由			
		TÉ	見状におけ	ス調明		π#20	在电子管短点!	こおける具体的な取組
課	今後の方向性 ∧	L	ではいい。 学習指導要		 「、教科			この17つ具体的な取組 3年度から中学校で使
題と	(以下より選択)		採択に合わせ			要が 用する教	枚科用図書の採	択年度にあたるた
			5る 。					指導書の購入に関し 動が見込まれる。よっ
今後	Λ 成甲状士に向けて中株古はち	目声!						Pか兄込まれる。よっ 「向けて努力したい。
の	A 成果拡大に向けて実施方法を B コスト改善に向けて実施方法を					21 200		
方向	C 抜本的な見直し							
自性	D 縮小・廃止							
1	E 現状を維持							

	事務事業名					担当			_			
		++				部		校教育語		課長		君夫
基	就学援助事務(中学	(仪)				課係		指導課 学務係		担当電話	森山 内線2	陽子
本	 第5次総合基本計画に	おけス	心器付け			亦		子伪体				<u>~~ (</u> 要綱等>
ーデ	政策項目 01 未来を		あきしま(教	数音	文化	• スポ	3—\'Y <i>σ</i>)充実)			京法 昭島i	
	大項目 01 ともに					27/1	. , ,	// 10///			3亿 品岛: 爱助費支給3	
タ	中項目 02 学校教育	育								法令に	よる事業第	€施義務
	個別計画(年度)					,					□市上乗せ	
	予算科目コード 款	10	項 03		02	細目	004	細々目	01	□任意	(都補助等	あり)
	目的 <対象は誰、何か>					∕ \ \t	きたどの	か担使の	小子能に	オスニ	とを意図して	ているかゝ
	公立中学校において経済	かな理	中で就学団	難な	2年徒						により、公	
	の保護者	137CV		JXII.O	×			ることか				(103%)))
	実施内容						成果					
	【対象者】昭島市に住所						主徒数	: 延べ	1,80	3人 支	出額:39,	891,122
	する生徒の保護者で、生 び、要保護者に準ずる程				放	円						
	【支給内容】学用品費、	通学用	品費、校外	活動	遺、							
事	新入学児童学用品費等、											
務	通学費											
事												
事業												
概	コスト	(単位)	25決算		26当初			決算		初予算		財名称等>
要	直接事業費	千円	37,33° 56!		39,5	534 547	35	9,891 834	4	1,595 684	国庫支出金	豆 走就学援助
	財	千円	62			126		131		65	費補助金	
		千円				120		101			都支出金	
	内での他特定財源	千円										直生徒就学 ************************************
		千円	36,70		38,			3,926		0,846	支援等事業	ミ 開助立
	一般職員人件費	千円	3,280			396		1,866		4,100		
	人工数 再任用職員人件費	人 千円	0.40	U	C	0.60		0.60		0.50	_	
	人工数	人									_	
	総事業費	书	40,61	1	44,4	430	44	1,757	4	5,695		
	個別評価 ※ 別紙	「事務	事業評価基	基準_	」によ	る						
	①優先度(どの程度優先	たされる	るべきか)		3	②妥:	当性(実施方法	去は妥	当である	3か)	3
	学校教育法第19条に	より定	めらわてい			(早	進老の	由語に。	FΩ i	前任由の)世帯収入な	
	半月			0 °		判基					としている	
事務	理					断 勢	により	、生活な			きも多くなっ	
事	由					理由	当であ	る。				
事業												
評	③達成度(成果はどの科	呈度ある	るか)		4	4効	率性(効率的	こ実施	できたた	(יכ	3
価	保護者の就学に関する	S経済的	り負担を軽減	載する	ること	要	綱に基	づいて道	寛正に	処理して	いる。	
	判 ができ 教育の機会性					判	,,,,,, <u>,</u>	- 0 . C.				
	断りている。					断理						
	曲					由						
			ヨポーキバー	+ フ:	■田旦百		- 1	TI Et OO	ケーマ	告 后 击 1	ニおけて日	╆╽ <i>┧╴╅</i> ╗┆
課	● 今後の方向性 ■		現状におり生活保護の			よる					こおける具(基準額の変	
題	(以下より選択)	-	援助費収入	認定		の制度	き改 き				策状況も参	
と今			正や、就学	奨励	遺の支	給対象	全				策を進めて	
後			の拡大などる必要があ] 虔改正	に対例			-ムを	古用した	事務負担軽	診滅を行
の	A 成果拡大に向けて実施方法を		らきみている)	る。				う。				
方	方し、「お本的な目点」、											
白	D 縮小・廃止											
性	E 現状を維持											

	事務事業名			担当			
		(I)		部	学校教育		岡部 君夫
基	課外活動振興事業(、中学校)		課	指導課	担当	小林 晴幸
本	なこと 炒入せ ナミ あに	ナルナフは空はけ		係	指導係	電話	内線2235
ーデ	第5次総合基本計画に			レ・フォ	っ いのたま)	美施根	拠<法令、要綱等>
1	政策項目 03 未来を 大項目 01 ともに			<u> 「・ </u>	トーツの允美)		
タ	中項目 02 学校教					法令に	よる事業実施義務
		ョ 振興基本計画(F	122~H2	26)			○ 3 字未大ル表が (市上乗せあり)
	予算科目コード 款	10 項 03			005 細々目	01 ☑ 任意	
	目的	, , , , , , ,				<u> </u>	(<u> </u>
	<対象は誰、何か>			<対	象をどの程度の	状態にするこの	とを意図しているか>
	公立中学校の生徒			部	活動に対する	評的な指導を	行い、生徒の技術力
						体力の向上を	目指し健やかな体を
				育成	する。		
	実施内容				成果		
	中学校の部活動振興を		内な指導を				ノて、合計1,708回の
	行う指導補助員を配置す	්රං		部沽	動指導補助員の)配置を行った	0
事							
務							
事							
業	¬¬ -		5 0001/	₩ ₩			/## / #+ D+ /2 1F // \
概要	コスト	単位 25決算		初予算	26決算	27当初予算	備考<特財名称等>
安	直接事業費	千円 6,00 千円		6,000	5,628	6,000	
	財 叔去山仝	千円 85	50				
		千円					
	クラルサウサケ	千円					
		千円 5,15	50 (6,000	5,628	6,000	
	一般職員人件費	千円 82		816	811	820	
	人工数	人 0.1		0.10	0.10	0.10	
	再任用職員人件費	千円			3	3	
	人工数	人					
	総事業費	千円 6,82		6,816	6,439	6,820	
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価	基準」に	よる			,
	 ①優先度(どの程度優先	た されるべきか)	3	② ¥	当性(実施方	法は妥当である	3か) 3
			•				
	学習指導要領におい	1て、部沽動は学	校教育の一	- 判)減少により、廃部せ
事	判環として、教育課程と断することとされている	この連携が図られ	るより 留息	断	るを侍ない部)推進を図るこ		らぐためには、本事業
事務	理	٥٥		理	推進を図るこ	こる過名 へめる	<i>)</i> 。
事業	曲			由			
業							
評	③達成度(成果はどの利	呈度あるか)	3	4 效	率性(効率的	に実施できたた)) 3
価	部活動の顧問ではあ	あるが、直接、技	ー 術的な指導	1	部活動指導補	助員を配置する	ることにより、顧問教
	判ができない管理顧問へ	への支援を行う指	導補助員の	、 判 論			骨に推進できた。
	四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	である。					
	理曲			理由			
課		現状にお	ける課題		平成28	年度予算編成は	こおける具体的な取組
題	今後の方向性		とより充実				ても、同程度の取り組
と	(以下より選択)	_ め、必要と				5.	
		確保と財派	泉の確保力	必要で	Ø		
今後		る。					
の	A 成果拡大に向けて実施方法を						
方	B コスト改善に向けて実施方法を	を見直し					
向	C 抜本的な見直し						
性	D 縮小・廃止 E 現状を維持						

	事務事業名			担当部署					
				部	学校教育		岡部 君夫		
基	修学旅行等事業(中	学校)		課	指導課	担当	小林 晴幸		
本				係	指導係	電話	内線2235		
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け				実施根	拠く法令、要綱等>		
	政策項目 03 未来を育	うむ あきしま(教育・文化	・スポーツの充実) 昭島市立学校移動教室等参加児					
- タ	大項目 01 ともにす	うむ (学校教育の	充実)				金交付要綱		
\rightarrow	中項目 02 学校教育					法令に	よる事業実施義務		
	個別計画(年度) 教育	振興基本計画(ト	122~H26	6)		□義務	(市上乗せあり)		
	予算科目コード 款	10 項 03			006 細々目	01 ☑ 任意	(
	目的								
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図しているか>		
	公立中学校の生徒及び	保護者					費用の一部を補助す		
						養者の負担軽減			
	実施内容			実績	• 成果				
	中学校の修学旅行及び	移動教室に要する	る費用の一			修学旅行では	7,400円、移動教室		
	部を補助することにより						計で中学3年生855		
	る。また、参加生徒及び						方面の修学旅行へ参		
	のため、付添又は学校対						泊3日で長野県、群		
事				馬県万	方面への移動教	対室に参加した	。また、学校からの		
務				要請は	こ基づき、付別	または学校対	応いずれかの看護師		
事				配置を	を行った。				
事業									
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	コネ質	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>		
要	直接事業費	千円 10,10		462	9,783	10,336	用ってはおりから		
32	国庫支出金	千円	,0 10,	402	3,700	10,000			
		千円							
	場合体	千円							
	クラルサウサケ	千円							
		千円 10,10	6 10	462	9,783	10,336			
		千円 82		816	9,763 811	820			
	人工数	人 0.1		0.10	0.10	0.10			
	<u> ハエダ</u> 再任用職員人件費	千円	0 (J. 10	0.10	0.10			
	人工数								
	_ 八上郊	人 千円 10,92	96 11	278	10,594	11,156			
		「事務事業評価」			10,594	11,150			
	①優先度(どの程度優先	i されるべきか)	3	②妥:	当性(実施方法	法は妥当である	3か) 3		
	学習指導要領にも示	されているよう!	こ、他人や	1	修学旅行及び和	多動教室での保	R護者の費用負担を考		
	判 対会 白妖環境との道			判 唐			は妥当であると考え		
事		動。 文化芸術活動	助などの体	断理る。	o				
務		特別活動の充実を	を図る必要	埋					
事	曲がある。			曲					
業		コウナフムハ	1	(A) ± b :			0		
評	③達成度(成果はどの科	望度めるか)	4	(4)处]	举性 (こ実施できたた)) 3		
価	修学旅行、移動教室	などの集団宿泊的	的行事は、	No.	目的地や体験	舌動の内容の検	討を行うことで、費		
	判 日頃の学校生活からは			判用	負担を見直する	とともに、事業	美の効率性を向上させ		
	断深い他者とのふれあい	1や、社会との関わ	りりを学ぶ	断た。	o				
	理ことができ、教育活動由ある	りとしても意義のな	あるもので	理性					
	□ ある。			Ш					
= ⊞		現状におり	ける課題		平成28	年度予算編成に	こおける具体的な取組		
話	今後の方向性		省における	貸切り	バス 保護者	の費用負担軽	減を図るため、補助		
課題と	(以下より選択)	の運賃・料	金制度(利	川用ガィ	イド 制度を約	推持していくと	ともに、平成28年度		
)改正に伴う			ても、同程度の	取り組みを行う。		
今然			は値上げに						
後の	A 成果拡大に向けて実施方法を		増大への対						
の	B コスト改善に向けて実施方法を		tを含めてŒ)交付要	吳 利阿				
方	C 抜本的な見直し	の見直し等	手)						
白	D 縮小・廃止								
性	E 現状を維持								

数有振興事業 (中学校) 接		事務事業名				ŧ	担当	部署					
第一次の							部						
1	其	教育振興事業(中学	校)										
1	本						係	指導係					
1	ーデ								実施根	拠く法令、	要綱等>		
中国	ĺĺ					化•	スポ	ーツの充実)					
個別計画 (年度) 教育振興基本計画 (H22~H26) 最新	タ		-	学校教育の	允美)				:+ △ /-	・トフ古光は			
予等科目コード 数 10 項 03 目 02 種目 07 種目 01 図 任意(の4 の4 の4 の4 の4 の4 の4 の				士 計画 (11	100 110	20)							
回り 日的								007 MDD					
公園な日紙			10	項 03	H U	∠ ī				.(□ 高期助守	ופינפ		
安藤内容 生徒が仲間と協力し合うことの大切さを実施させるとされ、ひとつか事をみんなでも対した。 とった。、ひとつか事をみんなでも対した。 とった。、ひとつか事をみんなでも対した。 とった。、ひとつか事をみんなでも対した。 とった。、ひとつか事をみんなでも対した。 とった。、ひとつか事をみんなでも対した。 きん の出場に伴う楽部連挙の支援を行う。 を							く対象	タタどの程度の) 伏能にするこ	とを音図し	ているか>		
とともに、ひとつの事をみんなでやり案げられた満足を与わることで、学級の団結力が向上させる。 実施内容 各中学校が実施する、合唱コンクールの開催に伴う会場信上げや、吹奏楽フンクール等、各種演奏会への出場に伴う楽粉運搬の支援を行う。 事務 事業 機 コスト 直接事業費 干円 1.224 1.306 1.404 1.476 期 都支出金 千円 期 都支出金 千円 別 也方優 千円 以 25決算 26当初予算 26決算 27当初予算 備考<特限名称等〉 直接事業費 干円 1.224 1.306 1.404 1.476 別 地方優 千円 別 也方優 千円 別 也方優 千円 内 204 1.404 1.476 一般限員人件費 千円 820 816 811 820 日曜日間長人件費 千円 820 816 811 820 月日日間最人件費 千円 0 010 010 010 010 月日日間別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 2 2 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3													
実施内容		<u> </u>											
会中学校が実施する、合唱コンクールの開催に伴う会場信上げや、吹楽楽コンクール等、各種演奏会への出場に伴う楽器運搬の支援を行う。 本の出場に伴う楽器運搬の支援を行う。						ì	惑を得	得られることで	で、学級の団組	ま力を向上さ	ぜる。		
各中学校が実施する、合唱コンクールの開催に伴う会場情上げや、吹奏楽コンクール等、各種演奏会への出場に伴う楽器運搬の支援を行う。 市内ら校、約2.65の名の生徒が参加し、合唱コンクール会の設格を通して、突破回路力が向上した。 吉藤		実施内容				Ģ	実績	• 成果					
************************************		各中学校が実施する、											
下田					S 種演奏会								
東京		への出場に伴う楽器運搬	め支援	を行う。									
選集						í	3火刀を	局まった。					
東京	事												
概	務												
据	事												
直接事業費 千円	業		Lavarra	0 E \ \	001	/ 	3 /r/r		071/+777				
関連支出金 千円 源 物方値 千円 源 物方値 千円 元の他特定財源 千円 元の他特定財源 千円 元の他特定財源 千円 元 元の他特定財源 千円 元 元 元 元 元 元 元 元 元										備考く特別	对名称等 之		
別都支出金 千円 1,224 1,306 1,404 1,476 1,476 1,476 1,404 1,476	姜			1,22	4	٦,٦	06	1,404	1,476				
順制を出並										_			
		源地文法											
1,224		7 - 4 - 4 - 5 - 14 - 5 - 14 - 5 - 14 - 14								_			
一般職員人件費		5/\	1	1 3	06	1.404	1.476	-					
A工数										-			
再任用職員人件費										=			
大工数 大										-			
個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか) 3 ②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3 中間が協力し、ひとつの事をやり遂げるという 意識を、合唱コンクールや各種演奏会への出場を 断 遺して、経験することは大切であり重要である。 中間が協力し、ひとつの事をやり遂げるという 意識を、合唱コンクールや各種演奏会への出場を 断 また、各種演奏会への出場も、日頃から活動に取り 理 組んできた成果を発表できる唯一の場であり、楽器 連搬の支援を行うことは妥当である。 ②達成度(成果はどの程度あるか) 3 ④効率性(効率的に実施できたか) 3 合唱、吹奏楽など音楽への意識が向上した。													
1								2,215	2,296	1			
事務		個別評価 ※ 別紙	「事務	事業評価基	基準」に	よる	3						
事務		1 1 優先度(どの程度優先	たされる	ふべきか)	3	0	2妥	当性 (実施方	法は妥当であ	るか)	3		
事務事業					_								
事務 選して、経験することは大切であり重要である。 また、各種演奏会への出場も、日頃から活動に取り組んできた成果を発表できる唯一の場であり、楽器連搬の支援を行うことは妥当である。 3 連搬の支援を行うことは妥当である。 4 効率性(効率的に実施できたか) 3 合唱、吹奏楽など音楽への意識が向上した。特別に合唱コンクールについては、取り組みを通して学級の団結力が向上した。 世間													
事業	事	断通して経験すること				<u>.</u> In	uc — I						
選択の支援を行うことは妥当である。 3達成度(成果はどの程度あるか)	務	埋	_10/19.		2 (4) (5)	Į.	里 組						
図達成度(成果はどの程度あるか)	事	曲				E							
一個	業						O						
当期		③達成度(成果はどの積	呈度ある	3か)	3	(4)郊2	率性(効率的	に実施できた	か)	3		
では、取り組みを通して 学級の団結力が向上した。	1000	。 合唱、吹奏楽など音	音楽へ <i>0.</i>	意識が向」	上した。特	∳ ″	1,11	各学校が創意	エ夫をし、合『	昌コンクーバ	レを盛大に		
理由		に合唱コンクールにつ	ついては				則実施	施することが ⁻	できた。また、	. 各種演奏会	€への出場		
世			<i>」</i> た。			Ī			頃の練習成果?	を発表するこ	ことができ		
課 会後の方向性 (以下より選択)						F	当た。						
今後の方向性 一 前年度から、楽器運搬に係る 現状を維持していく予算編成は勿論、平成27年度の執行状況を注意しながら、楽器運搬に係る予算額の増加を見込む必要があるか否かを検討する。				TO 151 - 1	1								
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	課		_				60.1— I						
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	題		_										
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	لے	(以下より選択) ■	_	了异创儿语		-00) פ	<u>ي</u> ،						
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	今										ایکانهان.		
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	後	Δ 成里拡大に向けて宇施方法を	:目店1.							- 0			
(C) 技本的な見直し (D) (A) (A) <	の												
P D 縮小・廃止 P P P P P P P P P													
L	性	E 現状を維持											

	事務事業名				担当			
					部	学校教育部		岡部 君夫
₩	特別支援教育事業(中学校)			課	指導課	担当	加藤 保之
基					係	特別支援教育	育係 電話	内線2239
本	第5次総合基本計画にあ	がける位置	付け			157552 13326511		処く法令、要綱等>
デ	政策項目 03 未来を育			≦• 文化	• フボ	(一ツの充実)	200120	C (A B)
		すむ(学校			/ ///	. 200762		
タ	中項目 02 学校教育		KH V// L/	~/			注合 に	よる事業実施義務
			<u>雨 (1100</u>) - 110C)				
		辰興基本計				007 4 1 1		(口 市上乗せあり)
-	予算科目コード 款	10 項	03 E	02	細日	007 細々目	O1 ☑ 任意((都補助等あり)
	目的						1000	
	<対象は誰、何か>							とを意図しているか>
	公立中学校の特別支援学	級に在籍し	ている生	徒				ぶと共に、団体で過
								ついて、考えること
					をねら	らいとする。		
	実施内容				実績	成果		
	特別支援学級設置校2校	が実施する	宿泊学習	の実施	特別	支援学級宿泊学	学習に設置校2	校46名の生徒が参
	に伴う学校対応看護師の							沿って実施し、成果
	及び入園料等の補助を行				をあり			
		_ 0						
毒								
事								
務								
事								
業								
概	コスト		25決算	26当初]予算	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>
要	直接事業費	千円	147	1,0	38	889	1,240	
	ュ 国庫支出金	千円						
	財都支出金	千円						
		千円						
	クラルサウサケ	千円						
		千円	147	1 (038	889	1,240	
	一般職員人件費	千円	820		316	811	820	
	人工数		0.10		0.10	0.10	0.10	
		人	0.10). 10	0.10	0.10	
	再任用職員人件費	千円						
	人工数	人	007	4.	25.4	4.700	0.000	
	総事業費	千円	967		354	1,700	2,060	
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業	評価基準	≛」によ	ර			
	①優先度(どの程度優先	されるべき	きか)	3	②¥:	当性 (実施方)	法は妥当である	3か)
	特別支援学級の生徒に				』 宿		为容、引率人数	対等、適切な方法で実
重	判 充実させるために、優	先して実施	ですること	が望ま	判施断	している。		
致	断れる。理				理			
伤	由				由			
事務事業					ш			
栗		ロロボフかり		1	ر مرکبار	\$7.W± (±1.57.65)	に中状でされた	<i>"</i>)
	③達成度(成果はどの程	ほののか		4	(4)X)):	平江 (刘平时)	に実施できたた)) 3
価	毎年実施することによ	り、年間担	3導計画に	明確に	特.	別支援学級の会	主徒の宿泊体験	に対する支援であ
	判位置付けられ、教育課	程の適正な	ま実施のた	めには	判り)率的に実施してい
	断 不可欠な行事となって				断る	0		
	埋				理			
	曲				曲			
		IA1-	たいおける	ス量甲旦百		小井20	在度多管短点!	こおける具体的な取組
課	全 络の方向州		(正により		: ⊢ / - + ³₩			に努め、かつ充実し
題	今後の方向性		近によりがりした				ぇりコスト則冽 を実施したい。	におめ、かり兀夫し
ے	(以下より選択)		かりした		ヘトじ	ス合 /に尹耒で	こ大心したい。	
今		/J:美	こくなり	/Co				
今 後								
の	A 成果拡大に向けて実施方法を見							
方	B コスト改善に向けて実施方法を	見直し						
向	C 抜本的な見直し							
性	D 縮小·廃止							
11土	E 現状を維持							

					+0.1/+0.00					
	事務事業名				担当部署					
					部	学校教育	部課長	岡部	君夫	
	教育推進計画事業(由学:	校)		課	指導課	担当	小林	晴幸	
基		, ,			係	指導係	電話	内線2		
本	笠に海然会は大計画に:	ヒハナフ	法要从比		IVIN	18 -2 W				
本デ	第5次総合基本計画に					· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	夫 他恨	拠く法令、	安削守ノ	
1	政策項目 03 未来を育 大項目 01 ともに育		あきしま(教 学校教育の充		• スホ	(一ツの充実)				
タ	中項目 02 学校教育	<u> </u>					法令に	よる事業実	2施義務	
			本計画(H2	222,426	:)			(□市上乗せる		
						000 400				
	予算科目コード 款	10	項 03	目 02	細日	009 細々目	│ O1 │ ☑ 任意	(都補助等	めり)	
	目的									
	<対象は誰、何か>				<対象	象をどの程度の	D状態にするこ	とを意図して	ているか>	
	公立中学校の生徒				生往	走の基礎的・基	基本的な知識・	技能の習得	及び学習	
							習慣の確立を図		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
					7001071			9 C 0		
	実施内容					成果				
	基礎的・基本的な知識				学	カ調査において	て、東京都及び	が国の平均正	答率を上	
	技能を活用して、課題す	るため	この要な思	考力・判	回るI	項目が出てき#	き。			
	断力・表現力等を育成す	るとと	もに、学習	意欲の向						
	上を図るため、学習習慣									
=	キャリア教育の視点から									
事	しく生きる「昭島っ子」									
務		UDEN	(Z = 18 9 °							
事業										
業										
概	コスト	(単位)	25決算	26当初	1字質	26決算	27当初予算	(備老/性)	財名称等>	
								佣5~109	さロぎサン	
要	直接事業費	千円	6,905	8,	002	6,619	7,840	_		
	国庫支出金	千円								
	財都支出金	千円								
								1		
	7 2 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	千円						-		
		千円	6,905	5 0	002	6,619	7,840	-		
								=		
	一般職員人件費	千円	2,460		,264 3,244 3,280 0.40 0.40 0.40					
	人工数	人	0.30) ().40	0.40	0.40			
	再任用職員人件費	千円								
	人工数	人								
	総事業費	千円	9,365	5 11,	266	9,863	11,120			
	個別評価 ※ 別紙	「事矜	事業評価基	進」によ	る	1	•			
		· - 1 /2			_					
	①優先度(どの程度優先	こされる	るべきか)	5	②妥	当性(実施方	法は妥当である	るか)	4	
	ロカの哲学の方向の	ナム	- - 	コカズキ		中学を知识す	フみるがいコミ田で	<u>+₩75</u>	<u> </u>	
	判 日々の授業の充実の 判 り、学習意欲の向上及						る学習状況調査			
車		ひ字音	省省慣の確立	を図るに	NUC -		らも本事業は多			
事務	M めに必要である。 理				理習	意欲の同上を	図るためにも乳	実施は 妥当で	ごある。	
伤	由				由					
事業	Ш				Ш					
業										
評	③達成度(成果はどの程	建度ある	るか)	4	(4)効	率性(効率的	に実施できたが	か)	4	
価	労力部本のハゼに±	V > 7	ひょうごうせんですべ	ウレフ		中なる中でに	フロンガナケン	\	一古光が中	
	学力調査の分析によ 判 おり 徐々に日標を達			旧上して	MZH		アリングを行り	八、効果的に	-事業が実	
	刊 おり、徐々に目標を達断	[风し]	つつある。		断	できるように	している。			
	理				理					
	曲				由					
			現状におけ	ス調明		π c +00	(午)	におけて日	木のたまり名	
課		_			(A) ++-		年度予算編成			
題	今後の方向性	-		島市教育振			推進計画事業に			
سلر	(以下より選択)	-	画にある41				財源確保が見る			
と今			かな学力の別				アンドビルドを			
ラ			成・健やか7				むこととなるた			
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	来に向かって				度と同程度の	予算は確保	したい。	
の			て、各学校を							
方	B コスト改善に向けて実施方法を	元旦し	踏まえた中							
向	C 抜本的な見直し		事業として							
性	D 縮小·廃止		討していくが		.пшv) (-1/				
土	F・現状を維持		C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	5 °						

	古双古光力			担当部署					
	事務事業名								
				部	学校教育:			君夫	
₩	学校保健衛生事務(中学校)		課	指導課	担当	森山	陽子	
基		1 3 120		係	学務係	電話	内線2:		
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け		1713	אוונגני כ		拠く法令、		
デ			****		0 >	夫ル依	拠へ活力、	安削守/	
)	政策項目 01 未来を育 大項目 01 ともに育	育む あきしま(育む(学校教育の		• スホ	パーツの充実)	学校保健	安全法		
タ	中項目 02 学校教育	<u> </u>				法令に	よる事業実	施義務	
	個別計画(年度)	J					(□市上乗せる		
		40 TF 00		// m □	004 /		_		
	予算科目コード 款	10 項 03	B 03	細目	001 細々目	O1 ☐任意	(□ 都補助等る	めり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度σ)状態にするこ	とを意図して	ているか>	
	公立中学校の生徒			生徒(の健全育成をE	日指して健康管	理や校内の	遷	
	五 並下5 及の工版				寺、管理、改善				
					の向上を図る。			及しテロ	
	実施内容				成果				
	• 学校医や学校薬剤師の	助言・指導に基づ	づく保健指	生徒の	の健全育成のた	こめの健康管理	や衛生維持	を行い、	
	導			学習I	環境を整えるこ	とができた。	インフルエ	ンザ等の	
	・飲料水やプール水の水	質検査や衛生管理	B維持. 保		時には学校医院				
	健室に備える器具の整備			健康	管理に役立てた	こと また プー	・ル水説明会	:では では では	
	・生徒の事故や病気など		スタクシュー		民健所等から担				
事		の米型はのころ	3979-						
務	の借り上げ			もり	ハ、プール内で	ごの境児発用に	- 俊立 (しも	りつに。	
重									
事業									
大			001/5		00,45	OZW체マケ	/## -	コナ ク エト ケケ へ	
概	コスト	単位 25決算			26決算	27当初予算	佣名人特別	財名称等>	
要	直接事業費	千円 18,16	51 18,	756	18,546	18,728			
	□□□■重支出金	千円							
	財都支出金	千円							
		千円							
	7 0 16 15 15 15	千円					-		
			.4 40	750	40E40	40.700	_		
	一般財源	千円 18,16		756	18,546	18,728			
	一般職員人件費	千円 2,46	- ,	264	3,244	1,640			
	人工数	人 0.3	SO (0.40	0.40	0.20			
	再任用職員人件費	千円							
	人工数	人							
	総事業費	千円 20,62	1 22.	020	21,790	20,368			
		「事務事業評価			2.,.00				
	①優先度(どの程度優先	たされるべきか)	3	②妥	当性 (実施方)	法は妥当である	るか)	3	
		キャナフ ^*		4	生の独古笠田)	ᄼᄍᇗᇛᄷᄼ	# + ± / + - - - - - - - - - - 		
	学校保健安全法に基づ	さ美地するへき	事業での		徒の健康管理が				
車	刊 る。 断			שווים יי	、専門家である			諍・助言	
事務	理			理は	大変役立ってる	おり、その存在	正は大きい。		
力	由			由					
事業	ш			ш					
業			_						
≣平	③達成度(成果はどの程	呈度あるか)	4	4)効	率性(効率的	に実施できたが	5 ')	3	
価	学校で1日の大半を過	ごし 数奈活動を	そ行ってい	当	校医、学校薬法	划師け 生生の	りは事からな		
					ベム、子校条) 、維持管理に				
	ME OTHER PROPERTY			新土					
		は一貫以を日指9/	こめに人変	理學	・助言や相談	い身近でしなら	3 6 1/こを2分2	☆ 日) C な)	
	増有効である。 由			断理由	0				
	<u>"</u>			Ш					
		現状におり	ける課題		亚成28	年度予算編成	における具体	本的な取組	
課	今後の方向性		がを表現している。	心容迹。		つ調和のとれた			
題									
لح ا	(以下より選択)		らに強化し			の健康保持、増	進、子首塚	・児の川山上	
と今			校生活を過					-	
7			暑とも連携を	図る場		及び学校薬剤			
後	A 成果拡大に向けて実施方法を	_{見直し} がある。			指導に基	きづく保健指導	澤等に取り組	ಲ್.	
の	B コスト改善に向けて実施方法を								
方		-,000							
白	C 抜本的な見直し								
性	D 縮小・廃止								
II	F・現状を維持								

	事務事業名					担当						
						部	学校教育			君夫		
基	健康管理事務(中学	!秋)				課係	指導課	担当		陽子		
本デ	 第5次総合基本計画に	おける	位黑村计			1糸	学務係	電話	内線2: 拠<法令 、			
デ	政策項目 01 未来を			物容	• 文化	• フポ	ーツの充実)	天 / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	拠< 	女酬守/		
	大項目 01 ともに					- ///		学校保健	安全法			
タ	中項目 02 学校教	育						法令に	よる事業実	₹施義務		
	個別計画(年度)								□市上乗せる			
	予算科目コード 款	10	項 03		03	細目	002 細々目	O1 ☐任意	(都補助等。	あり)		
	目的 <対象は誰、何か>					∕ \ \ \	るたどの程度 <i>の</i>	分状態にするこの	とを音図し.	ているかゝ		
	公立中学校の生徒及び教	職員						建康の保持増進		CV1013.7		
		4447				/_/_	X O 3×14/9×07/		: C			
	実施内容						成果					
	学校保健安全法に基づき				44	診結果に基づき、疾病の予防措置や必要な治療の指導						
	【生徒】結核健康診断・ 検査	心電区	検査・尿検	"鱼	資皿	を行い、健康の保持増進を図ることができている。						
		• 循環	器系検診・	消化	'器系	健康診断実施生徒数 結核健康診断 2,590人						
事	検診・子宮がん検診・V						図検査 886.					
務							查 2,579人					
事						貧血机	食査 1,384,	λ				
事業												
概	コスト	(単位)	25決算		26当初		26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>		
要	直接事業費	千円	8,77	3	9,8	397	8,890	8,802	-			
	国庫支出金 対 都支出金	千円							_			
		千円							_			
	内での他特定財源							-				
	一般財源	8,77	3	9,8	397	8,890	8,802					
	一般職員人件費	千円	2,46			448	2,433	1,640				
	人工数	人	0.3	0		0.30	0.30	0.20	-			
	再任用職員人件費 人工数	千円 人							_			
	八工数 総事業費	刊	11,23	3	12.	345	11,323	10,442				
			事業評価基				,					
	1優先度(どの程度優先				3	_	当性 (宝施方	 法は妥当である	ろか) ろか)	3		
	学校保健安全法に基づる。	ノ己夫川	e 9 るへる =	₱悪($(\mathcal{C}_{\mathcal{O}})$			の健康保持は生 和のとれた人間				
事務	迷江					断雷		令に基づき適切				
一務	理由					理由						
事業						Ш						
評	③達成度(成果はどの種	呈度ある	るか)		4	④ 効:	率性(効率的	に実施できたが	(יכ	3		
価	生徒及び教職員の健康	5亿块	シロスニとも		•	兴	校匠に診ても	らうことで、生	- 注の健康に			
	判 また、健診により病気							らうここと、ゴた、壁診後も引				
	断 とができた		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	_		断関	に受診するこ	とができ、早期				
	理由					理き由	る。					
		11	TO INC.		-m.c.z	ш	1			1.464		
課		_	現状にお			ᄝᄼ		年度予算編成は				
題	今後の方向性	-	生徒の健全保持を図る					建全育成と心と を図るために児				
ے	以下より選択	-	め、より対					業であり、継続				
課題と今後			いて保健担	当者	連絡会	等でも			- ·			
後の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し	報共有を行	が検	討して	いく。						
方	B コスト改善に向けて実施方法を	を見直し										
自	C 抜本的な見直し											
性	D 縮小・廃止 E 現状を維持											

	事務事業名			担当部署					
				部	学校教育	部課長	岡部	君夫	
	学校災害共済事務(山学校)		課	指導課	担当		陽子	
基		十丁(人)		係	学務係	電話			
本	/// / / / / / / / / / / / / / / / / / 			1余	子伤所				
ーデ	第5次総合基本計画に	なける位置付け				美施根:	拠く法令、	安綱等>	
	政策項目 03 未来を育	すむ あきしま(教育・文化	・スホ	ペーツの充実)	昭島市立	な小・中学校	金掛資共交	
)		すむ(学校教育の				補助要約			
タ			70/2/					北美级	
	中項目 02 学校教育	∃					よる事業実		
	個別計画(年度)						(□ 市上乗せる	あり)	
	予算科目コード │ 款	10 項 03	B 03	細目	003 細々目	O1 ☑ 任意	(□ 都補助等を	あり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>			< \$\tag{\psi}\$	象をどの程度の	伏能にするこ	とを音図して	ているから	
	公立中学校管理下の生徒				活動中に、児童			でかかつ	
				に医り	寮費に対して (に陝金が給付る	:れる。		
	実施内容			宇 績	成果				
	【日本スポーツ振興センタ		+1			51人			
	学校の設置者と日本スポーツ								
	書共済給付契約により、小等					40件			
				給付額	額: 2,216,5	540円			
	害について保護者に災害共派								
事	分: 1,481,395円 保護者		38,86UH)						
	【全国市長会学校災害賠償額		ニュケット サケプランプ						
務	学校施設の欠陥や管理上の								
事	動中に発生した事故が原因で		事態に備え						
業	加入している。(保険料:4	73,372円)							
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	1 予算	26決算	27当初予算	備老 / 性目	財名称等>	
							用"5~105	る日かせく	
要	直接事業費	千円 2,68	37 2,	813	2,645	2,893			
	」 国庫支出金	千円							
	財都支出金	千円							
		千円					1		
	7 0 1644 5 1945						=		
	沢との他特定財源	千円							
	一般財源	千円 2,68		813	2,645	2,893			
	一般職員人件費	千円 1,64	-0 1,	632	1,622	1,640			
	人工数	人 0.2		0.20	0,20	0,20	1		
	再任用職員人件費	千円	.0	0.20	0.20	0.20	-		
							-		
	人工数	人							
	総事業費	千円 4,32	27 4,	445	4,267	4,533			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価」	基準」によ	る					
			_	_	Malil a company				
	①優先度(どの程度優先	:されるべきか)	2	②妥	当性 (実施方)	法は妥当である	ふか)	3	
	おおばまりけざけない	エズの声サルケー	サガンヘサコ	عدم	お笠田てるの	5+4×1+*バニー	ハンアは ゴ	ト ^^ フ さ ナ c 立	
	教育活動中は学校管理				校管理下での				
車	ME C 0/3 17/3 2/6 V 1/C 0/3	、个測の事態に	団心 9 るに	nuc -	きるので妥当	でめる。 保護者	か字校生活	5上の安心	
事務	断めにも必要である。			тш (С	経済的負担減し				
	理			理し	て学校から申	青するため、に	ナがの状況に	こついても	
事	由			由把	握しやすい。				
業									
評	③達成度(成果はどの程	≌度あるか)	4	④	率性(効率的	こ実施できたか)))	3	
一価				· ///	TIT (W)TID		,		
ТШ	教育活動中の事故等に	より児童が負った	にけが等に	全	国の学校を対象	象とした共済保	保険は他にな	く、転校	
	判ついて保除金が給付さ			判一	も対応できるの				
	断での経済的負担軽減に			迷灯) C/%) — 05 C G.	<i>J</i> G 0		
	理えることができ有効性		の事态に開	理					
	自力なことがては有効性	:ハのつ。		由					
		現状におり	ける課題		平成28	年度予算編成に	こおける具体	本的な取組	
課	今後の方向性		医療助成が受	シナニナ		下での教育活			
題									
ع ا	(以下より選択)		1ては、医療			の災害共済給付		女へのの	
今			ないため、			迷続して加入す		- A VE 4-	
7			いったり、手			賞補償保険につ			
後	A 成果拡大に向けて実施方法を		こいった誤解	゚゚゚をし	やす 任が問∤	Oれ賠償責任を	:負う事態に	.備え、継	
の		1い面がある	5 。		続してカ	0入していく。			
方	B コスト改善に向けて実施方法を	元旦し				. •			
向	C 抜本的な見直し								
	D 縮小·廃止								
性	E 現状を維持								

	事務事業名					担当					
	+D3X455B4 (4AA		+	V 1-	_ _\	部		教育			君夫
基	就学援助(給食・医	療)	事務(甲	字形	父)	課係		導課 務係	担当電話		陽子
基本デ	 第5次総合基本計画に	おける	がまなけ			1余	子	751余			
デ	政策項目 03 未来を		あきしま(教育	₹• 文化	• スポ	ニーツの弁	(実)	学校教		女嗣サン - 大教育委員
夕	大項目 01 ともに					2 (1)	. , ,			援助費支給要	
9	中項目 02 学校教	育								よる事業実	
	個別計画(年度)	4.0	TT 00			/m 🗂	00 4 4m			ろ(一市上乗せる	
	予算科目コード 款 目的	10	項 03	E	03	細目	004 細	7日	O1 日任意	(都補助等る	あり)
	<対象は誰、何か>					< \$1\$	桑东どのぼ	呈度の	状態にするこ	とを意図して	ているか>
	公立中学校において経済	的な理	由で就学困	難	な生徒				を援助すること		
	の保護者					教育で	を受ける	ことた	ができる。		
						- / +					
	実施内容 【対象者】昭島市に住所	た右し	小立の由営	幼力	一左箝		• 成果 ^	古 纶[E	見童数:延べ	602 l ±	こ 山 安百 ・
	する生徒の保護者で、生						10.00 10.00		「宝奴・严、	020/\	
	び、要保護者に準ずる程	度に困	窮している			医療費:支給児童数:延べ 21人 支出額:32,594					
	【支給内容】学校給食費	,医療費	B E			円					
事											
務事											
事業											
概	コスト	(単位)	25決算		26当初]予算	26決	算	27当初予算	□ 備考く特別	財名称等>
要	直接事業費	千円	29,80			806	30,1		32,373		
	国庫支出金財物支出金	千円						192			上就学援助
		5	2		103	1	107 53		□費補助金 □都支出金		
	内地归原								→ 破災児童 • 被災児童	生徒就学	
		29,75	6	29.	703	29,8	323	32,320	十一一		
	一般職員人件費	千円	2,46			448		133	1,640		
	人工数	人	0.3	O	(0.30	C	08.	0.20		
	再任用職員人件費	千円									
	人工数 総事業費	人 千円	32,26	Q	30	254	32,5	555	34,013		
			事業評価基				02,0		04,010		
	a —						业件 (≢	145 1	ナルガンブギ	マか)	3
	①優先度(どの程度優先				3				法は妥当であ		
	学校教育法第19条に	より定	められてい	る。			済情勢に り、妥当		生活が困窮	する世帯も多	<i>う</i> くなって
事務	断					断	り、女ヨ	(a)	<i>ა</i> .		
務	理由					理由					
事業						Ш					
評	③達成度(成果はどの利	呈度ある	るか)		4	4)効	率性 (效	率的	に実施できた	か)	3
価	保護者の経済的負担を		·	べき	•				商正に処理し		
	判の機会均等を図るため			C	、我用	判	門に至ノ	0101	四川に火吐土 ()	CV100	
	断理					断理					
	由					由					
			TELLICATI		= = = = = = = = = = = = = = = = = = =			#00	左右又然怎 一	におけっこ	+45+ 75.40
課	今後の方向性 □	_	現状におけ 就学援助費			羽中生			年度予算編成 V状況を勘案し		
題	(以下より選択)	-	額の制度改						んながら制度は		
2	.51.1 51.5 /23/10	_	支給対象者	íのŧ	拡大など	の課題	夏が い	<. =	またシステムを		
課題と今後			あり、今後しながら見				単説 減・	を行う	O		
の	A 成果拡大に向けて実施方法を		しなり, 口ど		して快ご	19 る。					
方	B コスト改善に向けて実施方法を C 抜本的な見直し	*兄旦し									
白	D 縮小・廃止										
性	E 現状を維持										

	事務事業名	担当部署							
	子奶子朱 口				部	学校教育部	部課長	坂本	忠司
	尚抗 <u>始</u> 合寓尚 <u></u> 章謹合笑声致				課 学校給食課 担当 森谷 豊				
基	学校給食運営審議会等事務								
		L	/ L CD / L / L		係	庶務係	電話	22	
本デ	第5次総合基本計画に						美施村	艮拠<法令、	安綱等>
Ιí			あきしま(教育		・スオ	ペーツの充実)		校給食運営審議会	
タ	大項目 O1 ともに配	きむ(き	学校教育の充実	実)			昭島市学	校給食運営審議会	全条例施行規則
9	中項目 02 学校教育	 育					法令に	こよる事業乳	実施義務
	個別計画 (年度)							务(□ 市上乗せ	
	予算科目コード 款	10	項 05 E	3 04	細日	002 細々目	01 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		
	10年14日2 1 1 1 MM	10	英 00 L	J O+	חשות 🗀	002 1107 1			u, j,
	 <対象は誰、何か>				/ 5 514	象をどの程度の	いけ能にオフィ	- レを辛回し	アハスかく
	昭島市学校給食運営審議会条例及び同条例施行規 則に基づき、教育委員会が委嘱した委員が学校給食					校給食の円滑を			
						給食の運営に関			節同は、安
	の運営に関する事項を審		し、合甲する	0	貝の	調査審議必要な	は資料を提出	9 රං	
	実施内容				実績	成果			
	昭島市学校給食運営審議:	会条例に	より、教育委員	員会が諮		成26年度は、審	議会を3回開催	¥し、第3回σ)審議会で
	問する次に掲げる事項につい					交給食運営のあり			
	1 学校給食の献立に関す	ること。			は、エ	P成25年度の学	校給食の実施	伏況や食物アし	ノルギー、異
	2 学校給食用物資(給食	材料)與	購入に関するこ	ے.		入防止の対応など			全でおいし
	3 学校給食に係る衛生管理に関すること。					交給食を提供でき			
事	4 学校給食費に関するこ				また	こ、学校給食費会	会計の予算・決	算及び監査報	告も審議さ
務	5 学校給食法第2条に規切	ig する学	校給食の目標は	達成に必	れ、係	呆護者から徴収し	ノた大事な学校	な給食費の適正	運用にも寄
事	要な事項				与した	Ē.			
業									
概	コスト	(単位)	25決算	26当初	7予算	26決算	27当初予算	算 備考く特	財名称等>
要	直接事業費	千円	320		351	290	551		, is 2 is 5
	」、国庫支出金	千円	020		<u> </u>	200	001		
	財製支出全	千円							
	海四文四立	地方债							
	広 地刀領								
	訳での他特定財源	千円							
	一般財源				351	290	551		
	一般職員人件費	職員人件費 千円 820			816	811	820)	
	人工数	工数 人 0.10		(0.10	0.10	0.10)	
	再任用職員人件費	千円							
	人工数	人							
	総事業費	千円	1,140	1	167	1,101	1,371		
						1,101	1,071		
			学术 叶Ш坐午	- 100	<i>`</i> ⊘				
	①優先度(どの程度優先	こされる	ふべきか)	2	②妥	当性 (実施方)	法は妥当であ	うるか)	3
	調理場の建替えなど	"台北六丝		明かい		当坊給舎に関っ	オス舌西た苔	田油ウを行る	うために
	判積しており、調理場の				学校給食に関する重要な意思決定を行うために は、学校給食の実情を理解している学校長やPTA、				
事					ווויר ויט				
務	一川川及兵の以北ると主女			云ノ追	断 医師など多様な委員により構成されている諮問 に意見を求めることは妥当である。また、公募				
車	理加する中では、必要性由	は非正	に同い。		4 10	.思兄を氷める。 市民も入って(
事業					7 0	<u>マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	1900 C' III	氏の思えて	文映 Cari C
評	③達成度(成果はどの程	ロウカス	371)	4	金	蒸性 (动家的	に宝饰できた	: / 11)	3
価	り 達成皮(成末はCのA	E反める	3/3.)	4	④効率性(効率的に実施できたか) 3				
1Ш	総食用食材の安全確	保やア	プレルギー対応	等によ	Mad	委員報酬は、ハ	小中学校長及	び保健所職員	員は無報酬
	判る学校給食に対する信					し、その他の			
	断 滴正運田など 衆議会								-
	埋				理				
	由				由				
			ロルクナバナコ	7 = 0 8 5		TI # 00	左连又然怎么	*におはるロ	/
課	A // a + + !!!	_	現状における		<u> </u>		年度予算編成		
題	今後の方向性	-	今回諮問さ				四開催してし		
と	(以下より選択)		営のあり方」				義のため、5[回の開催を予	をしてい
			ただくために						
今			報を提供する				は、答申され		
後	A 成果拡大に向けて実施方法を		意見が活発と	なるよう	検討		ついて」踏ま		
の	B コスト改善に向けて実施方法を		必要がある。				『施方法、ア		
方	C 抜本的な見直し	-,0=0					な課題に取り	組んでいく必	必要があ
白						る。			
性	D 縮小·廃止								

	事務事業名		担当部署						
				部	学校教育部	部課長	坂本 忠司		
₩	学校給食(調理場)	運営事務		課	学校給食詞	果 担当	小川 和彦		
基		, 3 4,3		係	共同給食		2218		
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け				実施根	!拠く法令、要綱等>		
ナ	政策項目 03 未来を育		育•文化	・スホ	パーツの充実)	2 (30)2			
	大項目 01 ともに育	. , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,							
タ	中項目 02 学校教育			法令による事業実施義務					
	個別計画(年度)	3					「(市上乗せあり)		
	予算科目コード 款	10 項 05	B 04	細日	003 細々目				
	目的	10 34 00		ή·ω C			1(
	<対象は誰、何か>			< \$\dag{\psi}\$	多をどの程度の		とを意図しているか>		
	市内の共同給食調理場(小学校9校• 由学校	53校) の						
	児童・生徒。		(0), ()	適切な栄養の摂取による健康の保持を図り、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につける。					
				, 0,					
	実施内容		宝结	• 成果					
	1 各共同調理場校に給資	全を提供する			由学校1511	人に対し、年間、小学			
	2 食に関する正しい知識		ままりに		30-01/1 03回、中学校1				
	つけさせるための事業を		20210				Eの親子を対象に2回開		
	① 栄養士による栄養				. 延べ54人の				
事	② Let's 食育クッキン	ング教室の開催		٢٥	お弁当の日」に	ついては、5	月19日を統一実施日		
務	③ 「お弁当の日」の!						nぞれ年3回実施した。		
事	④ 食育シンポジウム	の開催		Γ	食育シンポジウ	7ム」には、1	07人の参加を得た。		
事業									
概	コスト	(単位) 25決算	26当初	1字質	26決算	27当初予算	備考く特財名称等>		
要	<u> 一 </u>	千円 133,393			132,450	134,041	庁舎管理光熱水費		
女	」国庫支出金	千円	104,	300	132,430	134,041	」 (契約管財ほか13		
	財製支出全	千円					課)雇用保険料(職		
		千円					員課ほか23課)各種		
		千円 244		247	234	229	講習会等負担金(ス		
		千円 133,149			132,216	133,812	ポーツ振興課ほか6		
	一般職員人件費	千円 216,480	-		205,994	200,080	- 課)		
	人工数	人 26.40		5.40	25,40	24,40			
		千円		160	4,160	8,900			
	人工数	人		1.00	1.00	2.00			
	総事業費	千円 349,873			342,604	343,021			
		「事務事業評価基			0 12,00 1	0 10,021			
	①優先度(どの程度優先	記されるべきか)	4	2)妥	当性(実施方法	法は妥当である	るか) 3		
	学校給食は、児童・	生徒に対して適切	な栄養の		食材の調達から	う調理、また、	配膳までを直営(調		
	判 摂取により健康の保持			判 理場から各学校までの運搬業務は委託)で実施し、 断 安全で安心な給食の安定供給を維持している。ま					
事務	断 にわたり健康的な生活								
務	理しい知識と望ましい食	習慣を身につるた	めに重要				る中で、栄養教諭・栄		
事業	由な役割を果たしている) _o		由養	士・調理員なる	ど人的資源を含	主かした取り組みをし		
美		「庶ちっか)	1	(A) th	77 NH (+++++++++++++++++++++++++++++++++++		41)		
評	③達成度(成果はどの程	ぼ皮めるか)	4	49	率性 (効率的)	こ実施でさた	b) 3		
価	安全で安心な学校給	食の安定的な提供	により、	学校給食は各調理場校の給食時間に合わせて調					
	判適切な栄養の摂取によ	る保持推進を図る	ととも				心なおいしい給食の提		
	断に、人的資源を活用し	た取り組みにより	食育にも				理員の定年退職に伴う		
	理貢献をしている。由			T 197			職員の対応により経費		
	Ш			四削	減を行っている	క .			
= 🖽		現状におけ	る課題		平成28	年度予算編成	における具体的な取組		
課	今後の方向性	食器等の約	圣年劣化が				買替えや個別食器化を		
題と	(以下より選択)	安全で安心な				くうに、他の紹	Y費のさらなる削減に		
<u>ک</u>		をきたしてい							
今然		に努め食器等							
後の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直しり給食の充乳	まを図る必	要がま					
の	B コスト改善に向けて実施方法を	_{記見直し} る。							
方向	C 抜本的な見直し								
	D 縮小·廃止								
性	F 現状を維持								

	事務事業名		部署	署					
	3 3/3 3 7/4 2			部	学校教育部	部課長	坂本 忠司		
-	学校給食(自校給食材	校) 運営事務		課	学校給食		黒部 早苗		
基		X,		係 自校給食担当 電話 内線22					
本デ	第5次総合基本計画にあ	おける位置付け					拠く法令、要綱等>		
ブ	政策項目 03 未来を育		ペーツの充実)						
タ 大項目 01 ともに育む (学校教育の充実) 学校給食法、食育基本 中項目 02 学校教育 法令による事業実施									
タ			<u> </u>			法令に	よス事業宝施義器		
	個別計画(年度)	J							
	予算科目コード 款	10 項 05	B 04	細日	004 細々目		-		
		10 項 00	<u> </u>	WW					
	日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間 日間			< \$\psi \delta	多をどの程度の	一大能にオスこ	とを意図しているか>		
	市内の自校給食校(小	学校6校。由学校3	(校) の						
	児童・生徒。	JAICH AIOAIT)1X/ UJ	適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図るとともに、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に					
					させる。				
	実施内容				• 成果				
	各自校給食校に給食を	担州する				由学生1.1 <i>1</i> 1	O人に対し、年間小学		
	・食に関する正しい知識			30、中学校 ²					
	けさせるための諸事業を						この親子を対象に2回開		
	1 栄養士による栄養技				、延べ54名の				
=	2 Let's食育 クッキン					を統一実施日として全			
事務	3 「お弁当の日」の						F間3回実施した。		
防击	4 食育シンポジウムの				育シンポジウム				
3 4 食育シンボシワムの開催									
美		OF X	001/4			071/477/7			
概	コスト	(単位) 25決算	26当初		26決算	27当初予算			
要	直接事業費	千円 107,573	115,9	913	76,221	115,144			
	国庫支出金財が支出金	千円					• 雇用保険料		
		千円							
		千円							
		千円 156		168	169	174			
	一般財源	千円 107,417	115,		76,052	114,970			
	一般職員人件費	千円 225,500	199,9		178,420	164,000			
	人工数	人 27.50		4.50	22.00	20.00			
	再任用職員人件費	千円		320	8,320	16,020			
	人工数	人		2.00	2.00	3.60			
	総事業費	千円 333,073	324,		262,961	295,164			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基準	準」によ	ර					
	①優先度(どの程度優先	こされるべきか)	4	② ¥	当性 (実施方)	法は妥当である	るか) 4		
			•	•					
	学校給食は児童・生			自校式の学校給食は、温かいものは温かく、冷たいもの は冷たいまま、給食時間に合わせ提供できることから、安					
事				新々	ルだいまま、和. ・安心で美味し	艮时间にロリビ い給食の捍仕に	.佐供(さることがり、女)		
事務	断 たって健康な生活を送理 知識と望ましい食習慣								
事	由 役割を果たしている。	で多にノリるフス	し里安仏						
事業	反引き来たしている。								
評	③達成度(成果はどの程	厚度あるか)	4	(4)対	率性 (効率的	こ実施できた	か) 4		
価			•	今年度、民間委託している中学校3校のうち1校					
1000	安全で安心な学校給判 適切な栄養の摂取によ								
				111/2			-対応マニュアルの見		
			かにより		がらも経費の		食の安定供給を維持し ヽ~		
	理食育にも貢献している	00		由る	からひ吐食の!	別別に劣めてい	110。		
		TO INC. TO	7 =007			左中 <i>马怀</i> "三"	C+147044++=/2		
課	A44 A + + + + + + + + + + + + + + + + +	現状における		8 111 1			における具体的な取組		
題	今後の方向性	食器等の紹介の表					替えや共同調理場の個		
کے	(以下より選択)	全・安心な総					5、経費のさらなる削		
今		きたしている 点から食器の				ン る 。			
後		ナセル 奴事							
の	A 成果拡大に向けて実施方法を見	の買琴ラなと							
方	B コスト改善に向けて実施方法を	_{現直し} の具合えなど ための経費を							
向	C 抜本的な見直し	る。	コートラク	ルンタル	ر بی ر				
性	D 縮小・廃止	J.							
I.T.	F・現状を維持								

	市政市兴夕			担当部署					
	事務事業名					+n =m ==	1 □+		
	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	10 \ /// 1 + //	W 3.4	部	学校教育			忠司	
基	学校給食施設(調理	場)維持管理第	 養務	課	学校給食		森谷	豊	
				係	庶務係	電話	221	8	
本デ	第5次総合基本計画に	おける位置付け		•		実施根	拠く法令、	要綱等>	
ァ	政策項目 03 未来を育		数育• 文化	• フゕ	ペーツの充実)			<u></u>	
ı		ずむ(学校教育の		7//		学校給 1	食法		
タ						注 合に	トフ古兴中	计定金字	
	中項目 02 学校教育	∃					よる事業実		
	個別計画(年度)						(□ 市上乗せる	ろり)	
	予算科目コード 款	10 項 05	a 04	細目	004 細々目	O1 🗹 任意	(都補助等を	あり)	
	目的								
	<対象は誰、何か>			<対象	象をどの程度の	状態にするこ	とを意図して	こいるか>	
	昭島市立学校のうち小	学校9校,中学校:	3校の児		全・安心な給食				
	童・生徒に給食を提供す				こ支障が生じた				
	場施設。				適切な維持管理				
	実施内容				成果				
	調理場施設・設備、調				里場施設・設備				
	実施するとともに、経年				幾器等の保守管				
	調理機器等について計画	的な修繕及び買替	えを行		比した施設・部				
	う。		に買し	ハ替えることに	より、児童・	生徒に安全	でおいし		
=					交給食を提供す				
事				7.110 PC 0 DC 17 13		,,,,			
務									
事業									
業									
概	コスト	単位 25決算	26当初	7予算	26決算	27当初予算	備考く特別	は名称等>	
要	直接事業費	千円 15,963		258	18,303	16,810			
	』、国庫支出金	千円	0 10,	200	10,000	10,010			
	財都支出金						_		
	海海大山亚	千円				_			
		千円							
	訳での他特定財源	千円 529		472	499	430			
	一般財源	千円 15,43	4 12,	786	17,804	16,380			
	一般職員人件費	千円 12,300	0 12,	240	12,165	12,300			
	人工数	人 1.50		1.50	1,50	1.50			
	再任用職員人件費	千円		1,00	1.00	1,00			
	人工数	人					_		
			2 25	400	20.460	20110	_		
	総事業費			498	30,468	29,110			
	個別評価 ※ 別紙	「事務事業評価基	をすってを	る					
	11優先度(どの程度優先	=されスベきか)	3	② <u>\foralle</u>	当性 <i>(</i> 宇施方:	はけ巫当である	スか)	3	
	一度が及べての性及後が	1C119. (C1)	0	②妥当性(実施方法は妥当であるか) 3					
	児童・生徒に安全で	おいしい学校給食	を提供す	限られた予算の中で適切な維持管理に努めている					
_	判るために、施設・設備	、調理機器等を衛	断生的で良	判 が 施設の老朽化が進んでおり 建巻えを含めた施					
事	断好な状態に維持するこ	とは大変重要であ	5る。	冼丌 ≡元	運営の検討を				
務	埋			埋					
事	曲			由					
事務事業									
評	③達成度(成果はどの程	(度あるか)	3	④効率性(効率的に実施できたか) 3					
価			_						
, 625	施設・設備、調理機制におた予算の中で、計				計画的な調理				
					持管理を実施				
	などを実施し、適切な	:保守管理に努めて	ている。	断理る	など予算の支出	出を抑制するこ	ことに努めて	<i>:</i> いる。	
	由			由					
				ш					
		現状におけ	†ろ锂顆		平成28	年度予算編成	における目標	本的な取組	
課	今後の方向性	世同調理	<u>/ る味恩</u> !場について	-1 + z:		26年度第3回等			
題		・	カトタカー	協設	±未 一十次2 ▲ ഈ おいて	「学校給食運営			
ع	(以下より選択)	「がら40年以							
今						もされ、同27:			
後		み、修繕等	い貧用も毘	別し		それを踏まえて マス	、子仪和艮建	出出国ル	
	A 成果拡大に向けて実施方法を!	_{見直し} る。		\7±1++ *	策定され		2 0 = 1 = 1 - ++	ベハマナヘ	
の	B コスト改善に向けて実施方法を		同調理場の			D施設運営もる	この計画に基	ノいく検	
方	C 抜本的な見直し	含めた施設		アキに	急に 討を進め	りる。			
白	D 縮小・廃止	必要である	0						
性	日間状を維持								

学校給食施設(自校給食校)維持管理 選								担当部署				
●		₩±±«∧ ∧ ±==== / ←±±		L _ _\	- /-		部			坂本	忠司	
1	基	字校給食施設(自校給食校)維持管理										
1	本	第5次総会其末計画に	公器付け									
大項目 ○1 ともに育む(学校教育の元実)	ーデ				教育・	文化	• スポ	ーツの充実)	X JIETX		女們女/	
現計 10 10 10 10 10 10 10 1							2 (1)	2 00/000/				
予算科目コード 数 10 項 05 目 04 翻目 004 種母目 02 図 丘底 図 図 日前 日前 日前 日前 日前 日前	9		育						法令に	よる事業実	€施義務	
回的							'			_		
大型教育			10	項 05	Ħ	04	細目	004 細々目	O2 U 任意	(都補助等	あり)	
市内の自校給食校(小学校6校・中学校3校)の							< \$\d	夏をどの程度の	の伏能にするこ	とを音図し	ているかゝ	
競人の関係を受けている。 参校の表別という。 参校の表別を持ち、大量調理に欠くことのできない。 別理機器等の保守管理を適切に実施するとともに、経年等化した調理機器等について計画的な質替えを 行う。 事務 「直接事業費 千円 22.257 9.508 9.333 13.276 その他特定財源 財務を出金 千円 16.000 4.100 4.100 4.100 第一次 20世界と財源 17円 5.684 4.835 4.702 12.746 日間別評 17円 12.300 12.240 12.165 12.300 月上野 150 月上野 15			学校6	5校 • 中学校	3校	(i) (i)						
実施内容 調理施設、設備、大量調理に欠くことのできない調理機勝等の保守管理を認切に実施するとともに、経年劣化した調理機勝等について計画的な責益えを 合う。		給食調理施設						设備、調理機	器等を給食調理	業務に支障	がない良	
調理権施設、設備、大量調理に欠くことのできない。 期理機器等の保守管理を適切に実施するとともに、経年 経年劣化した調理機器等について計画的な質替えを 行う。												
調理機器等の保守管理を適切に実施するとともに、経年 経年劣化した調理機器等について計画的な買替えを 行う。 「大年劣化した調理機器等について計画的な買替えを 技術のでは、少学校給 変を安定供給している。 「大田の地域では、少学校給 変をの程度を安定は、後年 (大田の地域では、大田の地域では、大田の地域では、少学では、少野では、少野では、大田の地域が、大田の地域が、大田のは、大田の地域が、大田の地域が、大田の地域が、大田の地域が、大田の地域が、大田の地域が、大田の地域が、大田のは、大田のは、大田のは、大田のは、大田のは、大田のは、大田のは、大田のは			=m +m /-	カノニトの	マキ	<i>t=1</i> \			十月・田田にん	7/- 607	s ナナ ハ = 田	
25 (
(中の		経年劣化した調理機器等	につい	ころだすると 1て計画的な	.こも :買替	えを						
フスト		(行う。 事						安定供給して	ハる。			
要	事											
概	務											
概	事											
要	一概	コスト	(単位)	25決質	2	26当初	予質	26決質	27当初予算	備考く特	財名称等>	
関連支出金 千円 16,000 4,10												
順間を出立している。			国庫支出金 千円 16,000 4 都支出金 千円 16,000 4 加速 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		О	4,	100	4,100		• 行政財產	全使用料	
内 日		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)										
一般財源		内地址			70		-70	E04	500			
一般調員人件費		5/\										
大工数				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						_		
A工数									· ·			
編事業費 千円 34.557 21,748 21,498 25,576												
個別評価 ※ 別紙「事務事業評価基準」による ①優先度(どの程度優先されるべきか)				2455	7	04.	740	04.400	05.576	_		
事務事業 神価 安全・安心な給食を安定的に提供するために施問 安全・安心な給食を安定的に提供することに進行することで20年から25年を目安に老朽化したものから計画的に買替えを実施している。 3 (全) 本ののできたが (大) では、必要不可欠である。 4 (大) でものから計画的に買替えを実施している。 3 (本) 本ののできたが (大) でものから計画的に買替えを実施している。 4 (大) でものから計画的に買替えを実施している。 4 (大) でものから計画的に買替えを実施している。 5 (大) でものから計画的に異性のできたか (大) でものから計画的に関係できたか (大) でものから計画的に関係できたか (大) でものから計画的に実施できたか (大) でものから計画的に実施できたか (大) でものから計画的に関係できたか (大) では、必要では、次のでは、経力では、水) では、水)								21,498	25,576			
事務事業		~					_	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	***	フかり	2	
事務事業 神田 図達成度 (成果はどの程度あるか) 3 (一) 「限られた予算の中で計画的な調理機器の買替えた要的に提供している。												
下では、												
中	事											
図達成度(成果はどの程度あるか)	務	埋) O 0				埋た					
図達成度(成果はどの程度あるか)	事						⊞					
では、	美河	③達成度(成甲はどの類	2度ある	スか)	,	3	(分類を) (対象的に実施できたか) 2					
関いている。 現場では、安全・安心な給食を要定的に提供している。 現状における課題 今後の方向性 (以下より選択) 「以下より選択) 「大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、大のでは、				,								
要定的に提供している。 現状における課題 今後の方向性 (以下より選択) A 成果拡大に向けて実施方法を見直し B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止 関連 現状における課題 平成28年度予算編成における具体的な取組 を全・安心な給食を安定的に提供するた 理機器等について、中期的な視点に立って計画的に対応し、経費の平準化に努める。 不経費の平準化に努める。 で経費の平準化に努める。	1000											
理由		断安定的に提供している		メエ・メル	コッタット		断な				大文がIIC方	
課題と今後の方向性(以下より選択) と		埋					埋					
今後の方向性												
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	課	AW 0 + 4 111	_				./++	· ·				
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	題		-									
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	ے	以下より選択	-									
の方向 B コスト改善に向けて実施方法を見直し C 抜本的な見直し D 縮小・廃止	分級											
方向 にはいて実施がある。 にはいて実施がある。 には、大きないでは、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	仮の	A 成果拡大に向けて実施方法を	見直し									
向 中 ロ 縮小・廃止			を見直し									
	白											
	性	E 現状を維持										

	事務事業名	担当部署										
	>>< 1± 4∧ ∧ ≠= 1□ 4± ±= 25				部	学校教育			忠司			
基	学校給食費収納事務			課 学校給食課 担当 吉村 紀子 係 収納 係 電話 内線2216								
基本デ	 第5次総合基本計画に	おけるだ	活出は		1余	収 納 化						
ーデ	政策項目 03 未来を			な育・文化	・スポ	ーツの充実)						
 夕	大項目 01 ともに背				2 (1)	2 (3) (3)		卜学校給食 費	登計規則			
9	中項目 02 学校教育	育						よる事業実				
	個別計画(年度)	40	T OF		/ m □	005 / 50		(市上乗せる				
	予算科目コード 款 目的	10	項 05	∃ 04	細目	005 細々目	○1 ☑ 任意	(□ 都補助等る	めり)			
	<対象は誰、何か>				< \$1\$	夏をどの程度 の	状態にするこの	とを意図して	ているか>			
	市内公立小・中学校の	児童・生	徒の保護	者			内をなくし、給					
							食材の購入財	源を確保し	て、食材			
						の円滑化を図る	5.					
	実施内容 1 学校給食費の効率的	ナシリカダサン	- 土納尹に	かする電		• 成果 5年度 現年度	分収納率:99.8	20/				
	話・督促状・訪問徴収等			XJ 9 の电			力収納率:99.6 分収納率:43.6					
	2 食材購入費の円滑な		5年度 総収納	率:99.3%	201							
	な管理		6年度 現年度 6年度 過年度	分収納率:99.6 分収納率:23.0	5% 0%							
事				率:99.1%	<i>57</i> 0							
務												
事業												
概	コスト	(単位)	25決算	26当初	予質	26決算	27当初予算	備考く特別	財名称等>			
要	直接事業費	千円	2,851		102	2,875	2,978	NI 3 (197	(1 1 1 2)			
	国庫支出金財製売出金	千円										
		千円						-				
	内地址中	内地址中央			7			-				
	151	一般財源 千円 2,8		3.0	095	2,875	2,978					
	一般職員人件費	千円	16,400		320	16,220	16,400	_				
	人工数	人	2.00		2.00	2.00	2.00					
	再任用職員人件費	千円	3,280		328	3,328	3,560	-				
	人工数 総事業費	人 千円	0.80 22,531		0.80 750	0.80 22,423	0.80 22,938	-				
	個別評価 ※ 別紙					22,425	22,930					
				_		N/WH / C=+5-+-	\. \.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.\.	フ カン	2			
	①優先度(どの程度優先			3			法は妥当である		3			
	学校給食を運営して				3年度に職員数	なを削減し、	より効果					
事		判 支を適正に管理するとともに、給食費を公平・2 断 正に収納して財源確保を図り、円滑な食材調達を					断					
務	埋 行うことは必要不可欠な事務ではあるが、 運の優				理							
事業	由 先度としては安定した	:給食の排	是供が優先	する。	由							
栗評	③達成度(成果はどの科	(۱ ۱)	3	④	率性 (动率的))	4					
		学校給食については、各市で実施方法が違うた判め、押に比較けできないが、当市のは沿から見た										
	断 場合 高い収納率を維	断場合。高い収納率を維持するとともに、給食費会					断					
	理計を適正に管理してい	るが、食	食材調達も	円滑に行	理由							
	出なっている。				Ш							
課		-	状におけ		SIK WI		年度予算編成に					
題			紀艮賀に.	ついて消費	祝りょ		問かな催告・未					
لح ا	今後の方向性	- \t	食材費の	田次ぐ宮曜	かぬる	F 11, 🖶 7.	こくいぶが終いだって					
^	ラ俊の万回性		食材費の	相次ぐ高騰 給食費につ			る収納率の向	上に回けて	の取り組			
今然		え	食材費の				3の収納率の6	上に回けく	ひり 取り 作出			
課題と今後の	(以下より選択) A 成果拡大に向けて実施方法を	え し ^{見直し}	食材費の た、適正な				(4) (1) (2) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5	上に回けて	の扱り船			
の	(以下より選択) A 成果拡大に向けて実施方法を B コスト改善に向けて実施方法を	え し ^{見直し}	食材費の た、適正な				の民権を	JEKNOT (の扱うが			
	(以下より選択) A 成果拡大に向けて実施方法を	え し ^{見直し}	食材費の た、適正な				の民の大学ので	J.E.C.DIT (の対象が対抗			